金沢大学

KANAZAWA UNIVERSITY



大学案内
2024

Information & Data



金沢大学長 和田 隆志

金沢大学大学院医学研究科博士課程修了。医学博士。金沢大学教授,金沢大学学長補佐,金沢大学医薬保健学域医学類長,金沢大学副学長(研究力強化・国際連携担当)を歴任。2020(令和2)年4月,国立大学法人金沢大学理事(研究・社会共創担当)・副学長。2022(令和4)年4月から現職。

新たな世界を拓く「未来知」で希望ある社会に貢献しよう

金沢大学のメインキャンパスは石川県金沢市に位置し，豊かな自然・伝統文化と現代的な街並みが共存する素晴らしい立地にあります。1862年に創設された加賀藩彦三種痘所を源流とし，旧制第四高等学校等の前身校から受け継いだ160年余の歴史と伝統を有し，地域とともに学都・金沢を築き上げてきました。

金沢大学では，「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」を大学憲章の基本理念に掲げ，学士課程・大学院課程それぞれ育成する人材像を「金沢大学<グローバル>スタンダード（KUGS）」として示しています。KUGSに立脚した本学の教育の大きな特長は「自ら学び，自ら育む」という自発的な学びにあります。本学で学ぶ皆さんには自発的な学びを通して，壁を乗り越える強い志を土台とした「人間力」と，あらゆる知を融合した「総合知」を身につけてほしいと思います。その上で，未来の課題を探求しその克服に貢献する知恵，さらには未来の価値を生み未来の社会を創造するための知恵である「未来知」を生み出す人材に育ってほしいと願っています。皆さんが，深い教養や優れた課題解決能力とともに「未来知」により，あるべき社会を先導する「金沢大学ブランド人材」となることを期待しています。

金沢大学には，そのための素晴らしい環境が整っています。学士課程・大学院課程いずれも分野融合型のリベラルアーツ教育やSTEAM教育を強化しています。また，在学中に一度は海外留学やラボローテーションなどの他流試合を経験するよう勧めています。さらにナノ生命科学研究所などフラッグシップ研究所群が有する世界トップ水準の研究力と，広大なキャンパスを活用した産学官金連携によるオープンイノベーションを基盤に，専門分野を越えて学際的知見を学び，課題の全体像を俯瞰的に見通す力を鍛えることができます。自分にはない世界観や知見を持つ人と交流し，社会との共創による新たな価値の創出に取り組むなど，自らの枠を越える越境体験のチャンスが皆さんを待っています。

金沢大学は，新たな世界を拓く「未来知」により希望ある社会に貢献するべく，これからも益々発展していきます。

皆さんの可能性は無限に広がっています。皆さんの能力を最大限に引き出せるよう，教職員一同，全力でサポートいたします。金沢大学は皆さんを心からお待ちしています。

和田隆志



地域と世界に開かれた教育重視の研究大学

日本海側の基幹的な総合大学として160年を超える歴史を有する金沢大学は,

世界を牽引する国際的な教育研究拠点として, 挑戦的な取組みを一層加速させています。

本学は, 学生が卒業までに身に付けるべき能力として

「金沢大学〈グローバル〉スタンダード(KUGS)」を定め,

人間力を磨く教育制度を有しています。

文部科学省「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」の採択拠点である

ナノ生命科学研究所などのフラッグシップ研究所群をはじめとして,

優位性・独自性のある研究分野の伸長と実証研究の展開に全学を挙げて取り組んでいます。

国内外の企業・研究者と共に最先端の人材が集まる場,

基礎研究の深化や融合研究・実証研究の場としてさらに発展していきます。

金沢大学で過ごす学生生活は, あなたにとって, めざましい成長をかなえる時間となるでしょう。

INDEX

学長からのメッセージ

02 令和6(2024)年度入試NEWS
多様な学類と入試制度

04 KUGS
Kanazawa University "Global" Standard
金沢大学が育成する人材像

06 留学・国際交流
世界に輝く真のグローバル人材育成

10 一人ひとりの成長をかなえる学びの環境
学域学類制と学修支援

12 キャリア支援
多様なキャリア形成を支援

14 金沢大学の教育組織
4学域・20学類

15 融合学域(3学類)
文理融合の知識を基に,
イノベーションをリードする。

27 人間社会学域(6学類)
学ぶことは, 普段の社会生活のなかに
たくさんあります。

51 理工学域(7学類)
領域を超えることで,
可能性がさらに大きく広がります。

78 医薬保健学域(4学類)
医療人にとって大切なすべてを,
日々, 身に付けていきます。

92 大学院
世界の学術発展に寄与できる
人材を養成。

96 大学院進学のすすめ
社会が求める高度専門人材に!

97 博士の学位取得への経済的支援
大学院の高度な学びを支える充実した支援

98 令和5(2023)年度
入学者選抜試験状況

99 学生生活

100 課外活動
課外活動支援にも力を入れています

101 学生たちのある一日
先輩たちはこんな毎日を過ごしています

102 キャンパスマップ
緑あふれ, 学修環境抜群の広大なキャンパス

104 周辺GUIDE
キャンパス周辺にある2つのエリアをご紹介

令和６(2024)年度

入試NEWS

本学は,「金沢大学〈グローバル〉スタンダード(KUGS)」の理念に基づき,
社会の大変革期においても活躍できる人材を育成するため,さらに進化します。

入試に関する最新情報は
こちらから

本学Webサイト
入試情報

本学入試情報
アプリ

金沢大学で新たな知と出会う

01 4学域・20学類での学び

令和5年4月,融合学域スマート創成科学類を設置

令和５年４月,融合学域に,仮想と現実の高度な融合を活用して持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創成する人材の養成を目指すスマート創成科学類を設置しました。スマート創成科学類の設置により,本学の教育組織は4学域・20学類となり,学びをさらに深化させます。

多様な入試制度

02 女子枠特別入試

理工系女子が持つ観察力を育んでイノベーションの創出や共生社会の実現へ!

本学では共生社会の実現を目指して,様々な個性を持つ学生や教職員が互いの特性を尊重し,それぞれの資質や能力を十分に発揮できるダイバーシティ(多様性)に関する取り組みを行っています。その活動の一環として,諸外国の大学に比べて比率が少ない理工系の女子学生や女性研究者・技術者を育成するために,女子学生インターンシップや女性研究者リーダー育成研修などを支援しています。女性が持つ観察力や洞察力を育み,様々な科学技術のイノベーション(新しいものや価値の創造)を促進することは大学や社会全体にとっても重要な課題になっています。
これらの社会的要請に応えるため理工学域では,令和６年度入学者選抜試験(令和５年度実施)から５学類(数物科学類,機械工学類,フロンティア工学類,電子情報通信学類,地球社会基盤学類)において,女子枠特別入試を導入します。

03 超然特別入試

卓越した才能を持ち,その才能を活かして社会的課題に取り組む意欲を評価!

金沢大学
コンテスト

本学では特別選抜「超然特別入試」を実施しています。本入試には,①A-lympiad(エーリンピアード)選抜,②超然(ちょうぜん)文学選抜の２つの選抜があります。本入試は,①数学的に又は②文学的に特異な才能を持ち,その才能を活かして将来専門的分野で社会的な課題の解決に取り組む強い意欲を持っている人を受け入れて育成するために,志願者の能力・資質・意欲を多面的・総合的に評価する入試です。

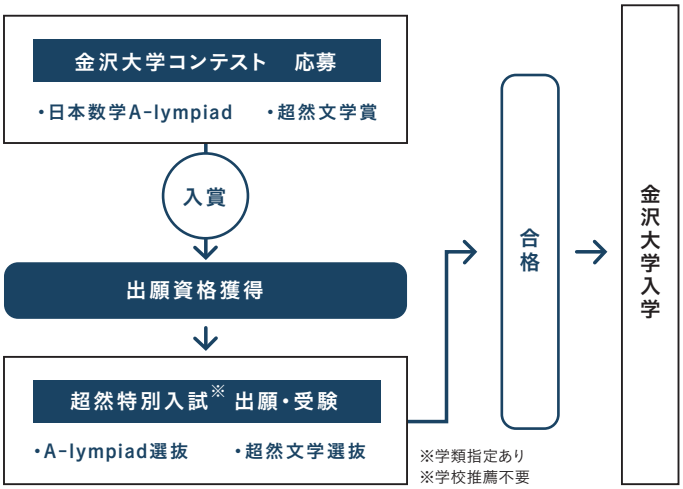
①日本数学A-lympiad

本学が主催する数学コンテスト。同じ学校に在籍する３～４人がチームになり,現実の世界的課題を背景として作成された実社会に起こりうる問題(英文)を読み解き,数学の力を利用して社会にとってより良い解決案を提案することを競う大会。本コンテストで入賞した上位チームを,本学はオランダで開催される世界大会(Math A-lympiad)に日本代表として派遣。

②超然文学賞

本学が主催する文学コンテスト。小説と短歌の２部門を有し,「言葉の力」で人間の新しい可能性を切り拓くことのできる人材を発見し,その能力を称え,励ますことが目的。

コンテスト入賞から入学までの流れ

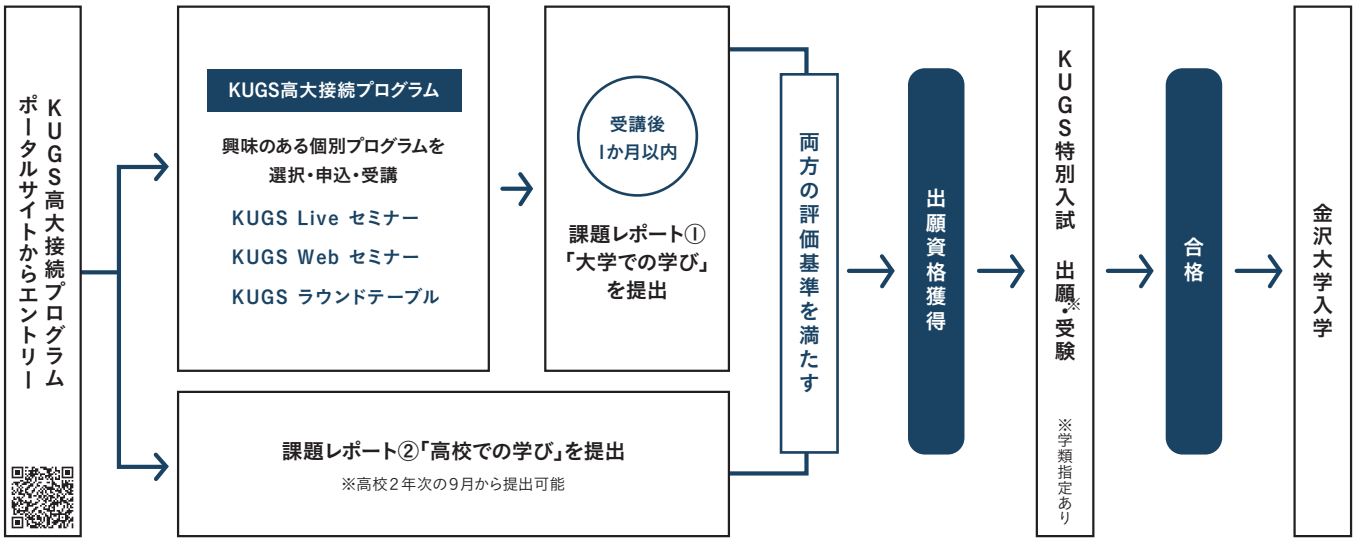


04 KUGS特別入試

KUGS高大接続プログラムを通じて，本学での学びに必要な能力・資質を評価！

本学では特別選抜「KUGS特別入試」を実施しています。本入試は，「基礎的知識・技能を修得し，それらを活用して自ら課題を発見し，探究する能力を備えている人」，「将来に明確な目標を持っており，主体的に行動し，他者と協働しながら，自身の夢を実現しようとする強い意欲を持っている人」を受け入れて育成するために，志願者の能力・資質・意欲を多面的・総合的に評価する入試です。KUGS高大接続プログラムを受講し，受験する年度の８月31日までに「大学での学び」「高校での学び」の２種類の課題レポートを提出し，基準を満たした受講者に出願資格を付与します。

プログラム受講から入学までの流れ



※KUGS特別入試への出願資格を得るためには，「高校での学び」及び「大学での学び」を受験する年度の8月31日までに提出し，両方とも評価基準を満たす必要があります（提出順はどちらが先でも構いません）。
※国立研究開発法人科学技術振興機構のグローバルサイエンスキャンパス事業の第一段階を修了した者（大学等が開講するグローバルサイエンスキャンパス事業によるプログラムにより一次選抜後に受講者を育成する二次選抜までの育成プログラムを修了した者）も出願できます。詳細は入学者選抜要項を確認してください。

KUGS高大接続プログラムとは？

KUGS高大接続プログラムは，「金沢大学＜グローバル＞スタンダード」（詳細p.４）の能力が身に付くように開発した，本学独自の制度です。セミナー等様々な探究的学びの機会を提供し，将来社会をけん引するために必要な能力を高校生の段階から養成します。

05 文系・理系一括入試

将来やりたいことを充分に考えた上で学類若しくは専攻へ移行することができる！

本学では，「学ぶ内容や所属する学類を，入学した後に決めたい人」のために，入学してからの１年間，自分が本当に学びたいことは何なのか，将来どのようなことがしたいのかを充分考えた上で学類若しくは専攻へ移行することができる「文系・理系一括」入試を導入しています。一括入試で本学に入学すると，１年次では，国際基幹教育院の「総合教育部」に所属し，文系，理系ごとにそれぞれ共通したカリキュラムに基づいて，充実した共通教育（教養教育・基礎教育）を実施します。２年次から文系学生は融合学域又は人間社会学域，理系学生は融合学域，理工学域又は医薬保健学域（医薬科学類，保健学類理学療法学専攻及び作業療法学専攻を除く）の各学類（保健学類の場合は専攻）へ移行します（移行先の学類は本人の志望と，学業成績等を考慮の上決定します）。

入学者選抜要項・学生募集要項の発表・請求方法

□学生募集要項の発表時期
○　入学者選抜要項／７月下旬に公表予定
○　特別選抜学生募集要項／９月下旬に公表予定
○　一般選抜学生募集要項／11月上旬に公表予定

□入学者選抜要項の請求方法
右記の①，②のいずれかにより請求してください。
※各募集要項は，Webでの公開のみしており，冊子体での配布は行いません。

①テレメールでの請求方法
インターネット利用の場合
右記の二次元バーコードを読み取ってアクセスしてください。
https://telemail.jp/
テレメールでの資料請求番号
入学者選抜要項　583020

②大学情報センター「モバっちょ」での請求方法
携帯電話・スマートフォン利用の場合
右記の二次元バーコードを読み取ってアクセスしてください。
パソコンの場合
下記URLにアクセスしてください。
https://djc-mb.jp/kanazawa-u2/
※「モバっちょ」の請求方法に関する問い合わせ
大学情報センター　モバっちょカスタマーセンター
TEL. 050-3540-5005（平日 10：00～18：00）

KUGS Kanazawa University "Global" Standard

世界に輝く真のグローバル人材育成

グローバル化が不可逆的に進行する現在の国際社会。本学では，自己の使命を国際社会で積極的に果たし，知識基盤社会の中核的なリーダーとなり，常に恐れることなく現場の困難に立ち向かっていける人材を育成します。本学は育成するこの人材像を，金沢大学〈グローバル〉スタンダード（Kanazawa University "Global" Standard）として，育成する能力・体力・人間力を次の６つのスタンダードで表しています。



スタンダード 1

自己の立ち位置を知る

鋭い倫理感と科学的知見をもって，人類の歴史学的時間と地政学的空間の中に立つ自己の位置，自己の使命を主体的に把握する能力

- 科学的世界観
- 批判的思考力
- 歴史的洞察力
- 地政学的洞察力
- 規範意識



スタンダード 2

自己を知り，自己を鍛える

自己を知り，その限界に挑戦し，知的冒険と心身の鍛錬を通して常に自己の人間力を磨き高めていく能力

- フィロソフィー
- アイデンティティ
- 健康増進
- 心身の成長
- 克己



スタンダード 3

考え・価値観を表現する

論理的構成力や言語表現力を駆使して概念やアイデアを明確に表現し，かつ自己の感性や価値観を的確に他者に伝える能力

- 論理的構成力
- 物語力
- 言語表現力
- 感情表出力
- 創造的形象力



スタンダード 4

世界とつながる

他者への深い共感にもとづいて異文化と共生し，各人にとっての自国と郷土の文化への自覚と誇りをもって，世界と積極的につながっていく能力

- 共感・歴史観
- 日本文化・金沢文化理解
- 異文化理解
- 国際関係の理解
- 国際コミュニケーション力



スタンダード 5

未来の課題に取り組む

科学技術の動向，自然環境変動，持続可能性などの多角的視座から，地球と人類，国際社会と日本の未来を総合的に予測し，未来の課題に取り組んでいく能力

- 想像力・創造力
- 情報分析力
- 総合的判断力
- 蓋然性
- 持続可能性



スタンダード 6

新しい社会を生きる

Society 5.0において，幅広い分野や考え方を俯瞰して異分野をつなげる力と新たな物事にチャレンジするマインドを備え，多様な他者との協働により未来の社会的課題を解決に導くための能力

- デジタル革新力
- 人間拡張力
- データリテラシー
- メタ解析力
- 課題解決力

スーパーグローバル大学創成支援［SGU］

社会のグローバル化が急速に進む中，さまざまな場でグローバルに活躍できる人材の育成が，急務です。スーパーグローバル大学創成支援事業とは，世界トップレベルの研究を行う大学や国際化を牽引する大学を重点的に支援する文部科学省の事業です。金沢大学は，このSGU事業タイプB（グローバル化牽引型）の24校の１校として採択され，事業を推進しています。

TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN

すべての学域・学類の学生が，金沢大学に入学してまず学修するのが共通教育科目です。
KUGSを実現するために，共通教育においてKUGS教育プログラムを推進しています。

GS科目

金沢大学として学ばせたい科目を体系的に厳選。すべての学生は各スタンダードから２～３科目以上の単位を修得します。

- 現代世界への歴史学的アプローチ
- グローバル時代の政治経済学
- グローバル時代の社会学
- ケーススタディによる応用倫理学
- 地球生物圏と人間

- 哲学（自我論）
- パーソナリティ心理学
- グローバル時代の文学
- 健康科学
- 細胞・分子生物学
- エクササイズ&スポーツ実技

- クリティカル・シンキング
- 価値と情動の認知科学
- 芸術と自己表現
- スポーツ科学

- 地域社会と文化人類学
- 日本史・日本文化
- 異文化間コミュニケーション
- 異文化体験
- グローバル時代の国際協力
- グローバル社会と地域の課題

- 科学技術と科学方法論
- 統計学から未来を見る
- 環境学とESD
- 生活と社会保障
- 現代社会と人権

- インテグレーテッド科学
- AI入門
- 情報の科学
- デザイン思考入門
- 論理学と数学の基礎

共通教育で学ぶこと

導入科目

さまざまな学問に対する基礎を身に付ける！

- **大学・社会生活論**：大学生活の基礎から現代的教養や将来設計までの幅広いレクチャー
- **地域概論**：地域と共に生き，世界へ羽ばたく基礎を創る
- **データサイエンス基礎**：データサイエンスの基礎知識，全員必携であるパソコンの活用法を修得

GS言語科目

実践で役立つ「使える英語」を身に付ける！

- **TOEIC準備**：外部検定試験で本学が求める英語力の向上
- **EAP（English for Academic Purposes）**：大学の授業や研究で必要な英語運用力を身に付ける
- **日本語科目**：留学生の日本語力の向上

基礎科目

専門分野の学修に必要な基礎学力を修得する！

融合学域，理工学域，医薬保健学域の学生を対象に，主に数学，物理学，化学，地学の分野を学修

初習言語科目

「英語」以外の外国語も身に付ける！

ドイツ語，フランス語，ロシア語，中国語，朝鮮語，ギリシア語，ラテン語，スペイン語，日本語：学類ごとに必修，選択又は自由履修を指定

その他の共通教育科目

- **教育職員免許状関係の科目**：日本国憲法概説等
- **いしかわシティカレッジ**：単位互換制度によって石川県内の大学が授業科目を提供
- 放送大学の授業科目も履修可

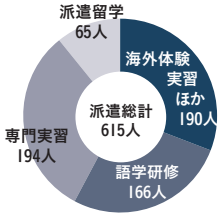
留学・国際交流

日本人学生と外国人留学生がともに学ぶ環境の醸成

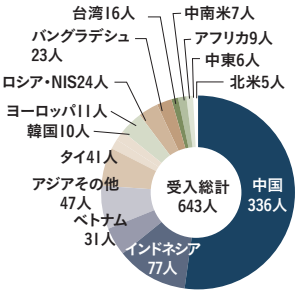
本学では,世界各国のトップ大学等と国際交流協定,学生の交流に関する覚書を締結しています。この協定・覚書に基づき,相互の学生交流を行い,日本人学生と外国人留学生が切磋琢磨し,ともに学べる環境づくりを行っています。「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の使命をもって,学生生活をとおして国際感覚と倫理観を有する人間性豊かな人材育成を目指しています。

在学中に一度は海外へ！学生の海外経験の奨励

豊かな国際感覚をもった人材の育成を目指し，短期又は長期の海外派遣留学を積極的に推進しています。また，クォーター制（4学期制）を導入し，学生が留学しやすい環境の整備や，海外留学支援のための充実した奨学金制度も設けています。詳細はp.8,9を確認してください。



公式海外派遣プログラム派遣数（令和元年度）



外国人留学生の出身国・地域（令和4年5月現在）

国際感覚を育むキャンパス環境

●外国人留学生と共同生活

角間キャンパス内に外国人留学生と日本人学生が，1つのユニット（男女別）で生活するシェアハウス型の宿舎を設置しています。共同生活をとおして，異文化理解を深めることができます。



●国際交流スタジオ

外国人留学生と日本人学生の〈学び〉をとおした交流の促進を目的に，ディスカッション・プレゼンテーションの設備を備えたスペースを各図書館内に整備しています。

●外国人留学生の学生生活をサポート（チューター制度）

日本人学生が外国人留学生の学修，研究をはじめ，役所の手続きや対人関係のアドバイス，サポート等生活全般を支援することで，実生活における相互異文化理解を促します。

●外国人留学生とのジョイントクラス

日本人学生と外国人留学生が共に日本文化・社会を学ぶ授業方式です。各学類や国際機構等で開講しています。





●図書館での国際交流イベント



● English Hour!

“English Hour!”は，日本人学生と外国人留学生が，気軽に英会話を楽しむ無料のイベントです。金沢大学の学生は，どなたでも何回でも参加することができます。英語力は問いません。辞書等を持ち込むことも可能です。イベントを通じて，様々な国の友人を増やしたり，英語で自己紹介や雑談を行うことで英語に慣れ，留学準備に役立てたりすることができます。

学生・教職員の英語力向上をサポート！

▶金沢大学スーパーグローバルELP※センター ※English Language Programs

全学の英語能力向上のため，学生・教職員向けに英語研修プログラムを開講しています。

▶英語能力基準も卒業要件

本学では，全ての学域・学類で卒業に必要な英語能力基準を設定しています。共通教育科目「GS言語科目」や専門教育科目「学域GS言語科目」での手厚い学修指導体制や，TOEIC等の英語外部検定試験の受験料補助制度や，成績優秀者奨学金制度による支援も行っています。



▶英語学修アドバイザーによる生きた英語の修得

日本語も堪能な英語のネイティヴスピーカーが，アドバイザールームに常駐しています。日常的に英会話が可能な場として，英語によるコミュニケーション能力の向上や，留学相談等の目的で多くの学生が訪れ，留学の意義や適切なアドバイスを行い，留学の後押しをしています。英会話セミナー，検定試験対策等，各種イベントも実施しています。

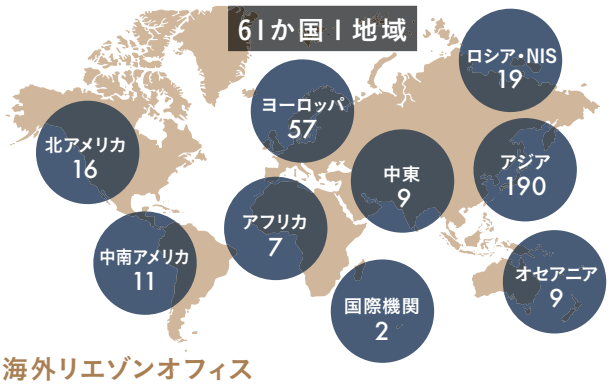


▶オンライン英語学修(e-learning)

パソコンのほか，スマートフォンやタブレットでも利用可能なオンライン英語学修を導入しています。

金沢大学の海外ネットワーク

320 国際交流協定機関数



海外リエゾンオフィス

教育・研究活動，情報発信等の海外拠点で，次の2種類があります。

■海外事務所

外国人留学生の募集活動，帰国外国人留学生・外国人研究者とのネットワークの維持・構築や，海外広報活動等の拠点

■教育研究拠点

教員の研究推進，学生の海外インターンシップ等海外派遣時の現地支援等の拠点

中国，インドネシア，韓国，タイ，ベトナム，ケニア，ベルギー，ドイツ，オランダ，ロシア，アメリカ合衆国，グアテマラ，ホンジュラス（合計13か国，29拠点）

※令和5年4月Ⅰ日現在

派遣留学生（長期）留学先の例

- 中国：北京語言大学，北京師範大学，大連理工大学，東華大学，南京大学，蘇州大学，延辺大学，中国人民大学
- インドネシア：インドネシア大学
- インド：ティラク・マハラシュトラ大学
- 韓国：漢陽大学
- マレーシア：マラヤ大学
- タイ：チェンマイ大学，カセサート大学，シーナカリンウィロート大学
- ベトナム：ハノイ大学，ハノイ国家大学外国語大学
- 台湾：国立台湾師範大学，国立台湾大学，国立政治大学法学院
- トルコ：チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学
- オーストラリア：オーストラリア国立大学，ニューイングランド大学，シドニー工科大学，チャールズ・ダーウィン大学
- ベルギー：ゲント大学
- チェコ：カレル大学
- スウェーデン：カールスタード大学
- フィンランド：アールト大学，ユバスキュラ大学
- フランス：ジャン・ムーラン・リヨン第3大学，オルレアン大学，ロレーヌ大学，トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校
- ドイツ：レーゲンスブルク大学，ジーゲン大学，デュッセルドルフ大学，ヴュルツブルク大学
- アイルランド：ダブリンシティ大学
- ノルウェー：ノルウェー科学技術大学社会科学テクノロジー管理学部社会学・政治学学科
- ポーランド：ワルシャワ大学
- スペイン：アルカラ大学，バルセロナ自治大学，サラマンカ大学 サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学
- イギリス：セントラル・ランカシャー大学，シェフィールド大学
- イタリア：ボローニャ大学言語文学翻訳通訳学部フォルリ校及び通訳翻訳学部
- オランダ：ライデン大学人文学部
- ロシア：カザン連邦大学，極東連邦大学
- カナダ：モントリオール大学
- アメリカ合衆国：ネヴァダ大学リノ校，ニューヨーク州立大学ニューポルツ校，タフツ大学 ニューヨーク州立大学バッファロー校，イリノイカレッジ，ワグナーカレッジ

留学体験記

派遣留学　留学先　シーナカリンウィロート大学（タイ）　人間社会学域地域創造学類　西垣 晴菜 さん



私が所属していた，シーナカリンウィロート大学のSWUICという学部では，全ての授業が英語で開講されており，タイ語が分からなくても十分授業に参加できます。またこの大学はHTMというコースを選択すると，コース内のほとんどの授業にフィールドトリップが用意してあり，クラスの仲間たちと一緒に国内旅行をすることができます。さらにシーナカリンウィロート大学では必ず留学生Ⅰ人につきⅠ人以上の現地学生がバディーとしてサポートを行ってくれます。日常生活や授業で困ったことがあってもすぐに助けてくれるので安心です。

私は皆さんに，大学だけではなく，タイという国も留学にオススメしたいです。と言うのも，タイはいろんな国の人とコミュニケーションをとることができます。物価の安さや，住みやすい便利な環境，都会と自然の両方を体験できることもあり，タイには日本人と同じ，英語を第二言語とするたくさんの外国人が観光もしくは留学に来ています。場所によっては，ここは本当にタイかと疑うほど西洋人で溢れている場所もあるんです。ハイレベルな語学力が求められる英語圏行くのは自信が無いという学生の語学留学にはぴったりな国だと思います。ネイティブとの差に心が折れることなく，自分の英語でもたくさんの国の人達と交流できるのだという自信に繋がります。

初めての外国・留学で，一人でやっていけるか不安。留学したいがあまりお金をかけたくない，英語が得意じゃない。そんな方でも英語圏に比べて精神的にも経済的にも無理せず全力で留学生活を楽しめるのがタイです。留学先で迷っている方，是非タイも検討してみてはいかがでしょうか。

派遣留学　留学先　ゲント大学（ベルギー）　理工学域地球社会基盤学類　石田 悠人 さん



私は欧州の都市や交通に興味があり，それらについて現地に住みつつ英語で学ぶことができるベルギーのオランダ語圏ゲント大学へ留学しました。そのため留学中は，講義でその理論などについて学びつつ，実際にヨーロッパ各地の都市を回ることで理論と実物の両側面から学びを経験することができました。英語で学びながらも英語圏ではない多言語国家（仏蘭独）に暮らすことで，都市と社会との繋がり，関わりについて考えさせられたのはベルギーならではの経験があってこそだと思います。

誰も知り合いのいない土地で新しい大学での英語での講義，修士の講義もあるなど，最初は全てに圧倒されつくし不安だらけでしたが，素敵な友人や親身な教授にも恵まれ，都市分析のレポートを丁寧に添削いただき最終的に高評価をいただいたり，帰国前に英語がうまくなったと現地の友人が言ってくれたり，学習面でも人間的にも成長を実感できる留学であったと思います。生活面でも未知の言語が話されている場所での生活は慣れるのに時間がかかりましたが，現地の社会も，留学生たちとの関わりの中で得る視点や知見も，一つ一つの経験が新鮮で，どれも自分の視野を広げてくれるかけがえのないものでした。語学力や学力もそうですが，未知の世界で生きていくバイタリティや自信も得たものとしては大きいと感じています。

言語はやっておくに越したことはありませんが，留学先でどう行動し活動するかなど，精神的な部分が非常に大事なように感じました。留学自体が，「異国に住む」以外の定義が難しいくらい大雑把で多様なものなので，どんな目的があっても，少しの意思と勇気で自分なりの留学は切り拓かれるものだと思います。

他にも多数の留学体験記をWebサイトに掲載しています。

金沢大学の国際交流・留学「金沢大学派遣留学報告書」

金沢大学のSGU事業「あなたと金沢大学SGU」

人生を変える経験がここにある！

本学の海外留学制度〈金沢大学公式海外派遣プログラム〉

金沢大学公式海外派遣プログラムでは，派遣前後に研修を実施するなど手厚いフォローを行います。
単位認定，本学独自の奨学金など，学内支援制度も整っています。



短期研修　1週間～2か月

主に夏休みや春休みを利用して参加する短期の海外研修です。
プログラムの担当教員・関係者の協力と大学全体の危機管理体制により，
安心して留学することができます。

1．海外異文化体験・語学研修

Recommended
特に1年次にオススメ

Choice A
ファーストステッププログラム

海外に興味はあるけど英語が苦手…
海外に行ったことがないから不安…
留学って高くて自分には縁がない…

「安心・安全・安価」な海外初心者向けプログラムです。主にアジアにある本学の重点交流校を訪問。2週間程度滞在し，現地学生との交流・ワークショップ開催，日本文化紹介，現地企業等の訪問，その国の異文化を知る体験型授業，世界遺産訪問等盛りだくさん！

- マヒドン大学／モンクット王工科大学トンブリ校（バンコク（タイ））
- プリンスオブソンクラ大学（プーケット（タイ））
- 国立交通大学（新竹（台湾））
- ワイカト大学（ワイカト（ニュージーランド））

Choice B
ユネスコエコパーク等を題材にSDGs達成のための取組を学ぶ

- インド　インド文化交流プログラム　2週間

Choice C
「英語の語学研修」は特色のあるプログラムをラインナップ

アメリカ	理工	語学研修+理工系学部訪問	フロリダ	2週間
	薬学	薬学専門英語研修	シンシナティー	2週間
シンガポール	経済	語学研修+企業訪問	シンガポール	2週間
英国	法学	法律英語研修	エジンバラ	3週間
	医学	医学専門英語研修	エジンバラ	3週間
ベトナム	理工	語学研修+企業訪問	ホーチミン	2週間
カナダ	全学	本学専用語学クラス+先住民文化を知る体験授業	ユーコン	3週間
オーストラリア	薬学	薬学専門英語研修	ブリスベン・ケアンズ	3週間

Choice D
未習言語の語学研修も充実！時代はマルチリンガルへ

- 中　国　語　北京（中国）／台北（台湾）
- ド イ ツ 語　レーゲンスブルク／デュッセルドルフ（ドイツ）
- フランス語　オルレアン（フランス）
- スペイン語　アルカラ（スペイン）



2．海外インターンシップ・専門実習

Choice A
現地での調査や支援活動のほか，関連団体等への訪問や受講・ディスカッション・発表等を行うインターンシッププログラム

- アンコール遺跡（カンボジア）
- アントレプレナーシップ体験学習（シリコンバレー（アメリカ））
- エバー財団（台湾）

Choice B
語学研修とインターンシップのコンビネーション

- JAMs.TV　Australia（シドニー（オーストラリア））
  3週間＋2週間…語学研修＋日系マスコミ
- JTBベルジャヤ（クアラルンプール（マレーシア））
  2週間＋3週間…語学研修＋ベルジャヤグループ
  選べるインターンシップ先（小売，病院，ホテル，メディア等）

Choice C
現地日系企業でのインターンシップ

英語力は初級から
上級まで幅広く対応

- YKK（タイ）2週間［営業・製造］
- HIS（ニュージーランド）2週間［旅行業］

Choice D
海外ボランティア

- 世界約35か国のボランティアプロジェクトから自分の興味に合わせて場所や期間を選んで参加できる

Choice E　人間社会学域・人間社会環境研究科　専門実習

- 学校教育分野　台北（台湾）
- 欧州歴史・美術分野　ゲント（ベルギー），アムステルダム（オランダ）

Choice F　理工学域・自然科学研究科　専門実習

- 理系研究室配属　バンコク（タイ）
- 機械工学分野　マレーシア
- 地球社会基盤分野　フィリピン
- 電子情報通信分野　中国

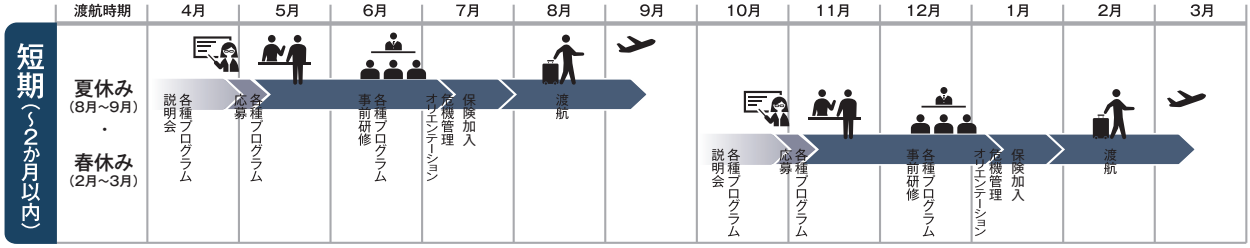
Choice G　医薬保健学域・医薬保健学総合研究科　専門実習

- 医学分野　WHO世界保健機関（ジュネーヴ（スイス）），
  ハーバード大学（マサチューセッツ（アメリカ））のほか，
  ニューヨーク（アメリカ），ヴュルツブルク（ドイツ），
  台北（台湾），ハノイ（ベトナム），コンケーン（タイ）等

令和4年度までの実施プログラムに基づき掲載しています。令和5年度の実施内容は変更する場合があります。
金沢大学公式海外派遣プログラムの一覧（期間・費用・募集人数・単位数・内容・問合せ先等）は，
本学「国際交流・留学」Webサイト＞「短期留学・その他のプログラム」から確認してください。新規プログラムも続々企画中です。

短期研修の主なスケジュール

※プログラムによってはクォーター期間に実施するものもあるので，必ず事前に確認してください。



派遣留学　3～12か月



本学が協定を結んでいる海外の大学に，学内の選考を受けた上で，交換留学生として本学のサポートの下で留学することができます。長期留学を希望する学生が安心してチャレンジできるプログラムです。

派遣留学のメリット

1. 協定校の授業料の負担はありません。
2. 協定校と本学が連携し，申請から帰国までを支援します。
3. 交換留学生としての受入サポートを受けることができます。
4. 留学先での修得単位は本学の単位として認定可能です。
   ※学類によって異なります（所属学務係にて要確認）

最新情報は「国際交流・留学」Webサイトを確認してください。

派遣留学生対象の主な奨学金	
1	日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）＜給付型＞ 支給月額▶6万，7万，8万，10万円（派遣先地域により異なる）
2	金沢大学スタディアブロード奨学金学域・大学院派遣枠（a） 支給月額▶上記1の成績基準を満たす者は，1と同額・同じ給付期間支給。
3	金沢大学スタディアブロード奨学金在籍延長支援枠 支給金額▶クォーターあたり125,000円（年額50万円）
4	各種財団等による外部の奨学金 例　公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団派遣留学奨学金 ……月額15万円 公益財団法人佐藤陽国際奨学財団　派遣留学奨学金（東南アジアへの渡航）…　月額8万円＋その他渡航費等
5	金沢大学スタディアブロード奨学金外部奨学金獲得支援枠 支給金額▶東京：25,000円※その他の地域：国内交通費相当分

募集の有無，受給者の数，割合は年度により大きく異なります。奨学金の選考では，基本的に，成績・学習計画・準備状況等・申請書と提出書類の内容等を総合的に審査します。

いつから始める？何が必要？

Let's study abroad!

金沢大学 海外留学のヒント&ツール

Hint&Tool 1 留学の目的って…？



なぜ海外に行きたいのか？
自分のやりたいことやチャレンジしたいことは何？
どこに行って何を学ぶ？
あなたの夢や目標・将来のビジョンを設定しておこう！

Hint&Tool 2 どんな留学があるの？



『金沢大学公式海外派遣プログラム』

国際交流・留学Webサイト ▶ 「短期留学・その他のプログラム」 ▶ 「公式プログラム一覧」のバナーをクリック!

- 海外体験実習・語学研修
- 海外インターンシップ・専門的実習
- 派遣留学プログラム（協定校への交換留学）
- その他、協定校のサマーコース・個人留学・学会参加・研究調査など

Hint&Tool 3 年度始めはスタートダッシュ！

主に夏休みや春休みに行われる『金沢大学公式海外派遣プログラム』の説明会が4月と10月に開催されます。また、4月には『留学相談会』などのイベントも開催されます。要チェック！



短期研修説明会	4月・10月
派遣留学説明会	夏・冬

Hint&Tool 4 留学説明会などを活用しよう！

留学フェアや各プログラム説明会などの開催については以下の方法でチェックしよう。

- ☑ 学内「アカンサスポータル」からのメール
- ☑ 各学域の掲示版
- ☑ プログラム実施教員の授業・科目ガイダンス
- ☑ 国際交流・留学Webサイト



Hint&Tool 5 成績はとても大切！

学業成績（GPA）
語学だけではなく、日々の積み重ねが重要。派遣留学生の選考だけでなく、一定以上のGPAを応募要件とする奨学金も。普段の成績があらゆる面で関わってくるので、努力あるのみ！

語学スコア
語学スコア必須の奨学金もある。受験計画は余裕をもって立てること。詳細は奨学金ごとに異なるので、必ず応募要領を確認しよう！

Hint&Tool 6 お気軽にご相談ください！

メールで事前に予約すれば、対面・オンラインでもスムーズに相談出来ます！

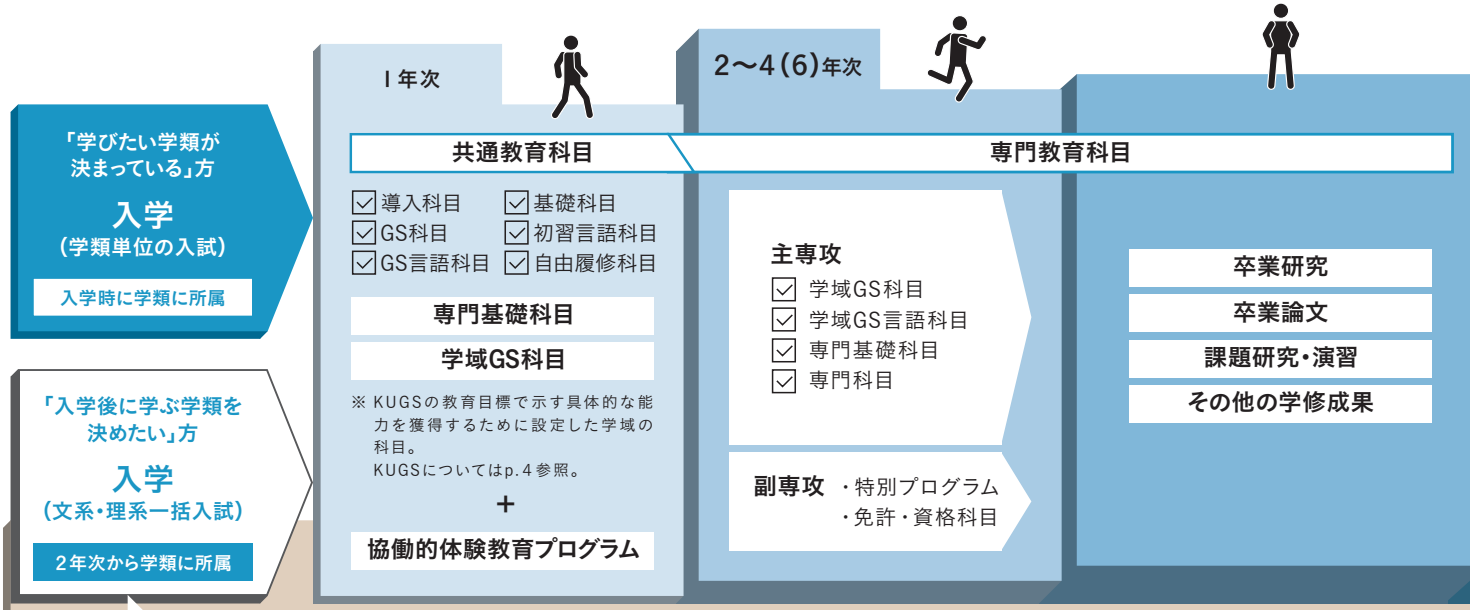
留学についての質問は
国際部留学企画課
留学推進係
Email: studyabroad@adm.kanazawa-u.ac.jp

一人ひとりの成長をかなえる学びの環境

本学では，学生一人ひとりが自ら学び自ら育み，世界で必要とされる能力を身に付けるための「新しい学びの環境」，学域学類制や経過選択制等，柔軟な進路選択に適した教育のしくみを用意しています。ただ学ぶ「学習」ではなく，授業のための事前準備，事後の展開等の主体的な学びも含め，積み重ねて身に付ける「学修」を支援しています。

幅広い枠組みでの入学

本学では，旧来の学部・学科の垣根を超え，異なる学問分野が融合した“学域学類制”を採っています。
学域・学類を簡単に言うと，学部・学科に比べて，より幅広い学問領域を示すものです。学部学科制では特定の学問を追究するという縦割り色が強く，学部学科単位の授業に固定され，他の学術分野に興味があっても履修が制限されてしまいがちですが，学域学類制では“境界領域を含んだ広い分野の学問の履修”が可能です。
さらに，本学には入学後に幅広い学問分野に触れて，体験し，理解を深めながら専門分野を選択できる制度もあります。一括入試は，入学後，大学の中で学びながら１年間をかけて，これから自分が進む学類もしくは専攻の選択を可能にしています。
「受験時までに学びたいことが漠然としていて決められない」，「幅広く学びながら自分のやりたいことを見極めたい」という場合も，入学後，まずは学びの基礎を固めつつ，自分が本当にやりたいテーマを探していくことができます。



文系・理系一括入試で入学した学生は，１年次は国際基幹教育院総合教育部に所属し，２年次に各学類（保健学類では専攻）に移行します。１年間の大学での学びや様々な経験をもとに自分の興味や適性にあった学類に進めるという利点がある一方で，どうやって自分の進路を決めればいいのか悩んでしまうこともあるでしょう。そこで，アカデミック・アドバイザーという専任の教員が学類選択のサポートを行います。各学類・専攻等の情報提供，各学類の教員や先輩学生との連絡，履修相談等の様々な場面で支援しています。

■ アドバイス教員制度

学修・履修方法やコース選択等について，一人ひとりに親身な指導，助言を行います。

■ 協働的体験教育プログラム

合宿やボランティア活動をとおし「他者と共生する態度」を涵養するプログラムを実施し，一部活動には単位も付与します。

学生生活支援（詳細はp.99へ）
・障がい学生支援
・なんでも相談室
・心理系カウンセラー
英語力向上支援（詳細はp.６へ）
・英語能力基準の卒業要件
・オンライン英語学修（e-learning）

・多様なインターンシップ
・派遣留学プログラム（詳細はp.９へ）
・いしかわシティカレッジ
石川県内の他大学の授業が金沢の中心市街地で受けられ，単位の修得もできます。

キャリア支援（詳細はp.12へ）
・大学院進学情報
・進路・就職相談
・キャリア系カウンセラー
・就職ガイダンス
・業界・企業研究会
・公務員・教員志望者支援

基礎を学んでから専門領域を決める「経過選択制」

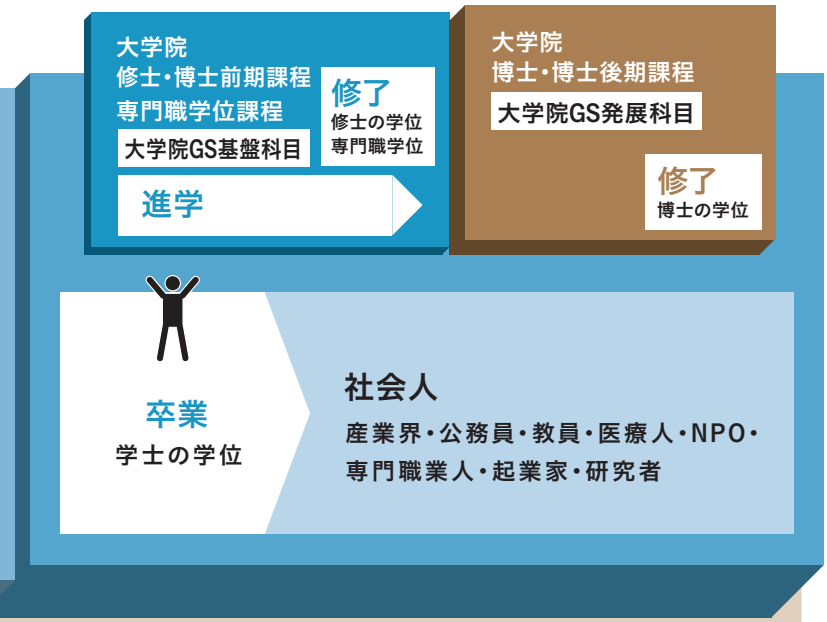
基礎を学びながら，ゆっくりと，じっくりと，自分のテーマを選んでいくことができます。

複眼で学ぶ「主専攻・副専攻」

「主専攻」に加えて興味関心のある「副専攻」を，一人ひとりが主体的に選び，自分の学びを広げ，深めていきます。学際的，横断的な学びで，視野が広がり柔軟な発想力や応用力が鍛えられます。

「自学自習」を支援

本学は「学生の個性と学ぶ権利を尊重し，自学自習を基本とする」ことを大学憲章で宣言しています。学びの主人公は学生一人ひとりです。その学びを入学から卒業・修了に至るまで，年次や個々人の状況，適性，志望などに応じて，きめ細かにサポートする支援システムが充実しています。



■ コースガイダンス

コース等に関する分かりやすい説明を行い，的確なコース選択ができるよう支援します。

■ ICT教育の推進

全学生にノートパソコンを必携とし，学内全域に整備した無線LANや学修管理システム等ICTを活用した教育を実践しています。

■ アクティブ・ラーニング

多くの科目にアクティブ・ラーニングを取り入れて，自ら学び行動し，学修成果向上を図っています。

■ 特別プログラム

主専攻に加え，学域を横断し，複数の専門領域を学ぶ特別プログラムを開設しています。

大学院（詳細はp.92へ）
大学院の高度な学びを支える手厚い給付型奨学制度も充実しています。

学域・学類に関するQ&A

Q 入学後は希望のコース・プログラムに所属できますか？

A 希望のコース・プログラムに所属できるよう配慮しています。

コース・プログラム分けのルールは学類によって異なり，上限定員設定と希望者全員配置の大きく2つのタイプがあります。上限定員を設ける学類は，入学後，希望調査を数回行い，希望者数等を事前に把握しています。おおむね，希望どおりの所属ができていますが，受入可能上限数を超える場合は，大学入学後の成績等を基に選抜を行うことがあります。詳細は各学類のWebサイトを確認してください。

Q 入学してから，他の学類・コースに変わることはできますか？

A 条件を満たせば，一部の学類を除いて可能です。

転学類の希望がある場合は1年次後期に申請し，受入れ側の学類が設定する条件を満たせば（人数制限はあり），2年次に他の学類に変わることができる制度があります。ただし，特別選抜や一括入試入学者は対象外とし，薬学類では，薬剤師国家試験受験資格の関係から，転学類の制度による受入れはありません。また，転コース・プログラム，転専攻の可能性もあります。転学類制度の実施や受入れ条件，具体的な方法についての詳細は，学類ごとに異なります。

令和3年度Start 先導 STEAM 人材育成プログラム

全学域学生を対象とした文理融合プログラムです。自身の専門分野に軸足を置きながら，STEAM教育の実践と積極的に他分野の学生と交流し，異分野・異文化協働を実践することによって，未来の社会的課題の解決に挑戦し，社会変革を先導する人材の育成を目的とします。

※STEAM教育

Science（科学），Technology（技術），Engineering（工学），Mathematics（数学）といった理数系を学修する「STEM教育」にArt（アート，デザイン）の創造的要素を加え，各領域での学修を実社会での課題解決に活かしていくための分野横断的な教育手法。

詳しくは

Student's Voice



電子情報通信学類

佐々木 歩

専攻にしばられず
勉強でき，
仲間を作れます

理系一括の一番の魅力は，自分とは異なる目標を持った同期と一緒に勉強できることです。先生方も気さくで学生のことを気にかけて下さっていて，先生との距離も近く聞きにくいことが多い将来の話も聞くことができました。
何でもしようと思えば目の前に質問できる先生や同期がいることが総合大学の強みです。理系一括ではこれが最も生きているように感じます。理系一括では将来を考える時期を過ごすことになるので，どのような専攻を選ぶぼうかと悩む人も多いです。そのため実際に学類に配属されている人にお話しを聞く機会があったり，そのような会に同期と一緒に行ったりと，他の学類と比べて縦横の繋がりが非常に強いです。理系一括で仲良くなった友人は，今でも一緒に勉強したりご飯に行ったり，お互いの課外活動の発表を見に行ったり，進路を相談し合ったりしています。かけがえのない友人に出会えました。

キャリア支援

詳細はWebサイトをチェック

本学では進学・就職等学生の多様なキャリア形成を支援し，
例年幅広い職種への高い就職率と高い大学院進学率を誇っています。

令和３(2021)年度 学域卒業者

就職率 98%　大学院進学率 31%

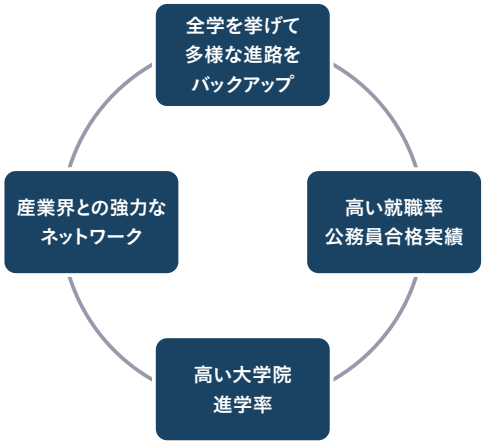
キャリア支援４つの特徴

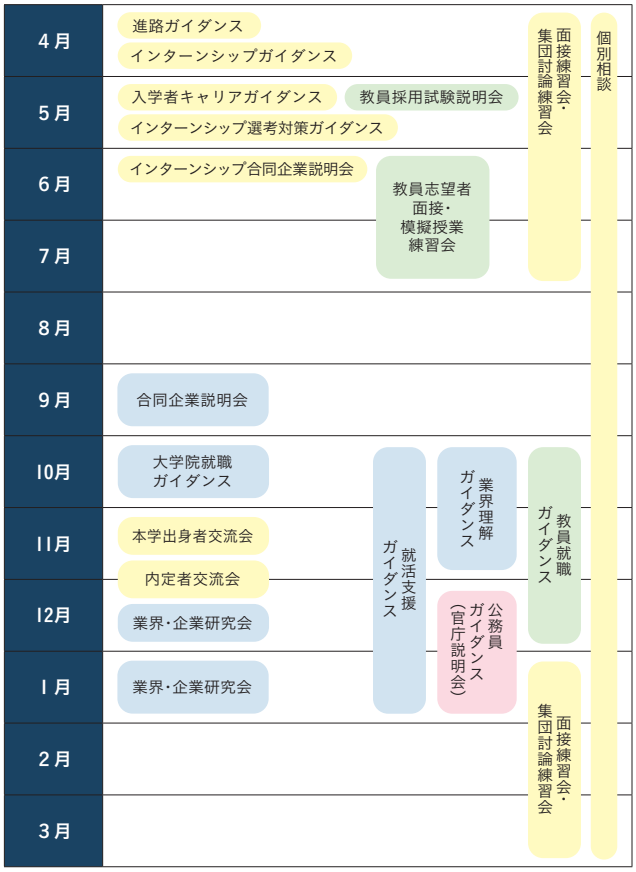
1. 全学を挙げて多様な進路をバックアップ

全学を挙げてキャリア形成を支援します。官公庁・企業・教員等多様な志望先に対応した就職ガイダンス等の開催をはじめ，求人・インターンシップ情報や本学卒業・修了者情報の提供，動画配信や就職・キャリア関連書籍の貸出を行っています。また，資格保有者である相談員によるキャリア相談も実施しています。就職担当教員，指導教員とも連携し，最後まで徹底的にバックアップします。

2. 産業界との強力なネットワーク

北陸３県をはじめ，関東・東海・関西地方等の全国の企業から求人・インターンシップ情報が寄せられています。また，学内での合同企業説明会(業界・企業研究会)には，全国各地の有力企業が参加しています(令和４年度 約320社)。その結果，北陸３県以外にも多くの学生が就職し，本学出身者の人脈は全国に広く及んでいます。








業界・企業研究会：のべ４日間，対面形式・オンライン形式で実施し，全国各地の有力企業から説明を受ける機会を設けています。



ガイダンス：内容や参加者数等によりオンラインや対面形式で実施しています。



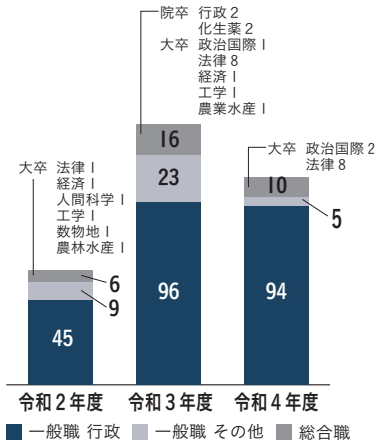
教員志望者練習会：教員志望者に向けて面接，模擬授業の練習会を開催しています。

3. 公務員の合格・就職実績

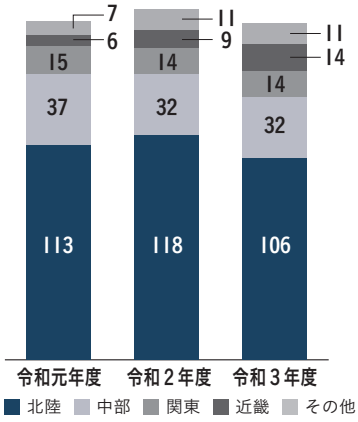
令和４年度は国家公務員総合職試験に10名，国家公務員一般職試験に99名が合格しました。さらに，地方公務員の合格者も多数います。学域別進路状況でも公務員就職の割合が高いのが特徴です。本学学生は，金沢大学生協とタイアップした一流講師陣による「公務員試験対策講座」を一般的な価格より低価格で，かつ学内で受講できます。また，キャリア支援室では学内官公庁説明会も積極的に開催しています（令和４年度実績：34機関）。



■国家公務員試験合格者数 ※既卒・院卒含む



■地方公務員就職状況 単位：人



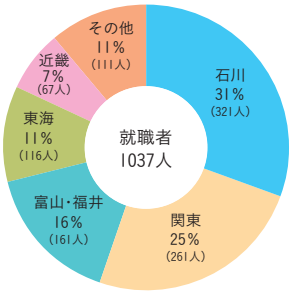
県　庁

北海道，山形，福島，栃木，群馬，千葉，東京，新潟，富山，石川，福井，長野，岐阜，静岡，愛知，三重，滋賀，京都，和歌山，高知

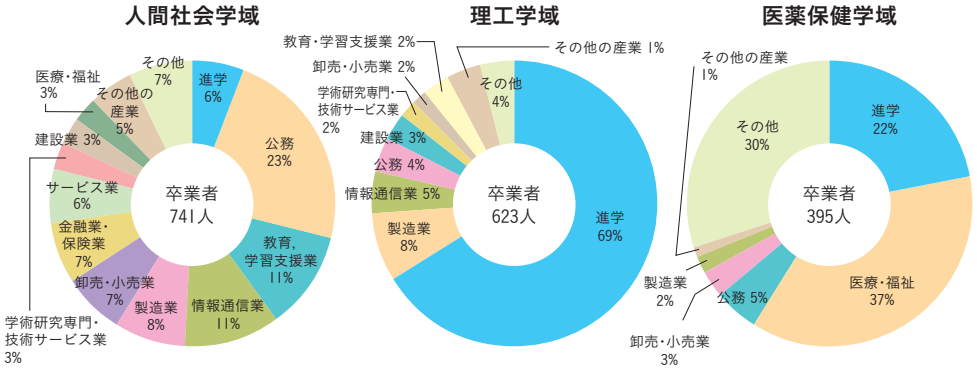
市役所・町役場等

［北海道］新ひだか町 ［秋田県］秋田市 ［山形県］酒田市 ［福島県］郡山市 ［栃木県］佐野市 ［埼玉県］さいたま市，川越市 ［神奈川県］横浜市 ［新潟県］上越市，阿賀野市 ［富山県］富山市，上市町，高岡市，滑川市，氷見市 ［石川県］金沢市，加賀市，小松市，津幡町，能美市，白山市 ［福井県］福井市，大野市 ［山梨県］北杜市 ［長野県］長野市，佐久市，松本市 ［岐阜県］高山市，垂井町 ［愛知県］名古屋市，蒲郡市 ［滋賀県］長浜市 ［大阪府］大阪市 ［鳥取県］鳥取市

■学士課程卒業者の地区別就職状況

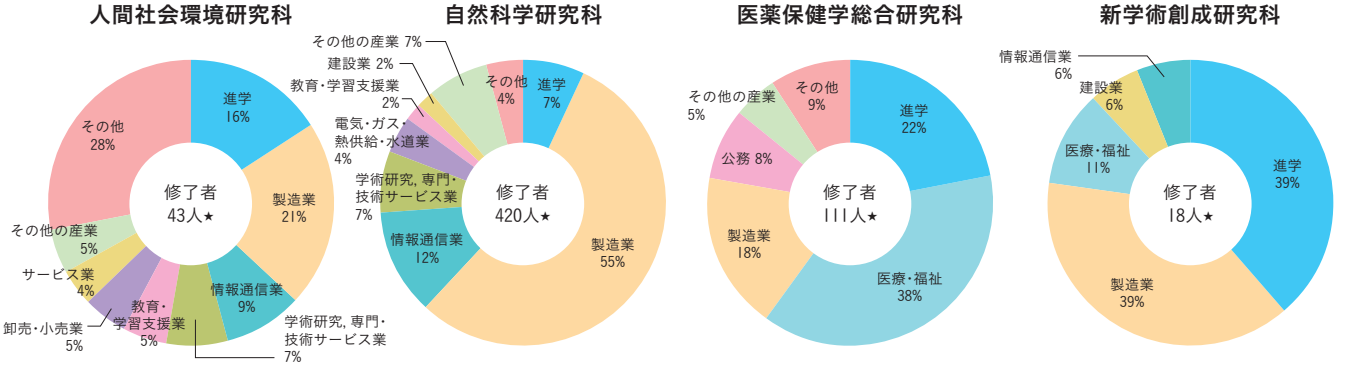


■学域別進路状況



※令和２年度卒業者（令和３年度の就職状況は７月下旬本学Webサイトに掲載予定）

■研究科別進路状況



★博士前期課程の修了者数

※令和４年５月１日時点のデータです。

※グラフの「%」表記は小数点第１位を四捨五入しているため合計値が「100%」にならない場合があります。

金沢大学の教育組織

4学域・20学類

融合学域

文理融合の知識を基に，イノベーションをリードします。

先導学類	p16	• 社会循環コアエリア	• 世界共創コアエリア	• 科学創発コアエリア
観光デザイン学類	p20	• 共感デザインコアエリア	• 関係デザインコアエリア	• 共創デザインコアエリア
スマート創成科学類	p24	• スマートライフコアエリア	• スマート産業コアエリア	• スマート社会コアエリア

人間社会学域

学ぶことは，普段の社会生活のなかにたくさんあります。

人文学類	p28	• 心理学プログラム • 歴史学プログラム • 言語科学プログラム	• 現代社会・人間学プログラム • 日本・中国言語文化学プログラム	• 考古学・文化資源学プログラム • 欧米言語文化学プログラム
法学類	p33	• 公共法政策コース	• 企業関係法コース	• 総合法学コース
経済学類	p36	• エコノミクスコース	• グローバル・マネジメントコース	
学校教育学類	p39	• 共同教員養成課程		
地域創造学類	p42	• 人と自然の共生プログラム • 公共政策プログラム	• 地域協働プログラム • 地域マネジメントプログラム	• 共生社会プログラム
国際学類	p46	• 国際政治プログラム • 国際経済Eプログラム • ヨーロッパ圏研究プログラム • 日本語教育プログラム	• 国際政治Eプログラム • 英語圏研究プログラム • アジア・日本研究プログラム	• 国際経済プログラム • 英語圏研究Eプログラム • グローバルDEIプログラム

理工学域

領域を超えることで，可能性がさらに大きく広がります。

数物科学類	p52	• 数学発展プログラム • 応用数理発展プログラム	• 物理学発展プログラム • 計算科学発展プログラム	
物質化学類	p56	• 先端解析化学プログラム • 創エネルギー化学プログラム	• 分子創成化学プログラム • グリーン・サステイナブルケミストリープログラム	• ナノ超分子化学プログラム • マテリアルサイエンスプログラム
機械工学類	p60	• 機械創造コース	• 機械数理コース	• エネルギー機械コース
フロンティア工学類	p64	• 知能ロボティクスプログラム • 計測制御システムデザインプログラム	• バイオメカトロニクスプログラム • ヒューマン・エコシステムプログラム	• マテリアルデザインプログラム • ナノセンシングプログラム
電子情報通信学類	p68	• 電気電子コース	• 情報通信コース	
地球社会基盤学類	p71	• 地球惑星科学コース	• 土木防災コース	• 環境都市コース
生命理工学類	p75	• 生物科学コース	• 海洋生物資源コース	• バイオ工学コース

医薬保健学域

医療人にとって大切なすべてを，日々，身に付けていきます。

医学類（6年制）	p80			
薬学類（6年制）	p82			
医薬科学類	p84	• 生命医科学コース	• 創薬科学コース	
保健学類	p86	• 看護学専攻 • 理学療法学専攻	• 診療放射線技術学専攻 • 作業療法学専攻	• 検査技術科学専攻

融合学域

College of Transdisciplinary Sciences for Innovation

文理融合の知識を基に，イノベーションをリードする。

融合学域は，広範な分野にわたる教養と文理融合の知見を醸成し，課題発見・解決の知を展開することで，地域と世界に貢献することを理念とし，知識集約型社会で中核的リーダーシップを発揮できるイノベーション人材の養成を目標としています。
令和３年度に融合学域と先導学類を、令和４年度に観光デザイン学類を設置し、令和５年度にスマート創成科学類へ初年度入学者を受け入れました。
さらに令和６年度以降も，３年次編入学者の受け入れや学域と接続する大学院の設置など，新たな展開を構想中です。





社会変革を先導！
「アントレプレナーシップ × イノベーション」

先導学類

School of Entrepreneurial and Innovation Studies

地球規模で急速に起こっている社会の変容や科学の進展を的確に踏まえた上で，表出する複層的な諸課題に関し，人文科学・社会科学・自然科学等の多様な知見を活用しながら，その解決に取り組むとともに，新たな「知」を社会へ展開する意欲と素養を身に付け，社会変革を先導する人材の養成を目指しています。

先導学類・カリキュラムの詳細はWebサイトをチェック

先導学類の４年間のカリキュラム概要

1年	2年	3年	4年
共通教育科目	専門教育科目		

導入科目 3単位
大学･社会生活論
データサイエンス基礎
地域概論

GS科目(6群)
15単位

GS言語科目
8単位

基礎科目 又は 初習言語科目
8単位

自由履修科目
2単位

コア科目 18単位
３つのコアエリアを横断的に学修し，未来課題に係る多面的な最新知見を修得

社会循環コアエリア	ファインナンス基礎　AIと未来社会 社会変動と労働生産性 超スマートシティとSociety 5.0　等
世界共創コアエリア	ダイバーシティ促進　人の流動と定着 マーケティング基礎　SDGs基礎 国際協力体制　グローバリゼーション　等
科学創発コアエリア	テクノロジー基礎　世界の課題と技術トレンド 人工知能　IoT技術 数理統計学基礎　未来医科学　等

学知科目 30単位
自ら決定した未来課題について，分野を問わず，より深く探求

プログラミングスキル
SDGs実践
データサイエンス実践
需要予測
マーケティング論
都市･交通デザイン
生活デザイン論
知的財産法
超高齢社会と科学技術
アプリ開発
国際経営論
データベース論
プランニング最適化
地域政策論
未来型ヘルスケアシステム
機械学習
地球環境論
イノベーション･マネジメント
AI･IoT健康福祉学
フィジカル･ブレイン接続
コンピュータと電子回路
環境基礎科学　等

鍛練科目 4単位
他者との共創を通じて，自らの学びを深化

先導プロジェクト演習
海外実践留学 又は
国際インターンシップ
学術考究 又は
潜在課題探査分析

確立科目 8単位
社会への展開を強く意識した卒業研究

融合研究 又は
融合演習 又は
融合試験

実践科目 10単位
アントレプレナーシップを醸成し，社会展開に向けた発想力と実践力を獲得
アントレプレナー基礎　アントレプレナー演習Ⅰ･Ⅱ　デザイン思考演習
アントレプレナーインターンシップ　アントレプレナーコンテスト／リーダー養成
アントレプレナーコンテスト／実践リーダー

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を併せ持つ社会変革先導人材へ

学域GS科目 6単位
アカデミックスキル
プレゼン･ディベート論
イノベーション基礎
数理･データサイエンス基礎及び演習
デザイン思考

学域GS言語科目 2単位
学域GS言語科目Ⅰ／海外実践英語
学域GS言語科目Ⅱ／時事･学術英語

大学院進学･就職へ

＊GSとはグローバル･スタンダードの略　＊すべての授業科目名は本学域Webサイト及びパンフレットで公開しています。

理念･教育目標

「社会変革を先導する中核的リーダー」の育成

大きく変わろうとしているこれからの社会では，学問分野を問わず幅広い知見を備えた「社会変革を先導する中核的リーダー」となる人材が不可欠です。イノベーションの創成をリードする社会変革人材の育成を目指し，令和３(2021)年度に融合学域先導学類を設置しました。
鍛練科目では，国際インターンシップと海外実践留学のいずれかを必修とすることに加え，プロジェクト実践型演習を課し，ダイバーシティ環境や多様な条件下で最新の知見や他者との共創を学びます。
また，学生自らが企画･立案し，現実社会のシステムや制度，未来の課題を対象に自由な発想で教員や学外の方々と共にアプローチし，より実践的に学ぶ環境もあります。

特徴

文理融合型教育と体系的アントレプレナーシップ教育

新たな「知」の創出に向けた文理融合型教育と社会への展開を見据えたアントレプレナーシップ教育を体系的に行う教育システムを構築しています。各界で未踏の科学技術イノベーションを創成し，社会変革を先導する人材を養成します。

こんな学生の入学を期待します

- 様々な分野の知識を学び，
  それらを統合して課題発見･解決を率先したい人
- 多様な制度･慣習等に知的関心を有し，
  より良い未来社会づくりに貢献したい人
- 最先端の学知を連携･融合し，
  社会変革に資する新たな先導に挑戦したい人

授与学位　学士(学術)

多様な分野やシステムを融合的･統合的に学修したことを示す本学で本学域だけが授与する学位

卒業後の進路

融合学域先導学類は，令和３年度に全く新しく設置した学類です。前身の組織を有していないため，想定する職種を掲載します。
【想定する職種】
社会の各界で殻を破って活躍するイノベーター
- ･事業を創造する起業家
- ･企業における新ビジネスや新技術の開発者
- ･自治体や国際機関における制度設計職員など

先導学類では，学生自ら課題を見つけ，企画･立案し，自由な発想でアプローチし，実践的に学びます。これらのプロセスで身に付けられる主体性，実行力，課題解決力は，どんな進路においても求められる力です。もちろん大学院進学も推奨します。

【企業が学生に求める資質，能力，知識】
1位　主体性
2位　実行力
3位　課題設定･解決能力
出展：日本経済団体連合会
「高等教育に関するアンケート」(2018)約440社をもとに集計

【融合学域構想に対する産業界アンケート】
本学が2018年度に42業種･300社へ実施したアンケートでは，「95％の企業が融合学域卒業者の採用に前向き」であり，卒業後，社会での活躍が大きく期待できます。

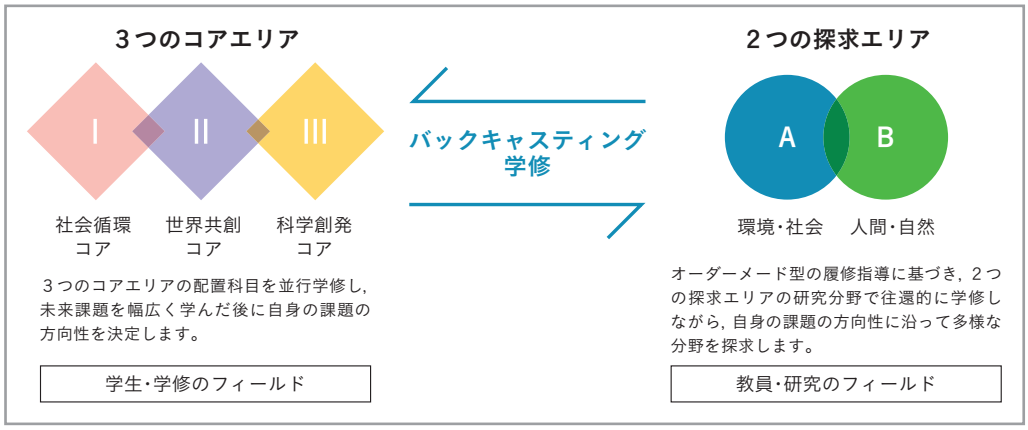
■令和５年度から
３年次編入学者(募集人員25名)も受け入れています。

3つの特長

柔軟に学ぼう！　1　文理融合エリアで基礎から展開力ある専門知識を身に付ける

偏りのない文理融合エリアのもと，自らの志向に合わせて最新知見や科学技術を広く深く学べます。

[コアエリア × 探求エリア]
基礎から体系的に学修しながら，先鋭的な学びも横断して学修できるカリキュラム。



社会へ飛び出そう！　2　多様な人々や価値観に触れ，人間力を鍛える

実践科目や鍛練科目を通じて，社会との共創を学びます。
1年次から産業界や地域の支援を受けた学修を進め，社会からも学びます。
2年次以上では，アントレプレナーインターンシップ・海外実践留学・国際インターンシップなど，国内外への派遣を必修とし，社会に飛び出して沢山の経験を積み，実践力を身に付けます。

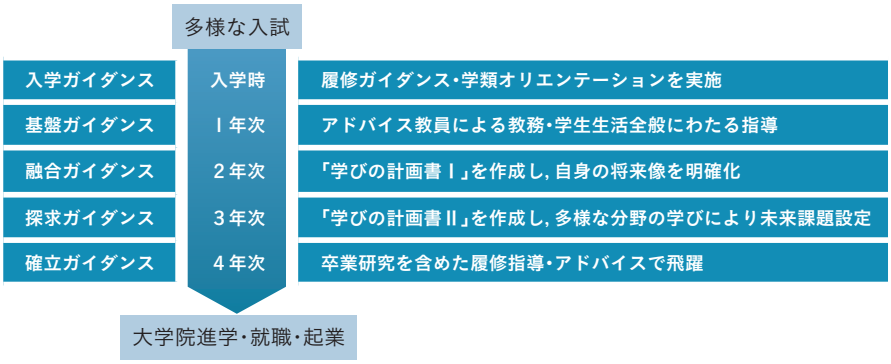
自ら実践しよう！　3　未来の課題に取り組み，社会変革に踏み出す

3年次半ばから4年次には，身に付けた知見を連携・融合し，自身の設定した課題解決やインターンシップによる実証実験・社会実装プロジェクト等の立ち上げに挑戦できます。
産業界・金融機関を端緒としたプラットフォームでソリューションを実践的に学びます。





個別最適型の学修支援
オーダーメード型の「学びの計画書」で，一人ひとりに最適な履修を実現



学修マップ

文理融合型教育やアントレプレナーシップ教育を体系的に行い，新たな社会変革の先導に取り組みます。

[専門教育マップ]

履修・指導アドバイザー 漸次増員による徹底した履修指導

学修の進度や自身の将来像を見渡しながらオーダーメード型の学びの計画書を作成

課題発見・解決モデル重視の教育課程

課題の探査から探求，社会展開へと至る体系的な教育課程を履修

ダイバーシティ教育環境下での実践的教育

多様な入試制度を用い，留学生や社会人も含めたダイバーシティ教育環境を構築

基盤ガイダンス

学域GS科目

本学域で共通の専門スキルを1年次に必修で学修

学域GS言語科目

本学域で共通の実践的な英語運用力を達成目標を持って必修で強化

融合ガイダンス

学びの計画書 Ⅰ

コア科目におけるコアエリアの履修体系を指導

社会循環　世界共創　科学創発

課題探査

コア科目

3つのコアエリアを横断的に学修し，自らが探求する未来課題の方向性を決定

実践科目

社会展開を見据えたアントレプレナーシップの醸成に向け，演習を中心とした科目を体系的に配置

演習等のグループワークにおいて留学生や社会人等，多様な背景を持つ他者との共創による課題探求を実践

探求ガイダンス

学びの計画書 Ⅱ

学知科目から鍛練科目にわたり履修体系を指導

課題探求

学知科目

自ら決定した未来課題について，分野を問わず，より深く探求

鍛練科目

5科目開講・3科目必修

他者との共創を通じて，自らの学びを深化

確立ガイダンス

指導教員漸次増員制度

確立科目

融合研究or融合演習or融合試験

社会への展開を強く意識した論理展開を学修

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を併せ持つ社会変革先導人材へ！

[先導学類卒業時に達成する学修成果]

・社会変革を先導するための多面的な最新の知見を学び，それを理解する力
・未来課題を理解し，ヒト・モノ・コトに関する多様な情報を収集・分析する力
・総合知を背景に課題解決や社会展開に向けて論理的に考える力
・語学や異文化に関する知見を有し，自己の使命を果たすべく，国際社会で積極的に発信する力
・事業創造等に高い意欲を持ち，主体的・積極的に挑戦していく姿勢や発想，行動する力

[授与学位]
学士（学術）

多様な分野やシステムを融合的・統合的に学修したことを示す本学で本学域だけが授与する学位

Student's Voice



先導学類

池田 龍希

思い立ったらすぐに挑戦できる！

先導学類ではたくさんの学問に触れられることを知り，将来起業を考えている私にとってぴったりだと考えてこの学類を志望しました。先導学類では文理融合の名の通り，文理を問わない学びや広い学問のいいとこ取りができます。また，何かに挑戦したり，行動したいと思った時にすぐに相談して実行できる環境があります。集まる学生はキャラが濃い人が多く，良い刺激を与え合うことのできる環境でもあります。自分の未来の選択肢は無限大だということを実感できる先導学類，ぜひ一緒に融合的な学びをしてみませんか？

学類最新NEWS

先導学類1期生・2期生交流会を開催

令和3年度に入学した1期生が，2期生との交流会を企画・開催しました。先導学類で一人ひとりが過ごしやすい居場所を作ろうと，自らが動き，提案していきます。学類での学びや仲間の頑張りを学生同士で共有し，相互に発信・活動していける環境を整え，困りごとは皆で解決していくコミュニティづくりについて学生主体で考えていきます。



学生のコミュニティづくりについて学生同士で考える



新たな観光価値を創出！
「観光 × イノベーション」

観光デザイン学類

School of Tourism Sciences and Design

地球規模で急速に起こっている社会の変容や価値の共感を的確に踏まえた上で，我が国の観光産業の諸課題に関し，人文科学・社会科学・自然科学等の多様な知見を活用しながら，その解決に取り組むとともに，Society 5.0や新たな日常に対応し，多核連携型の国際観光立国を見据えた新たな観光価値をデザインする人材の養成を目指しています。

観光デザイン学類・カリキュラムの詳細はWebサイトをチェック

観光デザイン学類の４年間のカリキュラム概要

1年	2年	3年	4年
共通教育科目	専門教育科目		

導入科目 3単位
大学･社会生活論
データサイエンス基礎
地域概論

GS科目(6群)
15単位

GS言語科目
8単位

基礎科目 又は 初習言語科目
8単位

自由履修科目
2単位

基盤科目 19単位
人文･社会･自然科学の３つのアプローチで観光の基礎を幅広く修得

ホスピタリティ概論
ファイナンス基礎
テクノロジー基礎
観光デザイン学基礎
世界変革技術論
人工知能
フィンテック基礎とビジネス応用
マーケティング基礎
超スマートシティとSociety 5.0
観光倫理学
観光法制度論
異文化理解とキャリア開発
SDGs基礎
数理統計学基礎
北陸観光産業論
日本の工芸とデザイン
金融工学
交流ネットワーク工学
ダイバーシティ促進
北陸の都市･農村･文化
北陸の農林水産･製造業
シェアリングエコノミー　等

学知科目 26単位
自ら決定した未来課題について，分野を問わず，より深く探求

共感デザイン コアエリア	SDGs 実践 生活デザイン論 文化と地域経済 観光資源マネジメント論	持続的な観光 観光資源開発論 人間工学 実践ブランディング　等
関係デザイン コアエリア	IoT技術 観光データ解析応用 交通工学 プランニング最適化	データサイエンス実践 都市･交通デザイン 観光VR･XR 観光産業DX発展　等
共創デザイン コアエリア	地域観光政策論 景観デザイン学 リノベーション論 観光社会学	観光開発･計画論 地域マネジメント論 都市計画 地域居住論　等

実践科目 13単位
アントレプレナーシップを醸成し，社会展開に向けた発想力と実践力を獲得
アントレプレナー基礎　アントレプレナー演習Ⅰ･Ⅱ　ワークショップデザイン演習
観光データ解析演習　観光DX･PBL演習Ⅰ･Ⅱ　プログラミングスキル
観光プロジェクト演習Ⅰ～Ⅳ　創生インターンシップ　等

鍛練科目 4単位
他者との共創を通じて，自らの学びを深化
観光ビジネス実践 A･B･C
観光実践留学A･B･C
国際インターンシップ A･B･C

確立科目 8単位
社会への展開を強く意識した卒業研究
融合研究 又は
融合演習 又は
融合試験

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を併せ持つ観光価値創出人材へ

学域GS科目 6単位
アカデミックスキル
プレゼン･ディベート論
イノベーション基礎
数理･データサイエンス基礎及び演習
デザイン思考

学域GS言語科目 2単位
学域GS言語科目Ⅰ／海外実践英語
学域GS言語科目Ⅱ／時事･学術英語

大学院進学･就職へ

＊GSとはグローバル･スタンダードの略　＊すべての授業科目名は本学域Webサイト及びパンフレットで公開しています。

理念･教育目標

「新たな観光価値を創出する中核的リーダー」の育成

我が国の観光産業を牽引し，新たな観光価値を創出できる人材の養成に向け，融合学域に〈観光デザイン学類〉を設置しました。
人の心理･行動や地域の歴史･文化的価値を探求する人文科学的アプローチ，観光を基軸としたビジネスの展開を見据えた社会科学的アプローチ，Society 5.0を見据えた科学技術的アプローチを有機的に連携させながら，文理融合型の学びを通して観光価値の創出を目指します。
また，観光の広域･持続的な発展を重視し，各界が協働で取り組む地方創生プラットフォームへの参画，観光価値をデザインする人材の育成と関係人口の拡大を通じて，新しい観光の価値創造と産業構造転換へ挑戦します。

特徴

文理融合型教育と体系的アントレプレナーシップ教育

新たな「知」の創出に向けた文理融合型教育と社会への展開を見据えたアントレプレナーシップ教育を体系的に行う教育システムを構築しています。各界で未踏の科学技術イノベーションを創成し，新たな観光価値をデザインする人材を養成します。

こんな学生の入学を期待します

- 様々な分野の知識を学び，
  それらを統合して課題発見･解決を率先したい人
- 多様な制度･慣習等に知的関心を有し，
  より良い未来社会づくりに貢献したい人
- 最先端の学知を連携･融合し，
  観光に資する新たな価値創出に挑戦したい人

授与学位　学士(学術)

多様な分野やシステムを融合的･統合的に学修したことを示す本学で本学域だけが授与する学位

卒業後の進路

融合学域観光デザイン学類は，令和４年度に全く新しく設置した学類です。前身の組織を有していないため，想定する職種を掲載します。
【想定する職種】
観光産業を牽引するイノベーター
- ･価値創出により観光サービスの変革を行う起業家
- ･高い創造性と知見をもって産業革新を行う企業内開発者
- ･グローバルな共創的環境を理解し，我が国の観光を発展させるシステム制度設計者

学生自ら課題を見つけ，企画･立案し，自由な発想でアプローチし，石川･金沢をメインフィールドにしながら実践的に学びます。地域の産業界等が求める人材像を踏まえた教育課程を構築し，社会で即活躍できる人材を養成します。更なる知見の獲得に向けて，大学院へ進学することも推奨します。

【地域の産業界等が求める人材】
- ･新しい視点でビジネスを生み出す人材
- ･IoTリテラシーがあり，DXを牽引する人材
- ･観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出ができる高度な観光人材(2021年度　観光関連団体との意見交換より)

【観光デザイン学類構想に対する産業界アンケート】
本学が2021年度に多様な業種の約150社へ実施したアンケートでは，「83％の企業が卒業者の採用に前向き」であり，卒業後，社会での活躍が大きく期待できます。

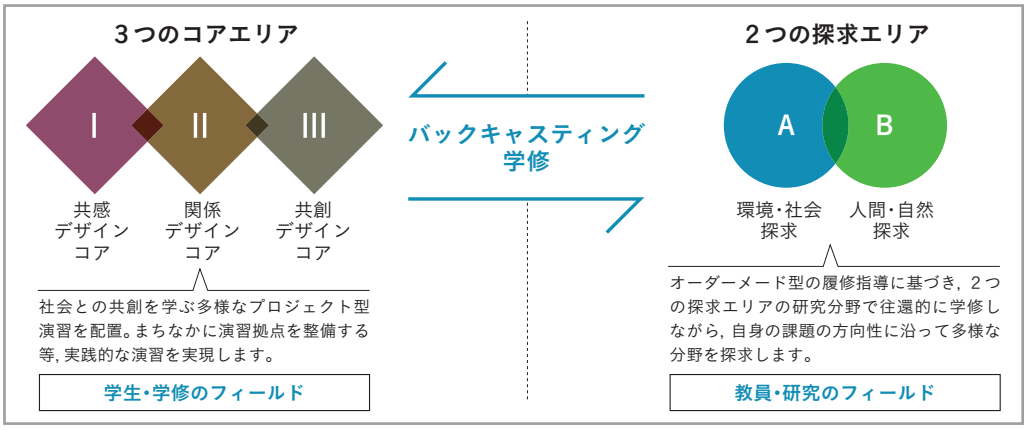
■令和６年度から
３年次編入学者(募集人員15名)も受け入れます。

3つの特長

柔軟に学ぼう！　1　文理融合で基礎から応用力ある専門知識を身に付ける

偏りのない文理融合エリアのもと，自らの志向に合わせて最新知見や科学技術を広く深く学べます。

[コアエリア × 探求エリア]
基礎から体系的に学修しながら，先鋭的な学びも横断して学修できるカリキュラム。



社会へ飛び出そう！　2　多様なプロジェクト参画で社会との共創や実践力を学ぶ

実践科目や鍛練科目を通じて，社会との共創を学びます。
まちなかの演習拠点でも，自治体や産業界と連携した学修を実践します。
観光ビジネス実践，観光実践留学，国際インターンシップから選択し，短期から長期にわたるプロジェクトを実践します。
専門知を基軸としながら，学生の自由な発想により，社会と共創した新しい観光価値を創出します。

[新機軸を打ち出す多様なプロジェクトに参画]

実践科目	鍛練科目
・観光データ解析演習 ・観光プロジェクト演習 ・アントレプレナー基礎 等	・観光ビジネス実践 ・観光実践留学 ・国際インターンシップ

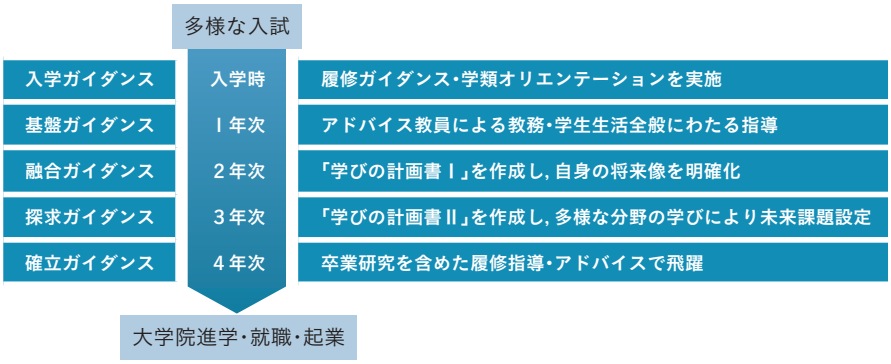
地方創生を考えよう！　3　魅力ある観光価値デザインを地域でのプレゼンスに活かす

地域×本学×産業のシナジー効果を見据え，これからの地方創生をデザインします。
地域の資源・課題・知見を活かして，思考・発想・実践を多面的に捉え，経済活性化，産業創出・振興及び温故知新を学びます。
石川県・金沢市を端緒としたプラットフォームでソリューションを実践的に学びます。
文理融合データ駆動型観光科学教育によるイノベーション創出と普及にも取り組みます。





個別最適型の学修支援
オーダーメード型の「学びの計画書」で，一人ひとりに最適な履修を実現。



学修マップ

文理融合型教育やアントレプレナーシップ教育を体系的に行い，新たな観光デザインに取り組みます。

[専門教育マップ]

履修・指導アドバイザー
漸次増員による徹底した履修指導
学修の進度や自身の将来像を
見渡しながらオーダーメード型の
学びの計画書を作成

課題発見・解決モデル重視の
教育課程
課題の探査から探求，社会展開へと至る
体系的な教育課程を履修

ダイバーシティ教育環境下での
実践的教育
多様な入試制度を用い，留学生や社会人も
含めたダイバーシティ教育環境を構築

基盤ガイダンス

学域GS科目
本学域で共通の専門スキルを
1年次に必修で学修

学域GS言語科目
本学域で共通の実践的な英語運用力を
達成目標を持って必修で強化

学びの計画書 Ⅰ
基盤科目における
アプローチで履修体系を指導

融合ガイダンス

基盤科目
3つのアプローチで観光の基礎を学ぶ
文理融合やバックキャスティング学修で
観光をはじめビジネスやテクノロジーに
関する基礎を幅広く学修

実践科目
社会展開を見据えたアントレプレナー
シップの醸成に向け，演習を中心とした科
目を体系的に配置

演習等のグループワークにおいて留学
生や社会人等，多様な背景を持つ他者と
の共創による課題探求を実践

学びの計画書 Ⅱ
学知科目から鍛練科目にわたり
履修体系を指導

探求ガイダンス

共感デザイン　関係デザイン　共創デザイン

学知科目
3つのコアエリアを往還的に学ぶ
1つのコアエリアに主軸を置きながら
他コアエリアを往還して学修

指導教員漸次増員制度

確立ガイダンス

鍛練科目
観光ビジネス実践・観光実践留学・国際インターンシップ
社会実装型演習や海外での学修により実践力を練磨

確立科目
融合研究or融合演習or融合試験
学修の集大成として自らが設定した
課題に取り組み
イノベーションを創成

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を併せ持つ観光価値創出人材へ！

[観光デザイン学類 卒業時に達成する学修成果]

・観光価値をデザインするための多面的な最新の知見を学び，それを理解する力
・未来課題を理解し，ヒト・モノ・コトに関する多様な情報を収集・分析する力
・総合知を背景に課題解決や社会展開に向けて論理的に考える力
・語学や異文化に関する知見を有し，自己の使命を果たすべく，国際社会で積極的に発信する力
・価値創出等に高い意欲を持ち，主体的・積極的に挑戦していく姿勢や発想，行動する力

[授与学位]
学士(学術)

多様な分野やシステムを
融合的・統合的に学修したことを示す
本学で本学域だけが授与する学位

Student's Voice



観光デザイン学類

山岡 大起

新たな観光価値の創出を
考える学類

私は，観光を多角的な視点から見つめ直し，社会情勢に合わせた新たな観光価値創出の提案・実現を行っていきたいと考え，観光デザイン学類を選びました。1年次では，合宿が行われ，金沢の商店街が抱える課題について商店街に携わる方々へのインタビュー調査を通して学び，課題解決に向けたビジネスプランを企画しました。学類が少人数であるため，先生方との距離が近く，多くの意見を交わすことの出来る点が良さだと感じています。

学類最新NEWS

観光デザイン学類
コンセプトムービー完成

「未来の観光をデザインする」をテーマとした学類コンセプトムービーを作成しました。また，10/24～12/21に，プロから学ぶ動画作成ワークショップを開催し，学生自身がかつての高校生の自分に「新しい観光をいかに伝えるか」をテーマに取り組みました。それぞれユニークな動画を作成するとともに，コンセプトムービーにも出演しました。



ワークショップ受講の様子



仮想と現実の融合を実装！
「スマートシティ × イノベーション」

スマート創成科学類

School of Smart Technology and Innovation

地球規模で急速に起こっている社会の変容や技術の飛躍を的確に踏まえた上で，表出する多様な未来の諸課題に関し，人文科学・社会科学・自然科学等の多様な知見を活用しながらその解決に取り組むとともに，仮想と現実の高度な融合を活用して持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創成する人材の養成を目指しています。

スマート創成科学類・カリキュラムの詳細はWebサイトをチェック

スマート創成科学類の４年間のカリキュラム概要

１年	２年	３年	４年
共通教育科目	専門教育科目		

導入科目 3単位
大学･社会生活論
データサイエンス基礎
地域概論

GS科目（6群）
15単位

GS言語科目
8単位

基礎科目
8単位

自由履修科目
2単位

基盤科目 19単位
人文･社会･自然科学の３つのアプローチで最新知見や科学技術の基礎を幅広く修得

テクノロジー基礎
ロボットイノベーション
技術社会と倫理
マーケティング論
AIと未来の社会学
未来エネルギー創成
世界の課題と技術トレンド
IoT技術
情報科学応用
数理行動モデル基礎
北陸の都市･農村･文化
イノベーション･マネジメント
ファイナンス基礎
スマート創成化学とバイオロジー
フィンテック基礎とビジネス応用
北陸技術経営論
社会変動と労働生産性
超スマートシティとSociety 5.0
SDGs基礎
金融工学
社会と工学における最適化
スマートシステム制御
消費生活論
コンピュータとデジタル回路 等

学知科目 26単位
自ら決定した未来課題について，３つのコアを往還して，より深く探求

スマートライフコアエリア
先端医学
QOLとWell-being
地域の居住空間デザイン
生活デザイン論
未来医科学
人間拡張とライフ
人間工学
ヘルステック　等

スマート産業コアエリア
スマート産業論
実践データサイエンス
スマートセンシング
統計的学習理論
消費者行動と社会
画像認識と機械学習
カーボンニュートラル技術
デジタル生産工学　等

スマート社会コアエリア
SDGs実践
ナショナルレジリエンス
低炭素社会
スマートモビリティと自動運転
実践スマートシティ論
社会システム工学
都市･地域工学
都市･交通デザイン 等

鍛練科目 4単位
他者との共創を通じて，自らの学びを深化

北陸産業インターンシップⅠ･Ⅱ
スマート創成プロジェクト鍛練Ⅰ･Ⅱ
海外実践留学
国際インターンシップ
数理･データサイエンス･AI鍛練

確立科目 8単位
社会への展開を強く意識した卒業研究

融合研究 又は
融合演習 又は
融合試験

実践科目 13単位
アントレプレナーシップを醸成し，社会展開に向けた発想力と実践力を獲得

アントレプレナー基礎　アントレプレナー演習Ⅰ･Ⅱ　数理科学探求　データ解析演習
産業DX･PBL演習Ⅰ･Ⅱ　プログラミングスキル　社会調査法　スマートデバイス演習　等

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を併せ持つ未来科学創成人材へ

学域GS科目 6単位
アカデミックスキル
プレゼン･ディベート論
イノベーション基礎
数理･データサイエンス基礎及び演習
デザイン思考

学域GS言語科目 2単位
学域GS言語科目Ⅰ／海外実践英語
学域GS言語科目Ⅱ／時事･学術英語

大学院進学･就職へ

＊GSとはグローバル･スタンダードの略　＊すべての授業科目名は本学域Webサイト及びパンフレットで公開しています。

理念･教育目標

「持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創成する中核的リーダー」の育成

我が国ではあらゆる意味で社会が変容し，従来の知識，制度，方法等が国力の維持や強化に耐えられなくなりつつあり，多様な脅威にさらされる立場となりました。中でも産業界は長期的な低迷から抜け出せず，「知」の融合による総合知と過去の成功体験に捉われない新たなイノベーションの創出が喫緊の課題です。そこで本学は文理融合を完成させるべく，仮想と現実の高度な融合を活用して持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創成する人材の育成に向け，融合学域に＜スマート創成科学類＞を設置しました。本学類では，ヘルスケアや生活の質の向上，技術や機能の社会実装，インフラや制度の発展等の科学進展を学修し，人と人が共創する未来の科学創成に挑みます。

特徴

文理融合型教育と体系的アントレプレナーシップ教育

新たな「知」の創出に向けた分野融合型教育と社会への展開を見据えたアントレプレナーシップ教育を体系的に行う教育システムを構築しています。各界で未踏の科学技術イノベーションを創成し，持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創成する人材を養成します。

こんな学生の入学を期待します

- 様々な分野の知識を学び，
  それらを統合して課題発見･解決を率先したい人
- 多様な制度･慣習等に知的関心を有し，
  より良い未来社会づくりに貢献したい人
- 最先端の学知を連携･融合し，
  未来に資する新たな科学創成に挑戦したい人

授与学位　学士（学術）

多様な分野やシステムを融合的･統合的に学修したことを示す本学で本学域だけが授与する学位

卒業後の進路

融合学域スマート創成科学類は，令和５年度に全く新しく設置した学類で，前身の組織を有していないため，想定する職種を掲載します。

【想定する職種】
･デジタルヘルスケア業界のソリューションイノベーター
･ICTを活用して産業を発展させるデジタルイノベーター
･スマートシティ･低炭素社会を進めるまちづくりコンサルタント
･モノとヒトの輸送業のテクニカルディレクター
･官公庁でデジタル技術を活用し，政策立案できる職員

学生自ら課題を見つけ，企画･立案し，自由な発想でアプローチし，実践的に学びます。これらのプロセスで身に付けられる主体性，実行力，課題解決力は，どんな進路においても求められる力です。もちろん，大学院進学も推奨します。

【企業が学生に求める資質，能力，知識】
１位　主体性
２位　実行力
３位　課題設定･解決能力
出展：日本経済団体連合会
「高等教育に関するアンケート」（2018）約440社をもとに集計

【融合学域構想に対する産業界アンケート】
本学が2018年度に42業種･300社へ実施したアンケートでは，「95％の企業が融合学域卒業者の採用に前向き」であり，卒業後，社会での活躍が大きく期待できます。

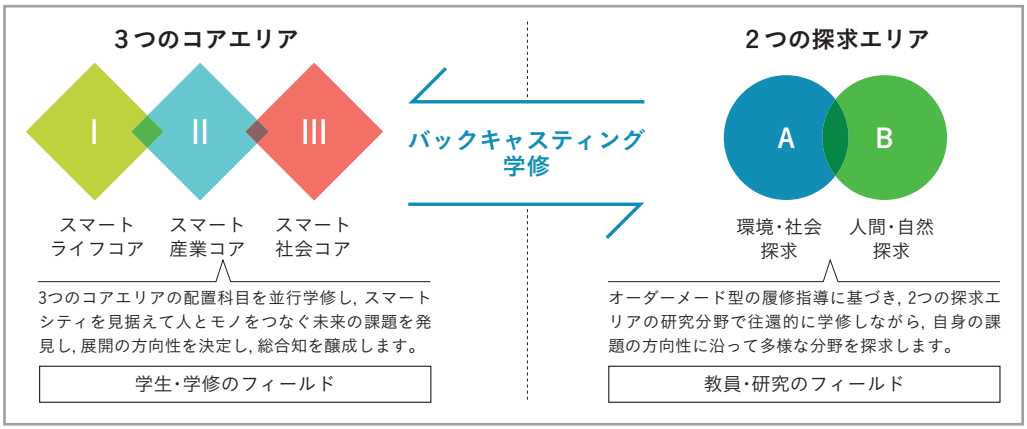
■令和７年度から
３年次編入学者（募集人員20名）も受け入れます。

3つの特長

柔軟に学ぼう！　1　文理融合で基礎から応用力ある専門知識を身に付ける

偏りのない文理融合エリアのもと，自らの志向に合わせて最新の知見や科学技術を広く学べます。

[コアエリア × 探求エリア]
基礎から体系的に学修しながら，先鋭的な学びも横断して学修できるカリキュラム。



社会へ飛び出そう！　2　多様なPBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)学修で社会との共創や実装力を学ぶ

実践科目や鍛練科目を通じて，社会との共創を学びます。
専門知を基軸としながら，学生の自由な発想により，社会と共創した未来科学を創成します。
スマート・リージョンを学び，多様性と一体性の両立，域内総生産の拡大を北陸から展開します。
多様なスマート技術を端緒に全業界での産業DXを志向し，スマートシティの構築を担います。

[地域や産業界を見据えた体系的・実践的知見の獲得]

実践科目	鍛練科目
・産業DX・PBL演習 ・数理・データサイエンス・AI実践 ・北陸地域創生と社会学 ・データ変動型社会と産業 ・アントレプレナー演習　等	・スマート創成プロジェクト鍛練 ・数理・データサイエンス・AI鍛練 ・北陸産業インターンシップ ・海外実践留学 ・国際インターンシップ

デジタルで考えよう！　3　魅力ある未来のスマート創成を全分野の産業振興に活かす

情報×本学×産業のシナジー効果を見据え，これからのデジタル拡張に挑みます。
社会の資源・課題・知見を活かして，思考・発想・実践を多面的に捉え，デジタル・グリーン社会での経済活性化，産業創出・振興及び未来の科学を学びます。
石川県・金沢市を端緒としたプラットフォームでソリューションを実践的に学びます。
農林水産業や次世代ヘルスケアにもICTを展開できる情報人材を輩出します。

個別最適型の学修支援
オーダーメード型の「学びの計画書」で，一人ひとりに最適な履修を実現



多様な入試		
入学ガイダンス	入学時	履修ガイダンス・学類オリエンテーションを実施
基盤ガイダンス	1年次	アドバイス教員による教務・学生生活全般にわたる指導
融合ガイダンス	2年次	「学びの計画書Ⅰ」を作成し，自身の将来像を明確化
探求ガイダンス	3年次	「学びの計画書Ⅱ」を作成し，多様な分野の学びにより未来課題設定
確立ガイダンス	4年次	卒業研究を含めた履修指導・アドバイスで飛躍
大学院進学・就職・起業		



Student's Voice



スマート創成科学類

清水 蓮

技術と人間，これからは
両方とも仲間です

我々の人生と情報技術の関係がますます密接となる中で，私は技術を使ってすべての人が暮らしやすい社会を実現したいと考えてきました。そのためにスマート技術と産業界での実践という両輪を獲得できるスマート創成科学類はとても魅力的だと思います。また，多様な学問的バックグラウンドを持つ先生方や他の学生と学んで共生力を鍛えることができ，大学入試での文理の枠を超えて挑戦的に勉強する仲間から刺激を受けています。

人間社会学域

College of Human and Social Sciences

学ぶことは,
普段の社会生活のなかにたくさんあります。

人間社会学域は,既存の学問領域をゆるやかに包括し,人間と社会が直面する諸問題を解決するための様々なツールを深く学ぶことのできるメニューを用意しています。人文学類,法学類,経済学類,学校教育学類,地域創造学類,国際学類の6学類で,人間とその社会が直面するいまの時代の激変に立ち向かうため,既存の学問研究を発展させるとともに,関連する学問領域の連携を重視しています。一人ひとりが自らの「学び」を主体的にデザインし,問題の解決に必要な知力と行動力を鍛えることができます。





人間の営みを探求する知のフィールドは，限りなく深く広い。

人文学類

School of Humanities

■ 心理学プログラム　■ 現代社会･人間学プログラム　■ 考古学･文化資源学プログラム　■ 歴史学プログラム
■ 日本･中国言語文化学プログラム　■ 欧米言語文化学プログラム　■ 言語科学プログラム

グローバル化，情報化が進む現代社会において，人間行動や思考･創造の在り様を探求する人文科学の視点が重要になっています。人文学類では，多彩なプログラムでの学修を通じて，下記の能力を身に付けます。

･豊かな教養と課題発見能力
･社会的応用性を備えた専門性
･情報収集能力と自己表現能力
･柔軟なコミュニケーション能力

大学院との接続

人間社会環境研究科
【博士前期課程】
人文学専攻
【博士後期課程】
人間社会環境学専攻
(p.92参照)

人文学類･プログラムの詳細はWebサイトをチェック

人文学類の４年間のカリキュラム概要（プログラム選択は２年次ＱＩ，上限定員有り）

	１年	２年	３年	４年
共通教育科目	36単位以上	内訳は，導入科目（大学・社会生活論，データサイエンス基礎，地域概論）計３単位，GS科目（６群）から計15単位。GS言語科目計８単位，自由履修科目２単位以上，初習言語科目Ｉ言語８単位以上。Ｉ～２年次を中心に履修します（４年次まで履修可能です）。		
専門教育科目	人文学基盤科目（必修／選択） 人文学序説Ａ～Ｄをはじめとする全33科目からなる人文学基盤科目を選択（一部必修）履修し，人文学の基礎的知識や方法論を分野横断的に学び，人文学的教養を身に付けます。 学域GS科目	専門科目（必修／選択） プログラムごとに用意する概論・概説・講義系の科目によって各専門分野の基礎を学びながら，講義科目や演習・実習科目を履修することで専門性を深めていきます。 ２年次からはそれぞれプログラムを選択し，そのプログラム内で提示される標準的履修モデルを参考に学修します。 学域GS言語科目	専門科目（必修／選択） 講義系科目に加え，演習・実習系の科目群へと学習の比重が高まります。選択したプログラム以外の専門教育科目も学び，学際性を高めます。 自らの関心に応じて隣接領域の副専攻プログラムを選択することもできます。	卒業論文関係科目（必修） 卒業論文演習Ａ 卒業論文演習Ｂ 卒業論文演習Ｃ 卒業論文演習Ｄ 卒業論文 ４年次では，人文学類での学修の総仕上げとして指導教員のもとで卒業論文に取り組みます。

理念・教育目標

人文諸学の成果を学び人間性と幅広い視野を養う

人間の行動と思想・歴史・文化・言語・文学に関する人文諸学の成果を学ぶことを通じて，豊かな人間性と社会に対する幅広い視野を持った人材の養成を目指します。少人数による演習や実習を中心に，原典講読やフィールドワークにも取り組み，自発的に課題を発見し解決の方法を探る実践的能力を養います。

特徴

７つのプログラム，28の標準的履修モデル等選択の幅が広いカリキュラム

人文学的教養を幅広く身に付けた人材を育成するために７つのプログラムを設けています。学生はそのプログラム内で提示する標準的履修モデル（28モデル）を参考にしながら自分の関心に合わせて主体的に専門の学びを設計します。これにより，「より深い学び」への要請も「より学際的・総合的学び」への要請にも応えます。

こんな学生の入学を期待します

- 人間の行動や知的営みの産物としての思想，歴史，文化，言語，文学に深い関心を持つ人
- 調査，実験，文献読解等の幅広い人文学の方法を学び，現代社会の諸課題の解決に活かす意欲のある人
- 国内外の多様な価値観や文化を積極的に理解したいと考えている人

人文学基盤科目及び卒業論文関係科目

- ■ 人文学序説Ａ～Ｄ，現代社会・人間学入門，哲学の始源，古代文明論，宗教芸術論，グローバル・ヒストリー，日本文学とメディア，中国の言語文化，比較文学入門等，全33科目
- ■ 卒業論文演習Ａ～Ｄ
- ■ 卒業論文

主な取得可能資格

全プログラム
中学校教諭一種免許状（社会・国語・英語）
高等学校教諭一種免許状
（地理歴史・公民・国語・英語・中国語）
学芸員

現代社会・人間学プログラム
社会調査士
（一般社団法人社会調査協会）

考古学・文化資源学プログラム
２級考古調査士
（考古調査士資格認定機構）

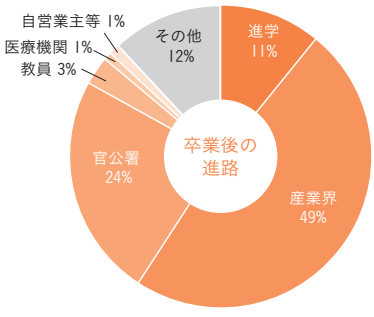
大学院進学（当該学類卒業者の11％）

金沢大学大学院，一橋大学大学院，京都大学大学院，東京外国語大学大学院，東京工業大学大学院，東京大学大学院，東北大学大学院，北海道大学大学院，名古屋大学大学院

主な就職先

伊那食品工業，EIZO，紀伊國屋書店，コマニー，中日新聞社，DMM.com，中日本高速道路，名古屋鉄道，日本放送協会，日本郵便，東日本電信電話，東日本旅客鉄道，北陸銀行，北國新聞社，マイナビ，教員（中・高等学校・特別支援学校），国立大学法人，国家・地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はｐ.96をチェック！



※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

心理学プログラム Psychology Program

心を科学し，心の問題に向き合える人材を育てる。

心理学は，人間の行動から心にアプローチする科学です。心理学の基礎理論や研究手法，さらに関連領域について専門的に学ぶことによって，心の仕組みや行動の特徴を理解し，社会的問題を解決できる，実践的な能力を養います。

プログラムの理念・教育目標

知識・技術・実践の融合による教育

講義や演習をとおして心理学の知識を学び（知識の修得），実験や調査の手法を身に付け（技術の修得），学んだ知識や研究方法を活かして課題を研究する（知識と技術の実践適用）という３つの大きな柱があります。

現代社会が抱える心の問題に向き合える人材育成

心理学分野の幅広い知識と研究方法を学ぶことによって，人間の心と行動の様々な特徴を理解し，現代社会が抱える諸問題を実証的な方法で解明できる人材の育成を目指します。



教育内容

1年次	導入科目，GS科目，GS言語科目，学域GS科目，人文学基盤科目
2年次	学域GS科目，学域GS言語科目，人文学基盤科目，基礎講義，基礎演習・実習，発展講義，発展演習・実習
3年次	基礎講義，基礎演習・実習，発展講義，発展演習・実習
4年次	「卒業論文演習」，「卒業論文」

注：人文学基盤科目の中の心理学関連科目及び心理学プログラムの基礎講義，基礎演習・実習，発展講義科目の必要単位を修得し，さらに人間社会学域**「公認心理師養成プログラム」**（4年次配属）の単位を修得することで「公認心理師」国家資格受験資格としての大学段階での科目要件を満たすことができます。

現代社会・人間学プログラム Human Sciences Program

哲学・倫理学，社会学，地理学，文化人類学を核として現代の社会と人間について総合的に学ぶ。

現代社会・人間学プログラムでは哲学・倫理学，社会学，地理学，文化人類学を核として，意識や行動，思想，環境，文化の面から現代社会と人間を総合的・学際的に捉える力を養います。社会調査やフィールドワーク，テクストの読解等を通じて，現代の社会と人間をめぐる様々な問題について適切に対処できる総合的な力を培います。

プログラムの理念・教育目標

現代社会の諸問題に取り組むための総合的な能力を身に付ける

現代社会・人間学プログラムでは哲学・倫理学，社会学，地理学，文化人類学の基礎を学び，社会調査やフィールドワーク，テクストの読解等の方法論を身に付けたうえで，より専門的あるいは学際的な研究テーマを学生が自分で選択し，主体的に学ぶことを求めます。単に授業に出席するだけの受け身の学修ではなく，自ら研究課題を設定し，現代社会の諸問題に主体的に取り組むための総合的・学際的な能力を身に付けることを重視します。



教育内容

1年次	導入科目，GS科目，GS言語科目，学域GS科目，人文学基盤科目
2年次	学域GS科目，学域GS言語科目，基礎講義，基礎演習・実習
3年次	発展講義，発展演習・実習，「現代社会・人間学実習」
4年次	「卒業論文演習」，「卒業論文」

Student's Voice



人文学類

坂本 るり

自分の興味・疑問をとことん追求

私は高校生の頃に中国語に興味を持ち，専門的に学べるプログラムがある金沢大学の人文学類を志望しました。人文学は人間の活動に関わるあらゆる分野についての学問です。自分が関心のある分野が必ず見つけられるはずです。２年次に専門分野を決めるので，入学してから１年間，何を学びたいかをじっくり考えることができます。授業では，少人数で行うことも多いため，先生方や他の学生と話し合いがしやすい雰囲気です。豊富な書物と先生方の手厚いサポートのおかげで，さまざまな知識を吸収することができ，日々充実した生活となっています。ぜひ金沢大学で，自分の好きな分野をとことん追求しましょう！

考古学・文化資源学プログラム Archaeology and Cultural Resource Studies Program



文化への新しいアプローチ
―― 文化を知り，文化を学び，文化を活かす。

人文学類のなかで最も広い分野をカバーするプログラムです。過去から現在に至る世界中の様々な文化に対して，考古学，美術史，建築史，宗教学，比較文化学，文化財科学等の様々なアプローチに加え，その全体を「文化資源」として捉え直すことで，新しい価値を与えます。

プログラムの理念・教育目標

人類が生み出した文化への幅広いアプローチ

文化資源学という新しい学問分野と，その基礎分野であり，本学の文系分野において特に評価の高い考古学の分野を学ぶ２つの領域から成ります。文化資源学は人類が生み出してきた世界中の様々な文化に対して，それがいかなるものであるのか，それは人類にとってどのような意義を持っているか等を明らかにし，さらに将来に向けて，それをどのように保護・活用すべきかを探求します。教員には理系出身も含み，文系理系の垣根を越えた学際的な教育を行います。

教育内容

基盤科目	古代文明論・イメージを読み解く，北陸の考古学・宗教芸術論等
基礎講義	考古学文化資源学概説・比較文化学概説，文化遺産学概説・考古学概説等
基礎演習・実習	文化資源学の方法論・考古学の方法論，プログラム基礎実習等
発展講義	比較文化論・日本の思想と宗教，西洋美術史・東アジア文化遺産学，オリエント文化遺産学・地域考古学，比較考古学・考古科学・建築史等
発展演習・実習	比較文化学実習・文化遺産学実習，考古学実習等

歴史学プログラム History Program



日本や世界の過去と現在を深く学び，人間社会の未来を展望する。

歴史学プログラムは，過去と現在の史料・資料を筋道立てて読み解き，世界の今までとこれからを見通していくプログラムです。日本史，東洋史，西洋史の伝統的３分野だけでなく，各学生の関心に応じた国・分野の枠を超えた歴史を学ぶことができます。そしてこの学びをとおし，人間社会に対する歴史的視点をふまえた理解力と洞察力を育てます。

プログラムの理念・教育目標

課題を見つけ，根拠に基づき核心をとらえる知性と感性をみがく

歴史学プログラムでは，歴史的に形作られてきた各地域の特性やこれまでの研究をよく考えながら，史料・資料を集めて読み解く方法を学び，文化や慣習が異なる過去の人々を自分の目で見据え，考える知性と感性を磨きます。そして自分で問題を見つけ，具体的な根拠によって解き明かし，その成果を説得力をもって第三者へ発表する能力を身に付けます。これらをとおして，今日の国際社会の中で，問題の核心を深く理解し，その克服に向けてチャレンジできる人材を養成します。

教育内容

必修「歴史学入門」	歴史学全般の基礎知識や方法論を学ぶ
実習科目	論文の読み方，史料の分析・読解方法を実践的に身に付ける
講義科目	履修モデルやそれぞれの関心によって専門知識を幅広く修得する
演習科目	特に重要な科目。史料・資料の読解や教員・ほかの学生との交流をとおし，問題発見・解決能力を鍛える

これらをとおして修得した歴史学の知識と方法を活かし，４年次に卒業論文を完成させる

学類最新NEWS

戦争体験の継承について考える
ー富山大空襲の公開ヒアリングー

歴史学プログラムで開講されている日本現代史演習では，富山大空襲を語り継ぐ会のご協力を得て，受講生以外の参加も受け付ける公開ヒアリングを実施しました。空襲当時10歳だった方と，非体験者でありながら語り部を志す若い方にご自身の体験と語り継ぐことへの思いを語っていただきました。戦争体験をいかにして継承するのかを考える貴重な機会となりました。



公開ヒアリングにおける質疑応答（2022年6月17日）

日本・中国言語文化学プログラム Japanese / Chinese Linguistics and Literature Program



日本，中国の言語・文学・文化を探索し，東アジアを極めるエキスパートになる。

中国は周辺地域の要素を取り込みながら一大文化圏を形成しました。一方，日本は中国文化を取り入れつつ独自の発展を遂げてきました。それぞれの言語に対する正しい認識と，文学に対する深い洞察に基づいて，古代から現代に至るこの地域の言語文化の諸相を探り，海を挟んで地理的に隣り合う両者の共通性，独自性，多様性を解明していきます。

プログラムの理念・教育目標

日本，中国に関する多様な学びを可能にする充実した内容

日本語，日本文学を中心に問題を探究したい人，中国語，中国文学を軸に中国に関する理解を深めたい人，更に日中双方の言語，文学を学びたい人，いずれの学び方も歓迎です。もちろん，語学研修，海外留学も積極的に応援します。

東アジアの過去・現在・未来を知る基礎としての言語文化

東アジアの過去を知り，現状を見極め，そして未来を占うためには言語文化に対する十分な理解が欠かせません。しかし，身近であるのに未知の事柄がたくさん残されています。それらを探究し，あなたもこの道のエキスパートになりませんか。

教育内容

講義	言語学と文学研究全般の幅広い知識の修得
演習	徹底した少人数教育による専門知識の深化コミュニケーションを含めた言語運用能力・自己の探求能力・プレゼンテーション能力の養成

中国語圏を中心としたアジア各地の協定校への語学研修，その先に拡がる派遣留学，金沢ならではの資源を活かした充実した日本理解を積極的にサポート

欧米言語文化学プログラム English and European Languages and Cultures Program



ことばによって織りなされる，ヨーロッパ的知性の深奥に迫る。

わたしたちのプログラムでは，英語・ドイツ語・フランス語を通じて，ことばと人間の多様な関係について考察します。これらの外国語を巧みに操り，その背後に広がる欧米の文化や社会と深く，あるいは幅広く取り組むことで，グローバル時代を生き抜く豊かな感性と知的想像力を育みましょう。

プログラムの理念・教育目標

ことばを通じて発見するヨーロッパという「他者」

大学でより専門的な「本物の英語」を身に付けるか，初めて学ぶドイツ語やフランス語をさらに深く学ぶかは，あなた次第です。いずれの場合も実用重視の語学力だけでなく，ことばを礎にした強靭かつ柔軟な批判精神を養います。

言語や文学の研究を通じて出会う新しい「自己」

英米・ドイツ・フランスのいずれかの言語・文学研究に取り組むか，これらを横断した対照・比較研究を行うかも，あなた次第です。いずれの場合も欧米の文化や社会への洞察を通じて，あなたの知らない「自分」を発見できるはずです。

教育内容

講義	言語学と文学研究全般の幅広い知識の修得
演習	徹底した少人数教育による専門知識の深化コミュニケーションを含めた言語運用能力の養成

英語圏やドイツ・フランスをはじめとしたヨーロッパ各地の協定校への語学研修，その先に拡がる派遣留学を積極的にサポート

言語科学プログラム Language Science Program



「ことば」の科学 ヒトは言語の何を知り，どう使うのかを問う。

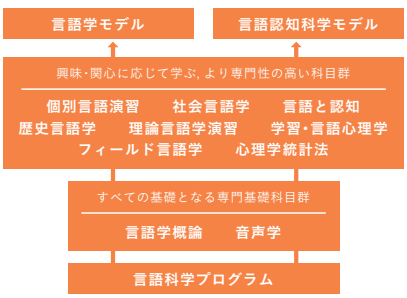
世界には7,000を超える言語があり，その姿は実に多様です。その一方で，偶然とは思えない共通性（普遍性）も観察されます。言語科学プログラムでは，言語の仕組みや機能を明らかにすることを目指します。具体的には，ヒトは言語について何を知っているのか，そして言語に関する知識をどのように使っているのかという問いに実証的に取り組みます。

プログラムの理念・教育目標

言語の多様性と普遍性を考える姿勢を養う

言語科学プログラムでは，２つの履修モデルを設定しており，各自の関心に応じて言語の多様性と普遍性について学修・研究ができます。言語学モデルは，言語がどのような姿をしているかという問いに重点を置きます。珍しい言語を学んだり，現地調査実習に出かけることで，言語の時空間での変異を知り，その分析方法を学びます。言語認知科学モデルは，心理学や認知科学が用いる実験手法を応用し，ヒトが言語を認知する仕組みを明らかにする方法を学びます。

教育内容





現実社会のダイナミズムの中で活かせる法的思考を鍛える。

法学類 School of Law

■ 公共法政策コース ■ 企業関係法コース ■ 総合法学コース

よりよい社会の実現のために，法的・政策的な観点から複雑な問題の解決をはかり，社会に貢献できる人材育成を目指します。高度に専門化・多様化した現代社会。複雑に絡み合った問題の解決のためには，社会に対する幅広い関心をベースに自発的・意欲的に課題発見に挑み，その解決に必要な知識と能力を身に付けることが不可欠です。

学類最新NEWS

エジンバラ大学での法律英語研修

法学類では，英国のエジンバラ大学で法律英語研修を行っています。英国法の基礎や司法制度等について学び，さらに法律問題についてのリサーチを英語で発表するもので，単に海外で英会話力を向上させるものとは違った，より発展的，実践的な研修としています。令和２・３年度はコロナ禍により中止としましたが，令和４年度は３年ぶりに実施をしました。



英国の著名判例の解説に向けて検討を進める学生ら（過年度の風景）

法学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

大学院との接続

法学研究科

【修士課程】
法学・政治学専攻
（研究コース・高度専門職コース）

【専門職学位課程】
法務専攻（法科大学院）

（p.95参照）

法学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は３年次QI，総合法学コースのみ上限定員有り）

	1年	2年	3年	4年
GS科目	卒業までに，所定科目の単位を修得。			
専門科目	専門基礎科目（選択必修） 法学概論 民事法入門A･B 政治学A･B 基本科目（選択必修） 憲法（人権） 演習科目（選択） 基礎演習	基本科目（選択必修） 憲法（統治），行政法総論，刑法，民法，会社法，公共政策論，政治思想史等 演習科目（選択） 基礎演習 外国書講読 海外語学研修	応用科目（選択必修） 公共法政策コース：刑事訴訟法，地方自治法等 企業関係法コース：手形法･小切手法，国際経済法等 総合法学コース：法理学，日本法制史等 演習科目 専門演習（卒業には４単位必修）等	

理念･教育目標

法的思考で問題を解決できる人材を育む

よりよい社会の実現のために，法的思考によって問題の解決策を導き出せる人材の育成を目指します。そのため，法学や政治学，関連領域科目を体系的に学べるようカリキュラムを編成しています。
講義に加えて，少人数ゼミでの教員･学生相互の自由･活発な議論を通じて，法学，政治･政策学の専門的知識を深め，現代社会のルールとその適用，公共的課題に取り組むための総合的判断力を養います。

特徴

知識の体系的修得と，少人数教育による思考の深化

法学的知識の修得には体系的な講義履修が求められますが，２年次に選択するコース（配属は３年次）により，各自が考える進路希望に応じて異なる要卒業単位を設定し，履修すべき科目体系をわかりやすくしています。
初年次の「アカデミックスキル」を皮切りに，少人数教育のクラスを４年間，切れ目なく用意しており，少人数での議論を通じて知識を定着させ，思考を深化できるよう設計しています。

こんな学生の入学を期待します

- 社会問題に関心を持ち，よりよい社会の実現のために貢献したいと願っている人
- 論理的思考や情報分析を通じて，また過去の歴史的経緯をふまえつつ，社会現象の本質を探究したいという意欲のある人

学類共通科目

- ■ 専門基礎科目　法学概論，民事法入門，政治学
- ■ 基本科目　憲法，行政法総論，刑法，民法，会社法，公共政策論，政治思想史等
- ■ 演習科目　基礎演習，専門演習等

主な取得可能資格

全コース
高等学校教諭一種免許状（公民）

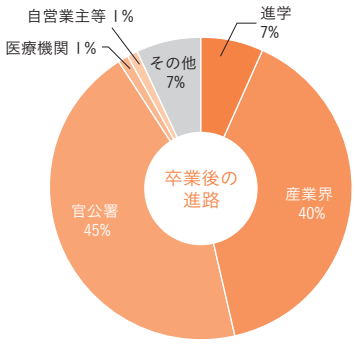
大学院進学（当該学類卒業者の７％）

金沢大学大学院
関西学院大学大学院
神戸大学大学院
早稲田大学大学院
大阪公立大学大学院
大阪大学大学院
東北大学大学院
名古屋大学大学院

主な就職先

石川テレビ放送，インテック，NTTドコモ，クスリのアオキ，小松製作所，小松マテーレ，第一法律事務所，中日新聞社，東京海上日動火災保険，中日本高速道路，ニップン，ニトリ，日本政策金融公庫，日本電気，北陸電力，北陸放送，明治安田生命保険，国立大学法人，国家･地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はｐ.96をチェック！



※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

Student's Voice



法学類

堤 遼志郎

法律という
フィルターを通して
社会課題に向き合う

日常生活や自治体運営など，あらゆる社会活動は法律というルールの下で行われています。皆さんが関心を持つ分野や社会問題も，必ず法律とつながっています。現実の課題と結び付けながら，それらのルールをどのように解釈･改善するか考えることこそ，法律を学ぶ楽しさだと思っています。私自身，長年興味のあった地方活性化について学ぶことができました。魅力あふれる金沢で，皆さんが充実した学生生活を送れることを願っています。

公共法政策コース Course in Public Law and Policy Studies

行政・公共部門で活躍できる人材育成を目指す。

行政活動において重要な法律や制度，政策形成のプロセスを体系的に学ぶことによって，法律・行政と社会の関係について理解し，高度に専門化した行政・公共部門の政策過程に参画できる実践的な力を育てます。



コースの理念・教育目標

政策過程に参画できる人材育成

国や地方自治体，NPO等における政策過程に参画できる能力を具えた人材の養成を理念とし，高度に専門化した行政現象を的確に把握・分析する能力と，問題解決に向けた思考力を養うことを目指しています。

バランスのよい基礎知識の修得

法律や政治・政策学に関する基礎的な知識の修得に加え，「公共性」についての理解を深めることによって，行政現象の背後にある価値対立に対する洞察も深めます。

教育内容

法学と政治・政策学の体系的・有機的な学修

・公法分野（地方自治法・行政法）
・政策形成（公共政策論・行政学）
・隣接・関連分野（計量分析，政治コミュニケーション論）

企業関係法コース Course in Business Law Studies

企業の法務部門や国際分野で活躍できる人材へ。

企業の経済活動の基本ルールや，現代の企業活動の最前線で生じる法的問題についての理解を深め，企業法務を担う人材の育成を目指します。企業活動のグローバル化にともない，国際的視野で活躍できる人材が求められています。



コースの理念・教育目標

企業活動にともなう法的問題について総合的に学ぶ

企業の活動の多様化にともなって生じる問題も複雑化しています。本コースでは，問題を法的な視点から分析する知識と，その解決方法を自ら考え，提示できるための能力の育成を目指しています。

問題発見・解決能力の養成

企業法務の現場で活躍する人材に求められる問題発見・解決能力を向上させるために，未解決の問題を自ら法的に考え，解決能力を鍛えます。

教育内容

・企業組織，取引活動の法（会社法，手形・小切手法，経済法等）
・企業とそこで働く人の関係の法（雇用関係法等）
・企業の国際取引の法（国際取引法，国際私法等）
・企業活動にともなって生じる紛争解決の法（民事訴訟法等）
・他の法分野とも関連が深い科目（税財政法，社会保障法，知的財産法）

総合法学コース Course in Advanced Legal Studies

法的素養を身に付け，さらに高度な専門的能力の修得へ。

学士課程で法学等の法的素養を幅広く身に付けた後，さらに高度な専門的知識と問題解決能力を修得するために，大学院への進学を希望する学生のニーズにこたえるコースです。高度な専門的職業人や研究者育成のためのカリキュラムを提供します。



コースの理念・教育目標

さらに専門的に法学を学ぶためのコース

本コースは，金沢大学をはじめ全国の法科大学院又は法学系大学院への進学を目指す学生のためのコースです。学士課程の４年間で法学の基礎を学び，大学院でのさらなる勉学のための基礎的能力も修得するようなカリキュラムを提供します。

大学院への接続を重視したカリキュラム

法科大学院へ進学し，その後司法試験を経て法曹になることを目指す学生や，法学系大学院に進学して研究者や高度専門職業人を目指す学生を対象とします。そのため，法学・政治学の基本科目に重点を置き，大学院での発展的学修・専門研究への接続を重視した教育を行います。

法曹養成プログラム

法曹養成プログラムは，早期卒業制度を利用することで，最短５年（法学類を３年間で卒業＋法科大学院既修者コースを２年間で修了）で司法試験の受験も可能です。総合法学コースに所属し，法曹養成プログラムの対象科目の単位を修得すると，本学法科大学院の入試においては，法律科目の論文式試験を免除する特別選抜の受験が可能です。

教育内容

・判例研究
・卒業論文
・法律実務インターンシップ

・総合法学演習
法科大学院未修者コース（3年）の初年次に学ぶ内容を学修



人々が豊かに暮らしていくためのあり方を考え，行動する――それが「経済学類」の基本理念。

経済学類 School of Economics

■ エコノミクスコース　■ グローバル・マネジメントコース

柔軟かつ体系的なコースで複雑化する世界を解読します。
地域から国，国際社会に至るまで細分化・複雑化した様々な問題について，①経済理論と経済政策，②経営学と情報科学という２つの側面から捉え，対処できる専門的な知識を修得し，現実社会の経済や経営の場で活躍できる人材を育成します。

大学院との接続

人間社会環境研究科
【博士前期課程】
経済学専攻
【博士後期課程】
人間社会環境学専攻
(p.92参照)

経済学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

経済学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は３年次Q I，上限定員有り）

	クォータ	学域共通	理論・政策系科目群	グローバル系科目群	マネジメント系科目群	（演習・実習的科目）
			エコノミクスコース	グローバル・マネジメントコース		
４年	Q4	学域GS言語科目	マクロ経済学Ⅱ ミクロ経済学Ⅱ 政治経済学 都市経済学 実験経済学 計量経済学 金融論 財政学 公共政策論 地方財政論 地方財政分析論 地域経済学 情報科学概論 社会政策論Ⅰ 社会政策論Ⅱ 社会保障論 SDGs基礎 SDGs実践 地域福祉共治論 経済事情 （日本の財政金融と北陸経済） ソーシャル・ビジネス論 環境社会学 など	日本経済史 アジア経済史AⅠ アジア経済史AⅡ アジア経済史BⅠ アジア経済史BⅡ アジア経済論 国際金融論 国際金融史 世界経済論 グローバル・エコノミー 国際政治経済論 国際公共政策論 比較地域経済論 国際経済学IE 国際経済学2E 国際貿易論IE 国際貿易論2E 国際開発論IE 国際開発論2E グローバル・アントレプレナー論 など	人的資源管理論 経営管理論 経営情報論 経営戦略論 マーケティング論 生産システム論 経営工学 情報分析論 簿記会計論 現代会計論 財務会計論 財務分析論 管理会計論 国際会計論 証券市場論 証券論 国際経営論 国際マーケティング論 コーポレートファイナンス パーソナルファイナンス 地域マネジメント論 など	卒業研究 専門演習 インターンシップ 海外語学研修A～C 企画開講科目・経済学特別講義AB／経済学特別講義Ⅰ～Ⅵ
３年	Q3	学域GS科目				
	Q2					
	Q1					
２年	Q4					
	Q3					
	Q2					
	Q1		専門共通科目群：基礎統計学　マクロ経済学Ⅰ　ミクロ経済学Ⅰ　経済学史　日本経済論　経営学概論　Basic Economics A, B　経済史			
１年	Q4		入門科目群：経済数学　情報処理			
	Q3					
	Q2					
	Q1					

理念・教育目標

国際感覚を持った世界的な経済人を育成

「エコノミクスコース」，「グローバル・マネジメントコース」の２コースを設置し，専門知識を政策運営や企業経営で活かせる人材を育てます。グローバル化に対応した経済の学びとは語学力を磨くだけではなく，国や地域によって異なる経済環境，歴史や社会構造を理解すること，各国間に環境や安全性，公平性等に関する共通ルールを構築する意義を考える力を養うことです。両コースでは共通して国際感覚を磨くための科目群を学びます。また，学生の関心や進路希望等に応じて，専門分野を深く学ぶ演習・実習的科目と関連付けて学修します。

特徴

少人数教育で専門性を磨く特徴的なカリキュラム

・１年次の初学者ゼミ，２年次Q4以降の８クォーター分の専門演習等を必修としています。
・コミュニケーション，プレゼンテーション，資料収集，レポート作成能力を身に付けます。
・専門演習では，実践的な調査研究能力や情報処理能力を高める指導を行い，論文執筆や研究発表の機会もあります。
・学類独自の海外研修もあります。
・学類設定科目には入門科目群，専門共通科目群，理論・政策系科目群，グローバル系科目群，マネジメント系科目群，演習・実習的科目，企画開講科目の７カテゴリーがあります。
・専門性を深めるためエコノミクスコースかグローバル・マネジメントコースかのどちらかに所属します。

こんな学生の入学を期待します

- 経済理論を基礎としながら，現代社会の諸問題の分析と解決に挑みたい人
- 国や地域社会の仕事に携わるために必要な専門知識を身に付けたい人
- 即戦力として，あるいは起業家としてビジネスの世界で活躍したい人
- 日々の国際的な出来事や企業の動きに鋭敏にアンテナを張り巡らせたい人

専門基礎科目

■ 専門共通科目群
基礎統計学，マクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅰ，経済学史，日本経済論，経営学概論，Basic Economics A, B，経済史

主な取得可能資格

中学校教諭一種免許状（社会）
高等学校教諭一種免許状（公民）
学芸員
日本語教育副専攻

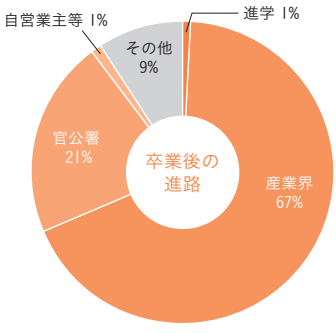
大学院進学（当該学類卒業者のＩ％）

金沢大学大学院

主な就職先

IHI，アイシン，今村証券，NTTドコモ，小松ウォール，小松製作所，スズキ，損害保険ジャパン，東京海上日動火災保険，西日本電信電話，西日本旅客鉄道，日産自動車，ニトリ，野村證券，福島印刷，北陸放送，北國銀行，三井住友海上火災保険，三菱UFJ銀行，ローム，国立大学法人，国家・地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はｐ.96をチェック！



※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

エコノミクスコース Course in Economics

理論と政策を同時に学び，政策立案・評価能力を養う。

経済理論・現状分析・政策立案にわたる問題関心と広い知識を涵養します。ミクロ・マクロという経済学の基礎的理論を前提とした上でその他の応用的理論や計量的手法を学ぶとともに，政策の具体的諸分野に関して政策の枠組み，現状分析，政策課題等を学びます。



コースの理念・教育目標

実践的な経済政策の立案・運営・評価の能力を修得

現在，公共政策の多くの分野で専門的知識を持つ人材の必要性が叫ばれています。経済理論を基礎に具体的かつ実践的な経済政策の策定と適用の方法を学びます。また，現実の経済政策から生じる問題を通じて，経済理論の妥当性を検証します。

経済理論と政策の双方向フィードバックによる教育

経済理論の基礎を学ぶと同時に，経済政策・社会政策等，様々な政策を学び，実際の政策の現場で経済理論がどのような形で役立つかを学びます。双方向のフィードバック教育を通じて，理論的基礎と政策に関してバランス感覚を持った人材を育成します。

教育内容

理論	政策系科目群とグローバル系科目群を重点履修
＋	
演習	少人数教育で専門知識を深めるプレゼンテーション，フィールドワーク，ディスカッション能力
＋	
海外語学研修やインターンシップも単位化	

グローバル・マネジメントコース Course in Global Economy and Management

経営・情報の専門知識の修得で「グローバルなビジネス力」を高める。

主体的に組織経営に参画できるような職業人としての基礎的能力の涵養を目指します。マネジメント系科目群の履修を通じて，営利・非営利の企業活動におけるPlan→Do→Check→Actionのマネジメントサイクルの全体像及び各局面について学修します。



コースの理念・教育目標

経営学・情報科学を通じて企業経営の専門知識を修得

経済や経営の知識と実践力を備えたグローバル化に対応した人材の育成を目指します。経営学や情報科学に関する幅広い科目群を学び，企業・組織経営に関する専門知識を身に付けます。経営学，会計学，情報・財務分析等の企業経営の基礎知識を修得し，経営戦略やマーケティング等，実際の経営で必要となる実践的な知識を学びます。

多彩で実践的な少人数教育で即戦力を鍛える

少人数のゼミでは，企業経営や実際の生産現場にて，調査研究を実施し，企業とのディスカッションをとおして，専門知識と実践力を備えた人材を育成します。

教育内容

理論	マネジメント系科目群とグローバル系科目群を重点履修
＋	
演習	少人数教育で専門知識を深めるプレゼンテーション，フィールドワーク，ディスカッション能力
＋	
海外語学研修やインターンシップも単位化	

Student's Voice



経済学類

新谷 路人

自分の趣味・趣向に合わせて自由に学べる環境

私は労働問題をはじめとした世の中にある多くの社会問題に興味があり，その問題の根本的な原因について深く学びたいと思い経済学類を志望しました。そして，実際に入学して学びの自由度に非常に驚きました。経済・経営学にとらわれず，時には学類の垣根を超えて自らの興味に合わせた学問も学ぶことが可能であるカリキュラムが本学類の唯一無二の特徴です。様々な分野に興味を持つ先生や仲間たちに出会えるこの環境で皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています!!

学類最新NEWS

英語と経済を学ぶ：新たな海外研修プログラム

経済学類では，現在，「英語を磨きながら経済発展について考える@フィリピン」という語学研修プログラムを提供しています。派遣先は，マニラ郊外にあるデラサール大学・アラネタ校で，令和５年度から現地滞在５週間の語学研修となりました。１日に50分レッスン8コマを受講し，うち半分がマンツーマンで提供されます。１年次から受講可能とし，早い段階で英語運用力を高め，２年次以降に選択可能となる英語での専門科目（EMI科目）履修に繋げられるよう設計しています。成績優秀者には，JASSOの奨学金（費用の一部をカバー）が付与されます。



マニラ大聖堂



専門的な知識，技能，教える能力を養いながら，
子どもたちの内面に寄り添い，
生きる希望と勇気を与える教師を育てる。

学校教育学類

School of Teacher Education

■ 共同教員養成課程

小学校，中学校及び特別支援学校等，各学校種の教師を組織的，計画的に養成する学類です。富山大学との共同教員養成課程であり，従来より幅広く先進的な科目を提供することで，学校現場で生じている様々な教育課題に的確に対応できる教員の養成を目指します。
子どもたちに学ぶことの意味と喜びを伝え，彼らの豊かな世界観を育てていきませんか。そのための専門的な知識や技能とともに，子どもを理解して子どもの成長を支援する能力を身に付けることができます。実践的指導力を持った教師を育成するため，実習的な授業科目や現場での教育実習等に重きをおいた教育を行います。

大学院との接続

人間社会環境研究科
【博士前期課程】
地域創造学専攻
（教育支援開発学コース）
【専門職学位課程】
教職実践研究科
（教職大学院）
（p.92, 95参照）

学校教育学類の詳細はWebサイトをチェック

学校教育学類の４年間のカリキュラム概要

	1年	2年	3年	4年
共通教育科目	共通教育科目（導入科目, GS科目, GS言語科目, 自由履修科目等）			
専門教育科目	小学校の教科に関する科目 ・国語科基礎 ・社会科基礎 ・算数科基礎 ・理科基礎 ・生活科基礎 ・音楽科基礎 ・図画工作科基礎 ・家庭科基礎 ・体育科基礎 ・英語科基礎　等	先進的教育科目（共通領域） ・インクルーシブ教育基礎演習 ・中学校・高等学校の特別支援教育 ・遠隔教育実践論 ・遠隔教育実践演習 ・小学校プログラミング教育の理論と実践 ・石川県の教育実践 ・富山県の教育実践 ・国際化と学校教育 ・SDGs教育実践演習　等	専門科目 ・肢体不自由教育論Ⅰ（教育の現代的課題を含む） ・日本文学史Ⅰ（教育上の現代的課題を含む） ・西洋史学概論Ⅰ（現代的課題を踏まえて） ・幾何学概論Ⅰ（幾何学と現代の数学教育を含む） ・理科内容A（力学概論と現代理科教育）　等	・卒業研究 ・教職実践演習 ・教育実践研究
	・学校インターンシップ ・教育実習　等			

理念・教育目標

現代の教育課題に対応する力を持った教師を育てる

今日, 学校現場で子どもたちと向き合うためには, 現代の教育課題に対応する専門的な知識や技能が必要です。共同教員養成課程では金沢大学と富山大学が共同で現代の教育課題に対応する先進的科目を開設することによって, 実践的指導力を持ったこれからの教師の養成を目指します。また, 複雑で多様化する時代に生きる子どもたちと向き合うためには, 子どもたちに共感する感性や, 支援する能力が大切です。そこで, 共同教員養成課程は知識や技能だけでなく, 金沢大学と富山大学の大学を超えて, 多様な仲間や考え方に触れ, 他者に共感する感性を養うことを重視します。多様な物事を「比較」する視点を持ち, 教育上の問題を客観的に理解し適切な支援を行う能力を備えた教師を育成していきます。

特徴

多彩な教員による先進的な教育科目

金沢大学と富山大学の両方の教員が学生教育に携わり, それぞれの専門性を生かした先進的な科目を共同で開設します。これによって学生は, 幅広いテーマの中から先進的な科目を受講することができます。（金沢大学学生対象のすべての授業は金沢大学の角間キャンパスで開講されます。）

こんな学生の入学を期待します

- 専門職としての教師への熱意が旺盛な人
- 社会, 自然, 人間, 文化, 教育について深い関心を持っている人
- 自分の見解を表明できると同時に, 他者の見解や感情を理解できる人
- 人類的課題に地域や学校で取り組んでみたい人

学類共通科目

- 野外体験活動, 基礎ゼミナール, 地域教材研究, 地域共生（福祉）論, スクールソーシャルワーク論, 主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー, 事例で学ぶ減災・防災教育論, プログラミング入門, 子どもとのふれあい体験　等
- 初等国語科教育法, 初等社会科教育法, 初等算数科教育法, 初等理科教育法, 初等生活科教育法, 初等音楽科教育法, 初等図画工作科教育法, 初等家庭科教育法, 初等体育科教育法, 初等英語科教育法　等
- 国語科基礎, 社会科基礎, 算数科基礎, 理科基礎, 生活科基礎, 音楽科基礎, 図画工作科基礎, 家庭科基礎, 体育科基礎, 英語科基礎　等
- 学校インターンシップ, 教育実習, 卒業研究　等

主な取得可能資格

小学校教諭一種免許状
中学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状
特別支援学校教諭一種免許状
高等学校教諭一種免許状
幼稚園教諭一種免許状

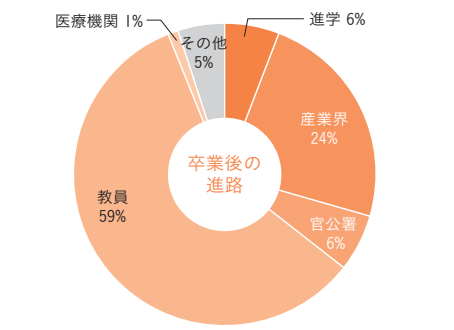
大学院進学（当該学類卒業者の６％）

金沢大学大学院
信州大学大学院
千葉大学大学院
北海道大学大学院

主な就職先

教員（小・中・高・特別支援学校）, クスリのアオキ, スギヨ, 西日本電信電話, 日本生命保険, 日本郵便, バローホールディングス, 東日本旅客鉄道, 福井銀行, 北陸銀行, 北國銀行, 三谷商事, ゆうちょ銀行, 国家・地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はｐ.96をチェック！



※グラフの「％（パーセント）」表記は, 小数第一位を四捨五入しているため, 合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

学類最新NEWS

富山大学と合同で宿泊野外活動を実施

子どもを対象とした体験活動に学生自ら参加することで, 子どもの発達段階に応じた活動の在り方を学ぶとともに, 学校現場で行われている野外体験活動の指導に必要な知識や技術を身に付けます。富山大学との合同ユニット活動の一環として、石川県や富山県の野外研修施設に一泊し、指導者の視点から登山や野外調理、天体観望などを体験します。


「まままパン」を炭火で焼き上げました。

共同教員養成課程 Joint Institution of Teacher Education

仲間とともに学び合い，鍛え合う共同教員養成課程

希望する免許種や教科の枠組みを超え，さらには金沢大学と富山大学の大学を超えて，さまざまな価値観を持つ仲間と交流しながら４年間を過ごします。多様な仲間，バラエティに富んだ考え方に触れることによって，物事を「比較」する視点を養います。「比較」を通じて，教科の学習や教育上の問題を客観的に理解して考えることで，自分の考え方を的確に相手に伝えたり，指導の適切さを判断するといった，教師に不可欠な能力を育みます。



遠隔授業風景



専門科目「絵画」



教育実習風景

課程の特色・教育目標

ユニット制による4年間一貫した学生教育

希望する教員免許の種類にかかわらず，１年次から卒業まで同一のユニットに所属し，富山大学の学生とも定期的に交流しながら，教員を目指して研鑽します。各ユニットには異なる学年の学生が所属し，縦の関係も深めます。こうして教員を目指す学生同士が，大学，専門科目，学年を超えて交流することによって，生涯続く関係を作ることができます。ユニットでの指導は金沢大学で10年以上使用されている「教師になるためのノート」を使い，学生はさまざまな活動に取り組みます。

多彩な専門科目と幅広い知識の獲得

金沢大学と富山大学が共同で開設する共同教員養成課程であり，金沢大学と富山大学の両方の教員が学生教育に携わります。これによって学生は，これまでよりも幅広いテーマの科目を受講できます。富山大学の教員の授業も角間キャンパスで開講されますので，富山まで移動する必要はありません。

出身県でできる教育実習や学校ボランティア

金沢大学に入学したけれども，将来は出身県の富山県で教員になりたいから，学生のうちに富山の学校教育も体験したい。共同教員養成課程はこのような希望も叶います。大学の勉強は金沢で，教育実習は富山で，という従来にはできなかった活動が，共同教員養成課程によってできるようになりました。
※石川県と富山県の出身者限定

野外体験活動や学校実習を通じた「体験し考える」態度の育成

学校教育は教室だけで行われるのではありません。教員を目指す学生の教育も同様です。これまでの教育実習に加えて，新しい共同教員養成課程では，合宿や学校での活動実習を重視しています。大学で学んでいる科目が，実際の学校での教育とどのように関わるのかを，１～２年次のうちから体験を通じて考えることは，確かな実践力の育成に寄与します。

変化する探究心に応える指導体制

４年間の学習によって，研究の興味が変化することも十分ありえます。たとえば，入学したときには，特別支援学校の教育について漠然と考えていたけれども，大学の授業をとおして美術の教育方法を学び，特別支援学校の子どもに効果的な美術教育の方法を研究したくなるかもしれません。共同教員養成課程では，希望免許種と卒業研究をそれぞれ選ぶことができるため，希望免許は特別支援，卒業研究は美術教育といった柔軟な選択ができます。

教育内容

- 小学校，中学校，高等学校の教諭免許状取得に必要な科目を学修
- 多様な形態の講義（一般の講義形式（概論や特論），演習（学生の発表と討論））
- 教科の基礎知識を確実に修得
- 教師として不可欠なプレゼンテーション能力やディベート力の養成
- 実践スキルの向上（教科内容の配列，教材の解釈，教材づくり，教科教育法）

Student's Voice



学校教育学類

漆尾 静

感覚を研ぎ澄まして

緑豊かな金沢大学では，耳をすませば様々な自然の音が聴こえてきます。季節の変化を身近に感じられる金沢大学ならば，豊かな感受性を育むことが出来ると思い入学を決めました。学校教育学類では現在，新しい取り組みとして，オンラインで富山大学教育学部との合同授業を実施しています。
新しい風が吹くこの学校教育学類で，未来の音も聴いてみませんか。



時代のニーズに対応できる，
しなやかで折れない地域をつくる。

地域創造学類

School of Regional Development Studies

２つの科目群から核となるプログラムを選択的に学修することによって，目標に向かって主体的に取り組む課程編成です。

■ 地域課題科目群（課題解決型）
- ・人と自然の共生プログラム
- ・地域協働プログラム
- ・共生社会プログラム

■ 地域創造科目群（職能開発型）
- ・公共政策プログラム
- ・地域マネジメントプログラム

地域創造学は地域に暮らす一人ひとりが幸福を探求する最先端の研究分野です。それぞれの地域が持っている自然的・社会的な資源を活かし，すべての人の尊厳と人権が保障され，住んでも訪れても安心で魅力的な地域づくりに貢献する人材を育成します。
そのために，実習やインターンシップ等，フィールドとしての地域への実践的な関わりを重視する，他に類を見ないユニークなプログラムを充実させてきました。少人数教育によるきめ細かな学修支援により，現場での実践力が確実に身に付きます。

大学院との接続

人間社会環境研究科
【博士前期課程】
地域創造学専攻
（p.92参照）

地域創造学類・プログラムの詳細はWebサイトをチェック

地域創造学類の４年間のカリキュラム概要（選択プログラムの決定は２年次終了時）

	１年	２年	３年	４年
特徴	大学での学びを理解し，地域創造学への関心を高めます。	地域創造学の知識を蓄え，地域課題への関心を高めます。	地域創造学の専門理論を学び，地域調査分析技術を修得します。	修得した知識と技術を活かして，地域課題に向かい合います。
共通教育科目	導入科目（大学・社会生活論，データサイエンス基礎，地域概論，各１単位必修），GS科目（６群から各２～３単位計15単位），GS言語科目（TOEIC準備コース４単位，EAPコース４単位），自由履修科目（２単位以上）から28単位以上，初習言語科目から１言語８単位を修得。			
専門教育科目	学域GS科目（アカデミックスキル１単位，プレゼン・ディベート論１単位，データサイエンス応用系科目２単位以上と学域俯瞰科目で６単位以上）計８単位，学域GS言語科目（２科目２単位）			
	専門基礎科目（必修） 地域を知る基礎的な方法やリテラシーを学びます。 地域創造学，学類英語演習（２年次）等	専門科目（必修／選択） ２つの科目群から，自身の学修の核となるプログラムを１つずつ選択し，各プログラムごとに用意する科目を履修します。 【地域課題科目群】 人と自然の共生プログラム 地域協働プログラム 共生社会プログラム 【地域創造科目群】 公共政策プログラム 地域マネジメントプログラム	専門科目（必修／選択） ２年次に選択した２つのプログラムに関連する地域課題と地域創造の学修を深化させるとともに，他プログラムへも横断的に学びを広げます。 地域に出向き，地域資源や住民と直接向き合い，体験的に学修します。 専門演習・専門実習 地域創造学特別演習	専門科目（必修／選択） 卒業演習，卒業研究 地域創造力の総合性・統合性を担保する地域創造学特別演習などを通じて，地域課題に向き合い自身の将来像を見据えた卒業研究を実施します。

理念・教育目標

地域づくりのリーダーとして活躍できる能力を持った人材の養成

誰もが生き生きと安心して暮らせる地域づくりのために，地域創造学類は，環境に配慮した持続可能な社会，不安定で不確実な状況でもしなやかで折れない地域，そして多文化を柔軟に受け入れるグローバルな共生社会の実現に貢献できる人材を養成します。
地域の過去と現在のダイナミズムを知り未来に責任をもつグローカル人材，様々なアクターを架橋する協働のプラットフォームの仕掛け人となれる人材を養成します。

特徴

日本の「地域系分野」のさきがけ

今やいくつもの大学に「地域」を名称に掲げる学部・学科がありますが，多くが既存組織を衣替えしたものです。
これに対して「地域創造学類」は，これまでの学問領域や学部の壁を越え，地域を専門的・総合的に研究・教育するための新しい分野を立ち上げ，13年間，実績をあげつつ進化してきました。

こんな学生の入学を期待します

- 個性ある地域を創造していくことに強い意欲を持っている人
- 誰もが生き生きと安心して暮らせる地域づくりとグローバルな共生社会の発展に貢献したい人
- 地域創造力を修得するために，本を読み，文章を書き，地域に出かけ，能動的に学修する努力を惜しまない人

学類共通科目

■ 専門基礎科目
地域創造学，学類基礎演習，学類英語演習，地域創造インターンシップ　等

■ 専門科目
専門演習，専門実習，地域創造学特別演習　等

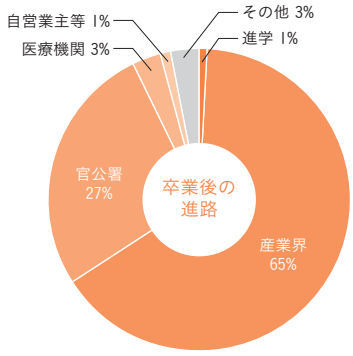
大学院進学（当該学類卒業者の１％）

奈良先端科学技術大学院大学

主な就職先

石川県信用保証協会，鹿島建設，キューピー，
クスリのアオキ，コマニー，
ジョンソン・エンド・ジョンソン，大創産業，
竹中工務店，東京海上日動火災保険，東北電力，
西日本電信電話，西日本旅客鉄道，日本海ガス，
日本精機，日本政策金融公庫，北國新聞社，
明治安田生命保険，国家・地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はｐ.96をチェック！



※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

■地域課題科目群

地域とその諸問題を理解し，専門的知識を修得する３つのプログラムがあります。自分の関心に合わせて１つのプログラムを選択し核として学びながら，他のプログラムも横断的に学修することが可能。

人と自然の共生プログラム Society and Environment Program

キーワード 持続可能性／生物多様性／農林水産業／資源活用／食文化／防災減災

人と自然の共生を念頭に，地域課題を解決する。

複雑化する地域課題を，水・土・生物，衣食住・文化，産業・政策などから多面的に分析し，具体的な解決策や戦略案を発信する「人と自然のゼネラリスト」を育成します。



プログラムの特色・教育目標

「自然の恵みと厳しさ」「人の暮らし」を一体的に考える。

座学，ワークショップ，野外実習などを通じて，地域課題を総合的に分析し，解決する力を身につけます。衣食住・文化などは，自然の恵みと厳しさの上に成り立っています。当プログラムでは，その「当たり前」を大切にします。また，「今晩の夕食」から「人類の生き残り」（例：気候変動）まで，時間的・空間的な広がりのある議論を大切にします。

教育内容

地域課題の分析に必要な「人と自然」に関する知識や手法を幅広く身につけます。
（自然環境基礎論，生態系サービス基礎論など）

目の前の「人と自然」を分析し，地域課題の解決策を考えるための力を身につけます。
（防災・減災と地理学，資源活用と環境共生など）

地域協働プログラム Regional Collaboration Program

キーワード コミュニティ／協働／ネットワーク／まちづくり

地域を多層的に捉え協働のまちづくりを学ぶ。

土地の上に自然，歴史，文化，交通網，町並み，景観などが幾層にも重なり合った複合的な空間が地域であり，住民は多様な職業に従事し，生産と消費，交換と交流を通して生活しています。そこに生じる課題と地域活性化に協働して取り組む人材を育成します。



プログラムの特色・教育目標

私たちのまちづくりが世界の地域づくりにつながっていく

地域の多層的構造と社会の構成要素を理解し，地域の特性を活かした産業と自治体の政策・計画を学び，住民の生活と生業を維持発展させる方策を学修します。地域の人々の暮らしを良くするために「ご近所づきあい」から「政府の総合政策」まで，あらゆる次元のまちづくりと地域づくりを多角的・多層的に学修します。

教育内容

都市計画や地理学の視点から，都市と地方の町並みや公共交通などを学びます。
（地域居住論，交通地理学など）

地域のにぎわいと住民の元気を創出する方策を学びます。
（イベント経営論，スポーツ文化論など）

共生社会プログラム Diversity and Inclusion Program

キーワード 多様性／社会的包摂／社会問題解決／異文化理解

多様な人々がありのままに暮らせる社会をつくる。

年齢，ジェンダー，セクシュアリティ，障がいの有無，国籍，文化，宗教などさまざまな特性をもち，いろいろな生活様式で暮らしている多様な人々のニーズに耳を傾け，交流を促進し，誰もが生き生きと暮らせる地域づくりに取り組む人材を育成します。



プログラムの特色・教育目標

誰一人取り残さない地域づくりの理論と実践をまなぶ。

少子高齢化とグローバル化が進む社会背景とその実情，地域社会にもたらされる豊かさと課題を，グローバルな視野とローカルな視点の両面から理解し，さまざまな社会問題解決に挑戦し，多様なニーズをもつ住民の健康と幸福をめざす柔軟な発想と行動力をもつ人材を育成します。

教育内容

地域住民の健康づくりや医療・福祉の政策について学びます。
（高齢者福祉論，障害学など）

多様な人々とのコミュニケーションや地域の国際化を見すえた異文化理解を学びます。
（対人コミュニケーション演習，人類学的異文化理解など）

■地域創造科目群

自分の将来像を意識し，地域づくりのリーダーとしての素養を修得する２つのプログラムがあります。
自分の進路に合わせて１つのプログラムを選択し核として学びながら，他のプログラムも横断的に学修することが可能。

公共政策プログラム Public Policy Program

キーワード 公共政策／地方自治／政策立案／公共性

公務員として政策立案に関わる進路をめざす人に。

公務員や行政職員などに必要とされる幅広い素養・視点と，地域政策や地方自治に関わる専門的な知識を学び，さまざまな地域課題を多面的に考えてその解決を図る政策立案能力を養います。

プログラムの特色・教育目標

地域課題に公共の立場で関わるための総合性と専門性を身につける。

政策立案に必要な幅広い素養・視点，そして，地域政策や地方自治に関する専門知識を修得するため，政策や行政などに関わる科目を中心に配置します。地域住民との連携を大切にしながら，公務員や行政職員としての責任と意欲をもって，政策立案に携わる人材を養成します。



教育内容

さまざまな地域課題に取り組む政策の知識と手法について学びます。
（政策学基礎，地域計画論など）

公共性・平等性・安全性といった公共政策の基本理念を学びます。
（公共哲学，リスクコミュニケーションなど）

地域マネジメントプログラム Regional Management Program

キーワード 地域空間／マネジメント／雇用創出／ソーシャル・ビジネス／産業

民間の立場から地域をクリエイトする将来を描く人に。

地域を多角的に理解し，地域の特性・ニーズ・課題を適切に捉えながら，地場産業の発展と地域内雇用の創出を自由な発想でマネジメントできる能力を育てます。

プログラムの特色・教育目標

地域の特性やニーズを適切に把握し，産業・雇用を創出する。

地域空間を理解する科目と地場産業の発展や地域内雇用の創出に関わる科目を中心に配置し，ほど良い発展と安心感が共存するバランスのとれた地域環境の創出に資する学知を提供します。NPO・公企業・ベンチャーなど民間の立場から自由な発想をもとに地域をよりよくできる人材を養成します。



教育内容

地域の共通の利益につながる様々なビジネスとその創出のプロセスを学びます。
（ソーシャル・ビジネス論，イベント経営論など）

過疎化が進む農村の将来や，変化の著しい都市の住環境などについて戦略的に考察します。
（農村戦略論，住環境計画など）

Student's Voice



地域創造学類

沖野 栞

地域創造学類って
結局何をしているの？
簡潔には答えられません！

「地域」を「創造」するって，何だろう。どのような地域が良い地域なのだろうか。自然豊かな地域？でも，管理するのが大変かもしれない。交通が発展している地域？でも，毎日騒音に晒される人がいるかもしれない。そもそも，「良い地域」とは誰にとっての「良さ」なのか。今の住民，未来の子どもたち，それとも動物たち？

キーワードは「クリティカル」。私たちは，現状に批判的な眼を向けながら，正解のない「良い地域」のために，多角的に学んでいます。さあ，より良い地域を創造するため，一緒に考え抜きましょう！

学類最新NEWS

インターンシップで地域課題の解決に挑戦

地域での課題解決を体験的に学修する「地域創造インターンシップ」。令和元年度には初のインターンシップ生として，１年次の齋藤有芽さんが「こんか漬け」を製造する『糠乃舎合同会社』で，石川県の郷土食文化を継承する必要性とその方法を学びました。



こんか漬けづくりに取り組む齋藤さん



異文化としなやかに共生する国際感覚を養うために，日本と世界について広く深く学ぶ。

国際学類

School of International Studies

■ 国際関係・国際協力系
- ・国際政治プログラム
- ・国際政治Eプログラム
- ・国際経済プログラム
- ・国際経済Eプログラム

■ 地域研究系
- ・英語圏研究プログラム
- ・英語圏研究Eプログラム
- ・ヨーロッパ圏研究プログラム
- ・アジア・日本研究プログラム

■ インクルーシブ社会構築系
- ・グローバルDEIプログラム
- ・日本語教育プログラム

※「E」は英語プログラム。英語で授業を実施します。

世界レベルの人・モノ・情報の交流が飛躍的に増大し，グローバル化がますます進む今日。国際社会への深い洞察力を持ち，異文化との〈しなやかな共生〉を実現できる真の国際人が強く求められています。「国際学類」は異文化理解・共生という課題に応えるために創設した学類です。多彩な３系10プログラムでの教育を通じて培われる，国際社会への深い洞察力と豊かなコミュニケーション力を武器に，グローバルな世界で活躍できる真の国際人を育てます。

大学院との接続

人間社会環境研究科

【博士前期課程】
国際学専攻及び他専攻

(p.92参照)

国際学類・プログラムの詳細はWebサイトをチェック

国際学類の４年間のカリキュラム概要（主専攻プログラム選択は３年次Q1）

1年	2年	3年	4年
学域GS科目		研究演習	卒業論文
学域GS言語科目			
専門基礎科目			
国際入門E／日本文化Eなど	研究指導		
大学・社会生活論	国際関係・国際協力系専門科目		
地域概論	地域研究系専門科目		
データサイエンス基礎	言語系専門科目		
	インクルーシブ社会構築系専門科目		
	学類共通専門科目		
	共通教育科目		

理念・教育目標

世界で活躍できる国際人を輩出

日本と国際社会を多面的・総合的に学ぶために，「国際政治/同Eプログラム」「国際経済/同Eプログラム」「英語圏研究/同Eプログラム」「ヨーロッパ圏研究プログラム」「アジア・日本研究プログラム」「グローバルDEIプログラム」「日本語教育プログラム」の10プログラムを設けています。国際社会の諸問題と日本のアイデンティティについて歴史，文化，言語，政治，経済等を総合的に学び洞察力・判断力を培います。外国語の実践的運用能力，対話・交渉能力も重視し，国内外で外国人と関わる業務に適した人材を育成します。日本語教師の育成もその一目標です。

特徴

異文化への深い洞察力を養う

国際学類は21世紀を生きる有為な人材として，国際社会への豊かな洞察力を持ち，異文化との〈しなやかな共生〉を実現できる真の国際人を育成することを目的としています。そのために，国際社会の諸問題や異文化への強い関心と探究心と高いコミュニケーション能力，英語等，諸外国語の高い学習意欲を有し，将来，国際的業務に就きたい人の入学を期待しています。また，本学類では海外体験を強く推奨しています。ほとんどの学生が海外の協定校への10か月前後の派遣留学を含む，何らかの海外経験をしています。

こんな学生の入学を期待します

- 国際社会の諸問題や異文化，日本のアイデンティティ等についての関心と探究心を持つ人
- 外国語の運用能力を高め，将来国際的業務について，外国人との相互理解・交渉妥結を目指す人

学類共通科目

■ 国際学入門・同E，日本文化・同E，研究指導a，b，c，d
従来の学類共通科目を大幅に減らし，主専攻・副専攻プログラムから柔軟に選択できるように変更しました。

主な取得可能資格

全プログラム
中学校教諭一種免許状（国語・社会・英語）
高等学校教諭一種免許状（国語・地理歴史・公民・英語）
日本語教育専攻資格
学芸員

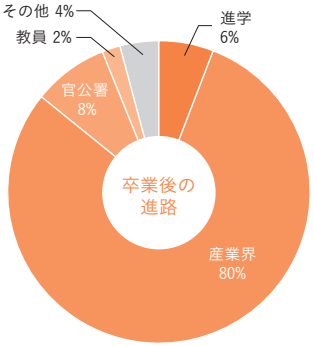
大学院進学（当該学類卒業者の６％）

金沢大学大学院
神戸大学大学院
東京外国語大学大学院
北海道大学大学院
名古屋大学大学院

主な就職先

あいおいニッセイ同和損害保険，KDDI，神戸製鋼所，
コマツNTC，小松製作所，小松マテーレ，JTB，
JALスカイ，商船三井，セイコーエプソン，双日，
デンソー，日本食研ホールディングス，
日本メナード化粧品，北陸銀行，北陸電力，楽天，
村田製作所，YKK，教員（中・高等学校），
国家・地方公務員　等

博士前期課程修了者の進路先はp.96をチェック！



※グラフの「%（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

国際政治プログラム/同Eプログラム International Politics Program/ International Politics E Program

世界とのつながりの中で社会の諸問題について理解し，国際社会で通用する実践力を養う

グローバル化する国際社会について，政治・法制度・歴史・文化の多方面から体系的に学修します。国際社会の仕組みや国家・地域の視点から異なる社会・組織・人々の関係性や世界規模の諸課題について考察することで，国内外を問わずグローバルに活躍する人材を育てます。



プログラムの理念・教育目標

国際社会や国家の政治制度，および，その制度を支えるシステムの構造を理解し，国際機構・国家の政策やその社会を構成する組織や人々の行動を分析します。政治学，社会学，歴史学等の学問諸領域の知見を活かしながら，一見，局地的・単発的と思われる国際社会の諸問題に関してもグローバルな視点から考察する能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E，日本文化・同E
2-4年次	研究指導，国際関係論，国際政治史，比較政治学等の専門教育科目，海外語学研修，派遣留学，特定の課題についての深い学びから卒業論文へ

国際経済プログラム/同Eプログラム International Economics Program/ International Economics E Program

国際社会を経済の視点から学び，グローバルな舞台で活躍できる能力を鍛える

国際経済プログラムでは経済学の観点から諸問題を理解し，ビジネスや国際協力で活躍するための基礎的な力を養います。



プログラムの理念・教育目標

国際貿易，国際金融，国際ビジネス，先進国と途上国の格差問題，持続可能な開発について，その現状とメカニズムを理解し，各国政府の政策や企業，人々の行動を分析します。国際経済学，開発経済学を基礎に政治学，社会学，歴史学，経営学の知見を取り入れてグローバル社会における様々な経済問題をマクロ・ミクロ両面から議論する能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E，日本文化・同E
2-4年次	研究指導，国際貿易論，国際開発論，国際経営論等の専門教育科目，海外語学研修，派遣留学，特定の課題についての深い学びから卒業論文へ

英語圏研究プログラム/同Eプログラム Anglophone Studies Program/ Anglophone Studies E Program

英語圏世界を横断的に学び，異文化間を架橋する

国際語としての英語を用い，さまざまな国や民族の人々とやり取りする機会がますます増えています。広い「英語圏」を横断的に学ぶことで，異文化間コミュニケーションに必要な知識と能力を磨き，国際社会の変化に柔軟に対応できる人材の育成を目指します。



プログラムの理念・教育目標

歴史学，文化人類学，および文学・文化研究の立場から，英語圏世界について横断的かつ深い知識を身に着けます。英語運用の実践的訓練を兼ねた演習形式の授業を通じ，英語圏の歴史，社会，文化を分析し，多様な文化的背景を持つ人々との共生を目指す国際人に必要な知的基盤と能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E，日本文化・同E
2-4年次	研究指導，米英研究，米英政治・外交論，米英メディア文化論，英語圏文化論等の専門教育科目，海外語学研修，派遣留学，特定の課題についての深い学びから卒業論文へ

ヨーロッパ圏研究プログラム European Studies Program

多様なヨーロッパを多面的に学び，真の国際感覚を養う

様々な価値観が共存し複雑化する現代社会。多民族で構成され社会や文化のあり方も多様なヨーロッパの理解が豊かな示唆を与えてくれます。本プログラムはヨーロッパの言語・文化・政治・経済・歴史等を多面的に学び，国際社会で活躍する国際人の養成を目指しています。



プログラムの理念・教育目標

ヨーロッパ世界とその関連諸地域について，人文社会科学の様々な研究手法を通じ認識を深めます。英語に加え欧州諸言語の実践的運用能力を伸ばしながら，環境，人権，福祉，観光といった諸分野に見るヨーロッパの現在を複眼的に把握する能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E， 日本文化・同E
2-4年次	研究指導，現代ヨーロッパ社会論， ドイツ文学史，フランス文学史， ヨーロッパ・アフリカ概説等の専門 教育科目，海外語学研修，派遣留学， 特定の課題についての深い学びから 卒業論文へ

アジア・日本研究プログラム Asian and Japanese Studies Program

多様なアジアと日本について深く学び，相互理解に基づく国際交流を深める

社会の諸分野で日本とアジア諸国との関係が深まり，アジアの多様性とその中における日本の位置づけを学ぶことがますます必要となっています。アジア・日本研究プログラムでは，アジアと日本についての学びを通して，国際交流や民間外交に役立つ人材を育成します。



プログラムの理念・教育目標

日本を含むアジア諸地域について，人文社会科学の様々なアプローチを用いて分析します。他の地域との比較から，俯瞰的に日本やアジアの文化・社会を考察し，専門知識に裏打ちされた自らの思考を論理的に，正確かつ高度な外国語を使って表現する能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E， 日本文化・同E
2-4年次	研究指導，現代中国論，アジア経済史， 日本の思想と宗教， 日本史概説等の専門教育科目， 海外語学研修，派遣留学， 特定の課題についての深い学びから 卒業論文へ

グローバルDEIプログラム Global Diversity, Equity, and Inclusion Program

違いに学び，違いを活かす― インクルーシブ社会構築への広がり

21世紀において，多様性と公正さに支えられた豊かな共生社会の構築に向けた取り組みが求められています。人文社会科学の知識を広く学ぶことで，ジェンダー，セクシュアリティ，宗教，障がい，人種といった様々な差異とその重なりを認識し，社会や文化が抱える課題を多層的に考察できる視野の習得を目指します。



プログラムの理念・教育目標

DEIとはDiversity, Equity & Inclusion（多様性，公平さ，共生）のこと。現代社会における多様性，公正さ，共生に関する諸問題について，人文社会科学の様々な研究手法を通じ認識を深めます。多様性に富んだ公正かつインクルーシブな社会の構築に向けて，文化・宗教・ジェンダー・セクシュアリティ等に関する視野を広げ，そこで得られた知見を基に現代社会を多層的に考察する能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E， 日本文化・同E
2-4年次	研究指導，異文化理解， ジェンダーと社会， マイノリティとメディア文化論等の 専門教育科目，海外語学研修，派遣留学， 特定の課題についての深い学びから 卒業論文へ

日本語教育プログラム Japanese Language Education Program



日本語，日本語教育，日本文化について深く学び，質の高い日本語教師を目指す

世界で日本文化への関心が高まり，深い知識と教授力を持つ日本語教師が求められています。日本語教育プログラムは，日本語教師を中心に国際的に活躍する人材を養成するプログラム。日本がこれまで以上に外国人を受け入れていく時代に貢献できる人材を養成します。

プログラムの理念・教育目標

日本語教育専攻資格のための専門科目を中心に学び，日本語や日本語教育，日本文化の専門知識はもちろん，「日本語教授法」「日本語教育実習」等の演習・実習科目で実践力を身につけます。グローバル時代の国際社会や日本社会についての理解と，外国語でのコミュニケーション力を生かして日本語を教える能力の修得を目指します。

教育内容

1年次	共通教育科目，国際学入門・同E，日本文化・同E
2-4年次	研究指導，日本語教育学基礎，日本語学概論，日本語教授法，日本語教育実習等の専門教育科目，海外語学研修，派遣留学，特定の課題についての深い学びから卒業論文へ

Student's Voice



国際学類

新田 玲奈

国際的に活躍できる人材を目指して

国際学類に興味のある皆さんは「国際的なこと」に興味がある方が多いのではないでしょうか。私も漠然とした海外への憧れから国際学類を選びました。1年次は広く浅く学びますが，2年次から専門教育科目を開始し，政治・文化・教育・経済などを世界規模で見たり，各国を比較したりします。これらの講義の魅力は，もちろん好奇心を満せることもそうなのですが，「国際的なこと」を自分なりに深堀できることです。途上国支援・ジェンダー・国際協力など自分がどの切り口から世界を見たいのかを発見できると思います。現在，私は英語で開講されている科目や国際政治経済論といった科目を取っており，知識を身につけるとともに英語力強化に努めています。

学類最新NEWS

日本映画研究者ハナ・エリエス先生のゲスト講義

アメリカ合衆国インディアナ州にあるインディアナ大学ブルーミントン校から日本映画研究者のハナ・エリエス助教をお招きし、ゲスト講義「Staging the Bright Life: White-Collar in the Era of High Economic Growth」が令和4年11月24日に対面で実施されました。



ゲスト講義をするハナ・エリエス助教

Project: AERU(アエル)

〜地域をフィールドに，専門を超えて学ぶ〜

コロナ禍で減少した学生の「出会いと学びの機会」を創出するため，2021年4月からスタート。「いろんな人に『会える』／個性や強みを『和える』／みんなで学び『合える』」をコンセプトに，本学学生を対象にした地域参加型プログラム（正課外）を多数実施しています。2022年度は延べ430名が参加し，自身の学びを深めました。

★詳細は2次元コードからWebページへ

出会う、つながる、学びあう。 Project:AERU ←このロゴが目印！



農作業体験（協力：富山県南砺市相倉）



番組制作体験（協力：NHK金沢放送局）

理工学域

College of Science and Engineering

領域を超えることで,
可能性がさらに大きく広がります。

理工学域は, 学問の領域が深化し, 国際化する理学と工学の分野を融合して再編一体化した学域。従来の, 基礎は理学部, 応用は工学部といった学部の垣根にとらわれることなく, 幅広い自然科学と技術の専門メニューのなかから進路を選択できます。理工学域の７つの学類では, 入学してから共通の基礎を修めた後に, 専門分野であるコースやプログラムを選択できるので, 自分にあった進路設計が可能です。さらに専門以外にも, 異なる分野の理解が可能なように副専攻も提供します。卒業後, さらに学問研究を続けたい人には, すべての分野に大学院を整備しています。将来に向けて, 広い分野での進路設計が自由に行えます。





自分で根本から考え，
数学・物理学・応用数理・計算科学の
確かな基礎力を活かして，
この世界のあらゆる問題に果敢に挑戦しよう。

数物科学類

School of Mathematics and Physics

■ 数学発展プログラム　■ 物理学発展プログラム　■ 応用数理発展プログラム　■ 計算科学発展プログラム

数学と物理学は自然科学の基礎を成す学問であり，計算科学は，数学や物理学の原理・法則に基づいた計算機シミュレーションを駆使して，数学や物理学の枠を超えたあらゆる事象を対象とする学問分野です。近年の急激なコンピュータの進歩は，従来あまりにも複雑で扱えなかった現象の解明や理論の検証を可能とし，数学や物理学にも恩恵を与え，発展に寄与しています。数物科学類ではこの新たな時代に対応すべく，これらの学問を有機的に総合した教育と研究を行っています。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程・博士後期課程】
数物科学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
ナノ生命科学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

（p.93参照）

数物科学類・プログラムの詳細はWebサイトをチェック

数物科学類の４年間のカリキュラム概要

1年	2年	3年	4年

各プログラムの選択に定員や要件はなく，自分の興味や適性により自由に学修することができます。

共通教育科目	専門基礎プログラム	専門発展プログラム	
導入科目 データサイエンス基礎等 GS科目 GS言語科目 基礎科目 微分積分学 線形代数学 物理学等	①数学系基礎 基礎解析，線形空間，数理論理，計算数学等 ②物理系基礎 力学，電磁気学，量子力学序論，熱統計力学序論等	①数学発展プログラム 代数学，幾何学，解析学等 ②物理学発展プログラム 量子力学，熱統計力学，物理実験等 ③応用数理発展プログラム 数値解析，離散数学，数理解析等 ④計算科学発展プログラム 計算科学各論，計算科学実験等	課題研究
	共通教育科目 基礎科目 物理学実験		
専門共通科目			
数学物理学基礎演習，情報・計算科学基礎 計算科学等	学域GS言語科目 データサイエンスのためのプログラミング， 計算科学序論等		

理念・教育目標

４分野を有機的に学び問題解決力を養う

自然科学の本質的な理解を目指して互いに発展してきた，あらゆる現代科学の基礎である数学と物理学に，計算機の進歩により発展した応用数理・計算科学という学問を加えた分野を有機的に学修します。数学や物理学にとどまらず，最先端の生物学，地球科学，化学，情報科学，さらには工学やその周辺分野まで視野に入れた問題発見力・解決力を養い，未知の問題に対しても常に根本から考え挑戦できる人材の育成を目指します。また，英語化された授業，留学プログラム等，幅広い選択肢を準備し，国際化への対応を行っています。

特徴

数学，物理学，応用数理，計算科学の基礎から学ぶ

自分の興味と能力・適性をじっくりと見極め，進路を選択・修正することができます。数物科学類の学生は，入学後，まずは数学，物理学，応用数理，計算科学の基本をしっかりと学びます。４年次に行う課題研究（卒業研究）においては，それまでの履修状況に応じて数物科学類の全ての研究グループの中から，個別指導を受けたいグループへの配属を希望することが可能です。ナノ生命科学研究所，ナノマテリアル研究所，先端宇宙理工学研究センター等を含めた最先端の研究環境を提供します。

こんな学生の入学を期待します

- 数学や物理学が好きで，基礎からじっくりと学ぶ熱意と探究心にあふれ，それを社会の発展に活かしたいと考えている人
- 計算機シミュレーションに興味がある人
- 数学・物理学・応用数理・計算科学の関連分野の科学研究や教育に携わりたい人

学類共通科目

■ 数学物理学基礎演習，情報・計算科学基礎，微分積分学，線形代数学，物理学　他

主な取得可能資格

中学校教諭一種免許状（数学・理科）
高等学校教諭一種免許状（数学・理科・情報）

大学院進学（当該学類卒業者の67%）

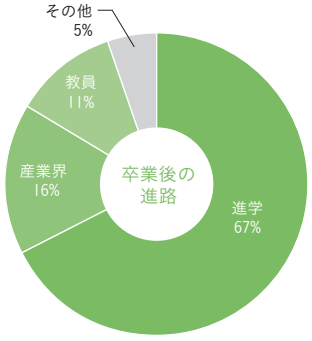
金沢大学大学院　　神戸大学大学院
信州大学大学院　　名古屋大学大学院

主な就職先／学士課程

アイリスオーヤマ，インテック，OKIソフトウェア，北川ヒューテック，キャノンマシナリー，クスリのアオキ，小松ウオール工業，ジェイ・エス・エス，PFU，東日本旅客鉄道，富士通Ｊａｐａｎ，ホクショー，北陸コンピュータ・サービス，YKK，教員（中・高等学校），地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

アイシン，アイ・オー・データ機器，アマダ，IZO，SCSK，NECソリューションイノベータ，NTTドコモ，カシオ計算機，キオクシア，キャノン，京セラ，新光電気工業，住友重機械工業，ソフトバンク，デンソーテクノ，電通国際情報サービス，VAIO，パナソニック，PFU，日立製作所，北陸電力，マキタ，三菱電機，ヤフー，教員（中・高等学校，特別支援学校等）　等



※グラフの「%（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

数学発展プログラム Mathematics Program

数理的な見方を多角的に追求し，抽象的思考力を身に付ける。

数学は古くて新しい学問です。数学を学ぶことは人間の知恵と精神を学ぶことでもあり，論理的・抽象的思考力を磨くことで社会の諸分野で活躍できる人材の育成を目指します。



プログラムの特色・教育目標

数理的直感と思考力で問題の本質を見抜き解決できる人材の育成

数・図形・量に対する素朴な直感から発展した代数学・幾何学・解析学を，講義や演習，少人数セミナーを通じて学び，各自が関心を持つ分野を社会への応用も意識しながら自由に探求していきます。

教育内容

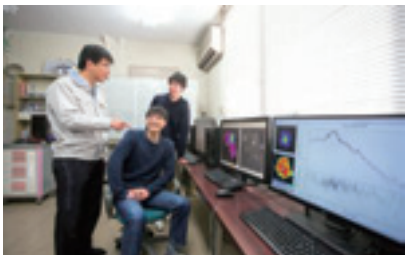
数学の基礎を幅広く修得
線形代数，微分積分及び集合・論理

代数	幾何	解析
群・環・体，整数論等	曲線と曲面，多様体論，ホモロジー論等	複素関数論，微分方程式，ルベーグ積分論，関数解析学，確率論，数理統計学等

物理学発展プログラム Physics Program

宇宙のあらゆる物理現象を支配する原理・法則を探究しよう。

物理学は，様々な自然現象について実験と論理的考察を繰り返し，背後に潜む法則を探る学問です。課題を発見し解決を目指す思考能力を鍛え，幅広く社会に貢献できる人材育成を目指します。



プログラムの特色・教育目標

自ら学ぶ態度と問題解決能力を持つ人材の育成

教員と密に関わりながら，講義や演習・実験及び卒業研究をとおして自ら学ぶ態度と能力が育まれます。自然科学や科学技術の土台となる物理学を深く学ぶことは，論理的思考に基づいて問題解決への道筋を切り開く能力の養成にもつながります。教育や研究の分野に限らず，幅広い領域でその問題解決能力を活かし，現代社会における多様で複雑な問題に対して柔軟かつ独創的に対応して活躍できる人材を育てます。

教育内容

理論・実験をとおして自ら学ぶ態度と能力を育む

物理学基礎	実験と演習	現代物理学
力学，電磁気学，熱統計力学等	物理学実験，力学・電磁気学演習等	量子力学，素粒子・宇宙物理，物性物理等

応用数理発展プログラム Applied Mathematics Program

数学とコンピュータの融合で実社会を支える。

数学とプログラミングを駆使したコンピュータシミュレーションは，多くの科学分野で不可欠な手法になっており，ＡＩ，医療工学，材料工学等の分野で活かされています。



プログラムの特色・教育目標

数学とプログラミングを活かし，シミュレーションを学ぶ

数学とプログラミングの基礎を身に付け，シミュレーションの理論と実践等，幅広くかつ発展的な内容を学びます。シミュレーションを通じて自然現象を解析し，企業にその成果を提供する側面も持っています。ここで学んだことを活かして，科学研究や企業における研究開発の場において，様々な分野の専門家と協力して問題発見，問題解決ができる人材の育成を目指しています。

教育内容

数学とプログラミングの基礎

基礎数理	応用数理
現在の計算科学や情報科学の基礎を支える。 離散数学，トポロジー，整数論	数学とコンピュータを用いて実社会の様々な問題の解決に役立てる。 偏微分方程式とその数値解析，関数解析，超幾何関数，計算機代数

計算科学発展プログラム Computational Science Program

計算科学が拓く新しい世界で，理論と応用の両面を学ぶ。

計算科学は，コンピュータを駆使したシミュレーションを通じて自然現象を探求する学問で，企業にその成果を提供する応用技術の側面を持っています。

プログラムの特色・教育目標

バランスよく物理学・コンピュータシミュレーションを履修できるカリキュラム

実験・理論に次ぐ「第三の科学」として誕生した計算科学は，基礎科学としての役割だけでなく，実際に企業の製品開発に応用されています。自然現象を理解するための学問である物理学と，計算機シミュレーションをバランスよく学びます。計算科学による問題解決能力を養い，将来，企業人や教育者として，計算科学を様々な分野に応用し，社会に貢献できる人材を育成します。



教育内容

物理学・計算科学の基礎
計算科学序論等

物理学
自然現象の理解
力学，電磁気学，
熱統計力学，量子力学等

コンピュータシミュレーション
問題解決能力の涵養
計算科学各論，
計算科学実験，
計算機言語等

Student's Voice

数物科学類

宇都宮 信彦

現代科学の基礎「物理学」を
美しい文化の街「金沢」で学ぶ



これからの時代においては個人のスキルが重要になり，常に知識をアップデートしていくことが求められます。そのような時代の中で，強い武器となるのが「物理学」です。物理学は工学や医療といったあらゆる科学技術の基礎となっているため，別の分野の知識を新しく学ぶときにスムーズに学修することができ，長期的に役立つはずです。金沢大学は，金沢という美しい町と文化に囲まれてそんな物理学を勉強できるのでオススメです。



物質化学類

小野 順平

ひとことで化学といっても
色々あります。

私は化学を専門的に学びたいと思っていたこと，また研究室や教員の分野が多様であることから物質化学類を選びました。実際に物質化学類では様々な分野の授業が開かれており，興味に応じて幅広く化学を学ぶことができます。さらに実験では実際に物質に触れることにより五感を通した直接的な理解が得られるとともに，グループで課題に取り組む場合には相互の助け合いによって仲間意識が生まれ，良好な人間関係を構築することができます。

学類最新NEWS

▌数物科学類

国際シンポジウム「物性科学のフロンティア：量子計測と計算科学」を開催

数物科学類では，現代の物性科学を語る上で欠かすことができない量子計測・計算科学・データ科学をキーワードに，それぞれの分野からノーベル賞級の研究者をはじめとする世界の第一人者５人に講演を依頼し，学生からシニア研究者までが学び，そして共に物性科学の将来を議論する国際シンポジウムをオンライン開催しました。



オンライン国際シンポジウムのホームページバナー

▌物質化学類

理学の広場-化学体験セミナーで高校生が放射化学実験を体験

令和４年８月７日に開催された理学の広場で，放射性元素の一つであるラドンの性質を調べる実験を行いました。ラドンから出た放射線（アルファ線）の様子を観察したり，アルファ線の放出によってラドンが壊れていく時間を計測してもらいました。セミナー内ではアルファ線を利用したがん治療の研究も紹介しました。



ラドンの放射線を測定する様子



原子・分子から環境まで
物質化学の探求を通じて
科学的探究心と
創造的能力を育む。

物質化学類 School of Chemistry

■ 先端解析化学プログラム ■ 分子創成化学プログラム ■ ナノ超分子化学プログラム ■ 創エネルギー化学プログラム
■ グリーン・サステイナブルケミストリープログラム ■ マテリアルサイエンスプログラム

化学は，物質の化学的性質・構造・反応等に関する基礎的原理の理解，新しい機能性物質の創製，さらに生活を支える化学製品の開発・製造から持続発展可能なエネルギー・環境技術の実現に至る幅広い領域を含んでいます。物質化学類では，現代社会の諸問題を解決できる創造力と技術力を身につけた優れた研究者・技術者を養成するためにプログラム制カリキュラムが組まれています。物質化学類の学生はコアプログラムで基礎学力を修得後，主題ごとに体系化された６つのアドバンストプログラムから複数のプログラムを選択履修することで，化学の基本原理の探求と応用技術の創造に挑戦する力を身に付けることができます。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程・博士後期課程】
物質化学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
融合科学共同専攻・ナノ生命科学専攻
【博士後期課程】
ナノ生命科学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.93, 94参照)

物質化学類・プログラムの詳細はWebサイトをチェック

物質化学類の４年間のカリキュラム概要(2つのコアプログラムと6つのアドバンストプログラムを組み合わせて履修)

	1年	2年 前期(Q1, Q2)	2年 後期(Q3, Q4)	3年	4年
共通教育科目	導入科目 大学・社会生活論 データサイエンス基礎 地域概論 GS科目 GS言語科目 TOEIC準備コース EAPコース	基礎科目 微分積分学 線形代数学 化学 物理学 化学実験　等	コアプログラム 先端化学コア 分析化学, 理論化学, 生物化学, 放射化学, 錯体化学, 安全化学, 物質化学実験A　等	物質化学実験B, C, 化学英語, 物質化学特別講義　等	総合科目 物質化学課題研究 化学データベース演習
			応用化学コア 分析化学基礎, 高分子化学基礎, 有機化学, 応用化学基礎実験, 課題探究ゼミナールA, 化学工学量論　等	無機化学実験, 有機化学実験, 課題探究ゼミナールB, C, 化学英語, 安全工学　等	
専門教育科目	学域GS科目 アカデミックスキル プレゼン・ディベート論 専門基礎科目 物理化学基礎 有機化学基礎	学域GS科目 物質化学概論 データサイエンス演習 学域GS言語科目 理工系英語 専門基礎科目 無機化学基礎 化学熱力学	アドバンストプログラム 先端解析化学プログラム 量子化学, 分離分析化学, 放射化学, 陸圏地球化学　等 分子創成化学プログラム 有機反応機構, 無機化学, 酵素・代謝化学, 構造無機化学　等 ナノ超分子化学プログラム 錯体物性化学, 高分子有機化学, 超分子化学　等 創エネルギー化学プログラム 創エネルギー材料化学, 分子間相互作用論, 分光物理化学, 応用物理化学　等 グリーン・サステイナブルケミストリープログラム 環境・材料機器分析, 化学反応速度論, 応用分析化学, 分子軌道計算法　等 マテリアルサイエンスプログラム 有機材料化学, 高分子材料物性, 有機構造解析, 有機反応化学　等		



理念・教育目標

原子から宇宙までの化学を基礎から応用まで学ぶ

急速に進展する科学技術の様々な領域において, 物質の根源を探求する化学への期待と要求は高まっています。この要請に応えるべく「化学の基本原理の探求」から「化学技術の創造」まで幅広い分野で活躍できる人材の育成を目指します。自然科学, 工学, 薬学, 医学等, 隣接諸科学と密接に関わる化学を, 原子・分子レベルの基本原理から最先端領域まで学び, 専門的な知識と技術を修得します。

特徴

最先端の科学の知識や実験スキルを修得できる

物質化学類では, プログラム制カリキュラムにより物質の化学的性質・構造・反応とその応用等, 化学に関する最先端の知識や実験技術と合わせて広範な自然科学の素養を修得することができます。また, 課題研究やプレゼン・国際コミュニケーション力を養成する科目の学修により, 社会でリーダーシップを発揮できる人材を育成します。さらに大学院博士前期課程と接続することで, 化学の専門職業人に必須の高いレベルの実践的な思考力・創造力, 実社会の問題解決への応用能力を身に付けることができます。

こんな学生の入学を期待します

- 自然現象の観察と実験に強い興味を持ち創造的に自然に関わりたい人
- 独自に考える力と自然に対する好奇心を持ち発見の感動を味わいたい人
- 研究をとおして得た成果を社会や自然界へ応用することに意欲がある人

学類共通科目

■ 化学, 物理学, 化学実験等の共通教育科目, 物理化学基礎, 有機化学基礎等の専門基礎科目, 物質化学課題研究等の総合科目。アドバンストプログラム科目は当該プログラムを選択しなくても受講可能です。

主な取得可能資格

中学校教諭一種免許状(理科), 高等学校教諭一種免許状(理科・工業), 毒物劇物取扱責任者, 甲種危険物取扱者

大学院進学(当該学類卒業者の80%)

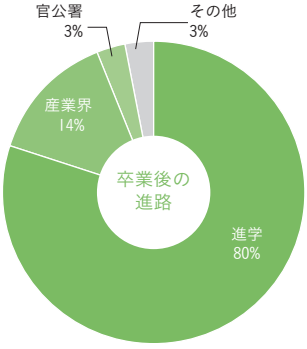
金沢大学大学院
大阪大学大学院
東京工業大学大学院
東北大学大学院

主な就職先／学士課程

石川コンピュータ・センター, クリーク・アンド・リバー社, 十全化学, 損害保険ジャパン, ダイト, 大日本住友製薬, 東京コンピュータサービス, 中原化成品工業, 日機装, パナソニック, 教員(中・高等学校), 国家・地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

ADEKA, イビデン, 花王, 関西電力, キューピー, 京セラ, 小松製作所, サンディスク, 昭和電工, 信越化学工業, 住友理工, 中外製薬工業, 中部電力, デンカ, 東亞合成, 東ソー, パナソニック, ファイザー, 富士電機, 北陸電力, 三菱自動車工業, MORESCO, YKK, 地方公務員, 国家公務員　等



※グラフの「%(パーセント)」表記は, 小数第一位を四捨五入しているため, 合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

先端解析化学プログラム Advanced Material Analysis Program

物質解析の理論と方法論の最先端を学ぶ。

新しい機能を求めて創成される多種多様な物質の性質や反応挙動を解き明かすための幅広い専門知識を学び, 多面的かつ論理的な思考力を身に付けます。

Keywords:ケモインフォマティクス／分離・計測化学／核反応・核物性／環境放射化学



プログラムの特色・教育目標

原子・分子レベルの材料物性から地球レベルの環境動態まで

社会のニーズに応えて増え続ける物質の性質や様々な環境における振る舞いを理解するためには, 基礎から応用までの幅広い理論と方法論を学修する必要があります。先端解析化学プログラムでは, 原子・分子レベルからマクロスケールの材料物性, 地球レベルの環境動態までの専門分野を網羅し, 物質解析の総合的な知識を修得します。

教育内容

物質の構成や反応機構に関する理論と分析法を学ぶ
量子化学, 分離分析化学, 放射線計測学 等

↓

先端計測技術による物性の解析や物質循環を学ぶ
陸圏地球化学, 機器分析化学, 磁気共鳴 等

分子創成化学プログラム Molecular Innovation Chemistry Program

分子を自在に創成し制御する原理とスキルを学ぶ。

天然物・医薬品など有機化合物, ナノ構造体や金属錯体など無機化合物, タンパク質など生体関連物質の創成と反応制御を学び, 先端化学分野で活躍できる研究者を育成します。

Keywords:有機合成化学／酸化物クラスター／生物無機化学／生体関連化学



プログラムの特色・教育目標

次世代の高機能物質を創出できる研究者の育成

現代の科学文明を維持・発展させるためには, 機能性材料や構造材料となる革新的な分子を研究・開発する必要があります。分子創成化学プログラムでは, 物質や生命の世界を支配する原理・法則を解明し制御するための専門教育により, 社会の要請に応える次世代の高機能物質を創出できる研究者の育成を目指します。

教育内容

物質の性質・構造・反応を本質的に理解する
有機反応機構, 無機化学, 酵素代謝化学 等

↓

分子創成に必要な最先端の知識と研究スキルを学ぶ
生物有機化学, 構造無機化学, 合成無機化学 等

ナノ超分子化学プログラム Nano-Supramolecular Chemistry Program

分子の集合「超分子」が織りなす美と機能を学ぶ。

生体分子, 有機分子, 無機分子等の様々な構造の物質において, 分子間相互作用により生じるナノ超分子を自在に操り, 先端化学・応用化学分野で活躍できる研究者を育成します。

Keywords:超分子化学／分子認識／分子間相互作用／ナノマテリアル



プログラムの特色・教育目標

新しいナノ材料の創製に貢献できる研究者の育成

生体分子や人工の機能性分子の中には, 複数の分子が集まって超分子を形成することで単独では成し得ない高度な働きを生み出すものが多くあります。ナノ超分子化学プログラムでは, 構成成分の特徴を生かした超分子の形成と働きを学び, 分子間の相互作用を取り入れた新しいナノ材料の創製に貢献できる研究者・技術者を育成します。

教育内容

超分子・ナノマテリアルの構成要素を学ぶ
超分子化学, 錯体物性化学, 有機構造解析 等

↓

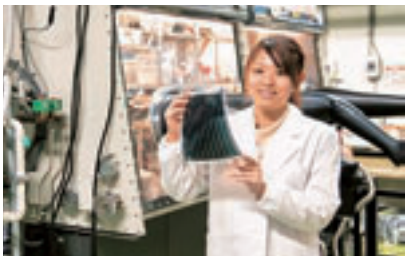
超分子・ナノマテリアルの最先端の研究を学ぶ
高分子材料物性, 有機材料化学, 生体高分子材料 等

創エネルギー化学プログラム Energy Creation Chemistry Program

分子から作り上げる創エネルギー技術を学ぶ。

創エネルギーは太陽電池，バイオマス，風力，環境発電はもとより蓄電池や社会インフラネットワークも関連する分野です。これらの社会基盤を化学の力を使って変革できる人材を育成します。

Keywords：太陽電池／環境発電／蓄電池／エネルギーデバイス



プログラムの特色・教育目標

分子・原子レベルから思考・考察する能力の育成

すべての創エネルギーデバイスは，分子や原子から成り立っています。その分子・原子の構造や物性が，創エネルギーデバイスの性能に大きく影響を及ぼします。本プログラムでは分子・原子レベルから思考・考察する能力を育成することを教育目標とします。

教育内容

デバイスの分子・原子レベルでの物性理解に必要な物理化学を学ぶ
分子間相互作用論，分光物理化学，応用物理化学 等

↓

実践的な創エネルギー化学やクリーンエネルギーを学ぶ
創エネルギー材料化学，電気化学 等

グリーン・サステイナブルケミストリープログラム Green Sustainable Chemistry Program

未来の地球のための緑の化学を学ぶ。

人体や生態系への負荷を低減し，持続可能な社会の発展に化学で貢献できる能力を持つ人材を育成します。

Keywords：環境技術／省資源・省エネルギー／自然サイクル／安全化学



プログラムの特色・教育目標

地球規模での環境問題の解決に貢献

地球規模での環境問題の解決に貢献するため，先端計測化学を土台とした物質動態解析に関する知識と技術を身に付けます。また，持続可能社会の創生を目指し，安全・安心な高機能製品の分子設計や，省資源・省エネルギー・有害物質低減の視点から化学物質のライフサイクルを捉える思考力と課題解決能力を育成します。

教育内容

環境問題の解決に必要な最先端計測化学と物質動態解析を学ぶ
環境・材料機器分析，化学反応速度論，分子軌道計算法 等

↓

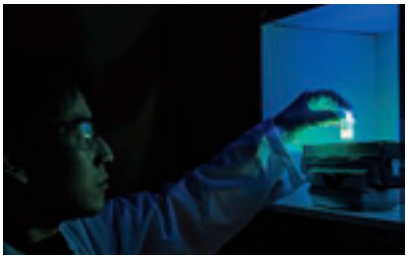
持続型社会を構築するために必要な化学技術の体系を学ぶ
応用分析化学，応用生物化学，水圏地球化学 等

マテリアルサイエンスプログラム Functional Material Science Program

機能性マテリアルの最先端を学ぶ。

材料の構造や機能の本質を原子・分子レベルで理解し，地球規模で起こる問題の解決に役立つ革新的な機能性マテリアルの創出に貢献できる人材を育成します。

Keywords：分子合成／高分子化学／材料物性／機能開拓



プログラムの特色・教育目標

材料をとおして持続可能な社会をつくる

原子・分子の世界に根ざした“機能性マテリアルの創出”を教育の基本理念に据え，材料をとおして現在の成熟した高度文明社会を今後も地球規模で持続・発展させるための幅広い知識とスキルを身に付けます。この理念の下で行う教育をとおして，化学的スキル・思考力と工学的センスを持った材料科学を専門とする研究者・技術者を育成します。

教育内容

材料の構造や機能の本質的理解と分子合成法を学ぶ
有機合成化学，有機反応論，有機構造解析 等

↓

機能性マテリアルの創出に必要な幅広い知識とスキルを学ぶ
高分子材料物性，有機材料化学，生体高分子材料 等

Student's Voice ▶ p.55



自然や人間・社会との調和を図りながら，モノづくり工学で人類に貢献する機械技術者・研究者の育成！

機械工学類

School of Mechanical Engineering

■ 機械創造コース　■ 機械数理コース　■ エネルギー機械コース

機械工学は，より高度化，複雑化，知能化，学際化する産業全体の基盤技術を担うことが求められています。その上，持続的発展が可能な社会の実現のため，材料やエネルギー消費，環境との適合を考えた工学技術の展開が必要となっています。これらの要求に対応すべく，最先端のナノテクノロジーからエコテクノロジーまでを応用し，機械が関わる幅広い分野について，確かな基礎学力を修得した上でより専門的に教育し，様々な産業で活躍できる機械技術者・研究開発者を育成します。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程・博士後期課程】
機械科学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
融合科学共同専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.93, 94参照)

機械工学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

機械工学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は２年次後期，上限定員有り）

	１年	２年 前期	２年 後期	３年 前期	３年 後期	4年
３学類共通	共通教育科目：導入科目 大学・社会生活論 データサイエンス基礎 地域概論 GS科目 GS言語科目 TOEIC準備コース EAPコース 基礎科目 微分積分学 線形代数学 物理学 化学 専門教育科目：アカデミックスキル プレゼン・ディベート論 先端テクノロジー概論 微分方程式及び演習					
機械工学類		共通教育科目：基礎科目 物理学実験 化学実験 専門教育科目：理工系英語 数学物理基礎リテラシー ベクトル解析及び演習 フーリエ解析及び演習 工業力学 電気回路A,B 材料力学Ⅰ及び演習	コース配属（上限定員あり） 専門教育科目：機械工学設計製図基礎 材料力学Ⅱ 振動工学Ⅰ及び演習 流れ学Ⅰ及び演習 熱力学Ⅰ及び演習 制御工学Ⅰ 材料工学 基礎加工学 機構運動学 複素解析及び演習　等	共通：機械工学基礎実験 機械工作実習 機械工学設計製図演習 振動工学Ⅱ 流れ学Ⅱ 熱力学Ⅱ 制御工学Ⅱ	機械工学総合実験 機械工学特別演習 企業開放講義	卒業研究
				機械創造コース：機械設計学 生産工学 機械材料学Ⅰ 計算機プログラミング演習 数値解析　等	生産システム工学 レーザー工学 機械材料学Ⅱ 計測工学 トライボロジー　等	
				機械数理コース：機械設計学 航空宇宙工学 メカトロニクス ロボット工学 電子回路概論　等	応用数理解析 応用プログラミング技術 電気回路C,D 計測工学　等	
				エネルギー機械コース：創造デザイン実習 伝熱学 材料設計学 人体科学　等	物質循環工学 応用伝熱学 エネルギー・環境工学 構造解析学 知的生産システム　等	

理念・教育目標

様々な産業で活躍できる技術者・開発者を育成

機械が関わる幅広い分野について，確かな基礎学力を修得した上で，「機械創造コース」，「機械数理コース」，「エネルギー機械コース」の３つのコースに分かれてより専門的に教育し，様々な産業で活躍できる機械技術者・研究開発者を育成します。機械創造コースでは，従来の概念を超えた革新的な機械を創造できる人材の育成，機械数理コースでは，新工学分野の開拓に挑戦し斬新なアイディアを創成する人材の育成，エネルギー機械コースでは，安全で低環境負荷なエネルギーシステムを実現する人材の育成を目標としています。

特徴

最先端テクノロジーと実践力を身に付ける

- 教養教育の重視による広い視野と豊かな心を持つ人間性の育成
- 工学や科学の基礎となる数学・物理学等を重視した基礎教育の実践
- 設計，計測・制御，材料・加工，熱・流体等，機械工学の基幹分野の教育の徹底
- 課題探求・実践教育をとおした，自主性，創造性及び協調性の向上と，発表・報告能力と国際的コミュニケーション能力の育成
- 基礎学力をベースに機械工学の実践応用に必要なスキルと最新の工学ツールを使う能力の育成

こんな学生の入学を期待します

- 機械工学（モノづくり）への興味と地球環境に対する高い志を持つ人
- グローバルな視野とコミュニケーション能力の向上に意欲を持つ人
- 独創性と創造性が豊かで自ら問題を解決する意欲を持つ人

学類共通科目

- ■ １年次　先端テクノロジー概論，微分方程式及び演習
- ■ ２年次前期　理工系英語，数学物理基礎リテラシー，工業力学，材料力学Ⅰ及び演習
- ■ ２年次後期　振動工学Ⅰ及び演習，流れ学Ⅰ及び演習，熱力学Ⅰ及び演習，機械工学設計製図基礎
- ■ ３年次前期　機械工学基礎実験，機械工作実習　等

主な取得可能資格

高等学校教諭一種免許状（工業）

大学院進学（当該学類卒業者の68%）

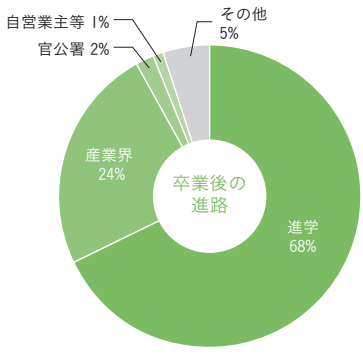
金沢大学大学院
東京工業大学大学院

主な就職先／学士課程

アイ・オー・データ機器，アイシン・エイ・ダブリュ工業，オリンパス，川崎重工業，京セラ，三協立山，スギノマシン，ＳＵＢＡＲＵ，高松機械工業，津田駒工業，東日本旅客鉄道，ノーリツ，日立造船，船井総合研究所，三菱電機，LIXIL，YKK，国家・地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

IHI，アイシン，旭化成，花王，川崎重工業，キヤノン，京セラ，クボタ，神戸製鋼所，小松製作所，澁谷工業，島津製作所，SUBARU，セイコーエプソン，津田駒工業，デンソー，東芝，TOTO，トヨタ自動車，日産自動車，日本ガイシ，パナソニック，日立製作所，不二越，富士通，富士電機，本田技研工業，マツダ，三菱自動車工業，三菱電機，村田製作所，安川電機，ヤマハ発動機，YKK，YKK AP　等



※グラフの「%（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

機械創造コース Course in Mechanical Engineering

従来の概念を超えた革新的な機械を創造できる人材を育成。

レーザー, 光, 素材特性等を利用した加工や３次元造形技術の開発, マイクロマシン, ロボットを応用した生産システム等の設計に携わり, 革新的な機械を創造できる人材を育成します。機械工学の基盤分野, 次世代加工法や機能性材料等の教育を行います。



コースの理念・教育目標

機械の高機能化に必要な知識と実践

高度化した工作機械を駆使した加工・生産システム等の設計・開発並びに, 機械材料の高機能化・高信頼性化に必要な知識と実践スキル。

機械創造技術の開発に挑戦

デジタル化, 高度自動化, 知能化等による機械生産システムの生産性の向上, 低環境負荷等の実現や, 新材料の開発による機械の高機能化等, 機械創造技術の開発に挑戦し貢献する意欲と創造性。

教育内容

機械工学の基礎を幅広く修得

数学, 物理学を基盤とし, 機械工学の根幹を成す材料力学, 振動工学, 流体力学, 熱力学, 制御工学, 加工学, 材料科学等を学びます。

エンジニアとしての普遍的な能力

実践学修をとおして自主性, 創造性, 協調性, 発表・報告能力及び国際的コミュニケーション能力を修得します。

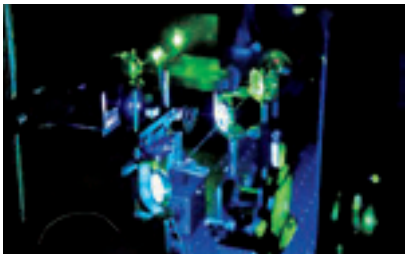
革新的な機械を創造できる能力

先端的生産加工技術や物質の構造・性質等を学修し, 次世代加工法や機能性材料等を創造する能力を獲得します。

機械数理コース Course in Mechanical Sciences

新工学分野の開拓に挑戦し斬新なアイディアを創成する人材を育成。

計算機援用技法, 先進計測, 人工知能応用技術等, 新しい工学分野の開拓に挑戦して意欲的に創成する人材を育成します。数学, 物理学等, 自然科学から積み上げて機械工学基幹分野を修得し, さらに先端工学分野を理解するための知識の教育を行います。



コースの理念・教育目標

数学, 物理学から積み上げる開発・設計能力

機械の設計, 開発に必要な能力を基礎的な数学, 物理学から修得。さらに, 数値解析, シミュレーション技術を応用する知識と実践スキルを伸ばし, 最新のツールを使う能力。

機械の高機能化に必要な知識と実践

機械の設計や製造に寄与する高度な数理解析の能力を伸ばし, また, 知能化技術の開発に挑戦し, 機械工学のイノベーションを牽引する基盤技術の開発に貢献する意欲と創造性。

教育内容

機械工学の基礎を幅広く修得

工学への応用を重視した数学, 物理学を基盤とし, 機械工学のベースとなる材料力学, 流体力学, 熱力学, 振動工学等を学びます。

エンジニアとしての普遍的な能力

実践学修をとおして自主性, 創造性, 協調性, 発表・報告能力及び国際的コミュニケーション能力を修得します。

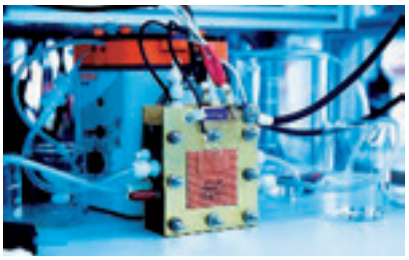
新たな工学分野の開拓に挑戦できる能力

メカトロニクス等の専門知識を修得することで, 斬新なアイデアに基づく設計・解析等にも果敢に挑戦できる応用力を培います。

エネルギー機械コース Course in Energy and Mechanical Systems Engineering

安全で低環境負荷なエネルギーシステムを実現する人材を育成。

安全で低環境負荷なエネルギーシステムを実現し, 持続可能社会の構築と発展に貢献する人材を育成します。機械工学の基礎科目を体系的に学び, さらにエネルギー機械や環境工学等に関する専門的能力を身に付けるための教育を行います。



コースの理念・教育目標

機械工学を環境や社会の調和と発展に応用

設計, 計測・制御, 材料・加工, 熱流体等, 機械工学の基幹分野の能力と, エネルギーやエコテクノロジーに関わる工学を理解し, 機械工学を環境や社会の調和と発展に応用していく能力。

エネルギー機械の高性能化に必要な知識と実践

エネルギーが関係する機械システムの設計, 開発, 高性能化に必要な知識と実践的なスキルを修得。低炭素社会の実現に向けた技術開発に挑戦する意欲と創造性。

教育内容

機械工学の基礎を幅広く修得

数学, 物理学, 化学を基盤として, 材料力学, 振動工学, 流体力学, 熱力学, 制御工学, 加工学, 材料科学等を学びます。

エンジニアとしての普遍的な能力

実践学修をとおして自主性, 創造性, 協調性, 発表・報告能力及び国際的コミュニケーション能力を, また技術倫理と地球的観点から考える能力を修得します。

持続可能社会の構築と発展を支える機械を開発する能力

エネルギーの輸送・変換・有効利用に関する工学と環境科学を学修し, 新エネルギー技術や環境保全技術の開発のための基礎力を培います。

Student's Voice



機械工学類

坂本 大樹

エンジニアとしての
第一歩

私が機械工学類を選んだきっかけは，ぼんやりとした「ものづくり」への興味でした。
実際に入ってみると機械が関わる分野は想像以上に多く，自分の進みたい道が次第にはっきりとしていきました。
また，機械やエネルギー，AIなどに興味関心がある学生が多く，各々の得意分野で教えあったり工学分野の話題で盛り上がったりと仲間からも刺激を貰えます。
講義や研究，そしてなにより周囲との交流によって技術者としての総合的な能力を得られる楽しく，やりがいのある場です。

フロンティア工学類

渋井 諒



工学分野を幅広く
学ぶことができ，
自分に合った分野を
見つけることができます。

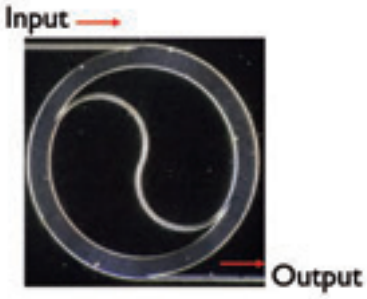
私は入学前から材料系の分野に進もうと思っていたため，この学類を選びました。
しかし，様々な専門分野を学ぶにつれて微粒子というものに興味を持ち，4年次になった今では微粒子の研究をしています。なんとなく入学して，「思ったものと違うな…」と悔いを残しながら４年間過ごすのはつらいですよね。１，２年次で幅広い工学分野を学ぶことができるので，将来何を専門的に学びたいか決まっていない人にもオススメできる学類だと思っています。

学類最新NEWS

機械工学類

小脳を模した光AIチップを開発
～超高速のAI計算が可能に！～

JST「さきがけ」の支援をうけて，応用光物理研究室では，光を使ってAI計算が可能な回路を開発しました。これは小脳を模した仕組みによって省エネで世界最速のAI処理が可能になる回路です。その成果は様々なメディアに取り上げられました。本光AI回路によって，これまで捉えることのできなかった高速現象の認識や異常検知が可能になると期待されます。



光AI回路チップ

フロンティア工学類

インテリジェントタイヤによる自動車の知能化

ロボティクス･デザイン研究室では，ロボット，自動車，工作機械など，様々な機械の知能化に関する研究を行っています。写真は路面の状態を検知可能なインテリジェントタイヤの研究の様子です。インテリジェントタイヤにより，車が道路のすべりやすさなどを検知することができ，湿潤路，凍結路などでも安定して走行したり，停止したりすることが実現できます。

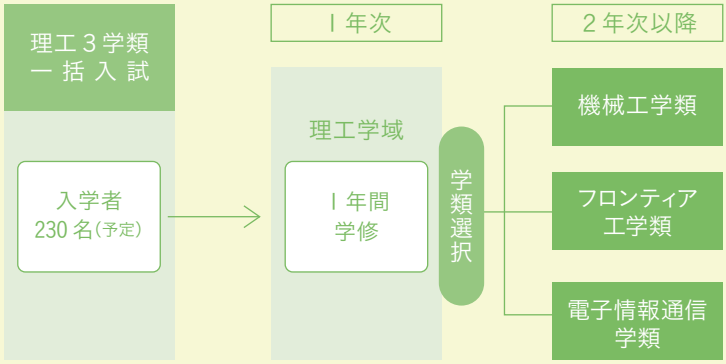


インテリジェントタイヤの開発および実験風景

理工３学類一括入試

機械工学類　フロンティア工学類　電子情報通信学類

理工学域では，上記３学類において一括入試を実施しています。
本入試による入学者は，入学後１年間「理工学域」のみに所属し，共通教育科目と理工３学類の基礎的科目を学びます。それぞれの学類の特徴等を理解した上で，２年次からいずれかの学類に所属します。なお，その他の４学類は，学類個別の入試を行います。募集人員は，入学者選抜要項を確認してください。





近未来社会を支える先端テクノロジーを，工学の融合で切り拓こう！

フロンティア工学類

School of Frontier Engineering

■ 知能ロボティクスプログラム　■ バイオメカトロニクスプログラム　■ マテリアルデザインプログラム
■ 計測制御システムデザインプログラム　■ ヒューマン･エコシステムプログラム　■ ナノセンシングプログラム

技術革新が急速に進む現代社会では，様々な工学の知識や技を組み合わせて，未来社会を切り拓いていく能力が求められています。フロンティア工学類では，これらの能力を身に付けるために，コース制を採用せず，「プログラム」を設置しています。学生は，従来の工学の専門分野（電子機械，機械，化学工学，電子情報）に対応するコアプログラムを学んだ後，６つのフロンティアプログラム，「知能ロボティクス」「バイオメカトロニクス」「マテリアルデザイン」「計測制御システムデザイン」「ヒューマン･エコシステム」「ナノセンシング」で異分野間の融合により，従来の工学の枠を超えた未踏領域（＝フロンティア）を開拓する素養を身に付けます。

フロンティア工学類･プログラムの詳細はWebサイトをチェック

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程】
フロンティア工学専攻
【博士後期課程】
機械科学専攻
電子情報科学専攻
自然システム専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程･博士後期課程】
融合科学共同専攻
ナノ生命科学専攻

ナノ精密医学･理工学卓越大学院プログラム
（p.93, 94参照）

フロンティア工学類の４年間のカリキュラム概要(コース制は採用せず，４つのコアプログラムと６つのフロンティアプログラムを組み合わせて履修)

１年	２年	３年	４年
３学類共通	フロンティア工学類		

共通教育科目

導入科目
- 大学・社会生活論
- データサイエンス基礎
- 地域概論

GS科目
GS言語科目
- TOEIC準備コース
- EAPコース

基礎科目
- 微分積分学
- 線形代数学
- 物理学
- 化学

専門教育科目

学域GS科目
- アントプレナーシップ論
- 先端テクノロジー概論

専門基礎科目
- 微分方程式及び演習

共通教育科目

基礎科目
- 物理学実験
- 化学実験

コアプログラム

- 電子機械コア
- 機械コア
- 化学工学コア
- 電子情報コア

科目例
- 材料力学
- 振動工学
- 熱力学
- 流体工学
- プロセス工学量論
- 電気回路
- 電子回路

フロンティアプログラム

境界領域フロンティアプログラム
- ①知能ロボティクス
- ②バイオメカトロニクス
- ③マテリアルデザイン
- ④計測制御システムデザイン

統合領域フロンティアプログラム
- ⑤ヒューマン・エコシステム
- ⑥ナノセンシング

科目例
- ロボット工学
- 機械設計学
- マテリアルシミュレーション
- 微粒子工学
- 人体科学
- 人間工学
- 生体材料工学
- バイオテクノロジー
- 電気電子計測
- ディジタル制御
- パターン認識
- 情報ネットワーク
- マイクロスコピー
- 環境計測

総合科目
- フロンティアプロジェクト

卒業プロジェクト

理念・教育目標

リーディングエッジ人材を養成

近未来社会が必要とする技術革新（イノベーション）を，工学系異分野境界の融合や統合によって開拓・実現することを「工学のフロンティア」と位置付け，絶えず進化する先端技術をいち早く身に付けて，リーディングエッジ（最先端）になる人材を養成することを目的として，学生が大学初年次から自主的・能動的に自身の専門を開拓・構築していくことが可能となる「フロンティア工学類」を設置しました。

特徴

未踏領域を開拓できる素養を学ぶ

ナノテクノロジーからロボット・航空宇宙までの幅広い分野にまたがる新しい技術を開発できる人材を育てます。学生は，コアプログラムと興味のあるフロンティアプログラムを履修することで複数の分野にわたる専門的な知識を身に付けることができます。さらに卒業プロジェクトにおいて，それらの知識を融合させ，問題発見能力，問題解決能力，創造力を育成します。これからの新しい技術社会で活躍したいという意欲ある方の入学を待っています。

こんな学生の入学を期待します

- 様々な工学の「技」を組み合わせた先端テクノロジーに興味と関心を持つ人
- 技術革新（イノベーション）を通じて社会に貢献したい人
- 工学の未踏領域を開拓するスピリッツを持った人

学類共通科目

- ■ 工業数学科目，電気回路，材料力学，プロセス工学，プログラミング等の工学基礎科目群
- ■ フロンティアプロジェクト，卒業プロジェクト等の総合科目群

主な取得可能資格

高等学校教諭一種免許状（工業）
所定の科目を修得すると甲種危険物取扱者の受験資格が得られる

大学院進学（当該学類卒業者の81％）

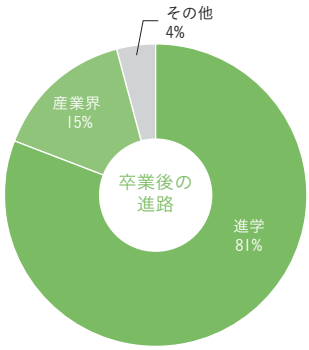
金沢大学大学院
京都大学大学院
大阪大学大学院
東京工業大学大学院
奈良先端科学技術大学院大学

主な就職先／学士課程

小松製作所，渋谷工業，東芝，トヨタ自動車，ニプロ，パナソニック，日立製作所，北陸電力，本田技研工業，三菱重工業，三谷産業，国家・地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

IHI，アイシン，旭化成，NTTドコモ，カプコン，キヤノン，神戸製鋼所，小松製作所，小松マテーレ，島津製作所，SUBARU，ソニー，中部国際空港，デンソー，東芝，トヨタ自動車，日産自動車，パナソニック，日立製作所，本田技研工業，三菱自動車工業，村田製作所，ヤフー，楽天グループ，YKK AP　等

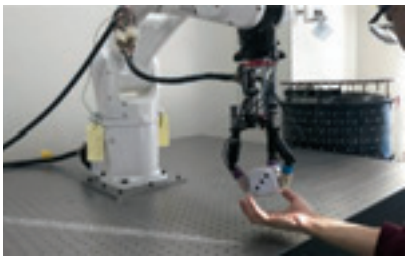


※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先／学士課程」は2019年度～2021年度卒業者実績（コアプログラムごとの実績を含む）
※「主な就職先／博士前期課程」は旧自然科学研究科機械科学専攻，電子情報科学専攻及び自然システム学専攻の2019年度～2021年度修了者実績

知能ロボティクスプログラム Intelligent Robotics Program

ロボティクスの最先端を学ぶ。

機械工学から電子情報分野にわたる知識・スキルを駆使し，ロボット等，自律化が望まれる機械の高度知能化に取り組む能力を持つ人材を育成します。



プログラムの特色・教育目標

機械工学から電子情報まで幅広い知識修得

ロボットをはじめとする自動化が必要な機械システムの解析や設計が行え，さらに，それらの制御，計測系の開発が行える，機械工学から電気，電子，情報分野にわたる幅広い知識とスキルを身に付けます。ロボットやモビリティ関連機械等の知能化を図り，未知未踏の技術革新へのブレークスルーを実現する柔軟かつ挑戦的な思考力を育成します。

教育内容

ロボティクスに関する知識と技術を学ぶ

- ハードウェア，ソフトウェア知能化に関する科目群
- ロボティクスの応用系の科目群(航空宇宙工学等)

バイオメカトロニクスプログラム Biomechatronics Program

人間支援に重点をおいた機械工学を学ぶ。

安心・安全・快適・便利な生活を支える様々な人間支援技術とその社会実装プロセスを学び，人間に密着した機械工学分野に活用する応用力を持つ人材を育成します。



プログラムの特色・教育目標

技術の社会実装に向けた応用力を育む

人間との調和に配慮した機械を創造するために必要な，機械工学，生体工学に関する幅広い知見を学び，人間支援に重点を置いた知識を修得します。さらに，医療福祉機器や生活支援機器等の人間に密着した技術の社会実装に向けた応用力や，人間との調和に配慮した機械を創造するために必要な幅広い知見及び課題解決型思考力を育成します。

教育内容

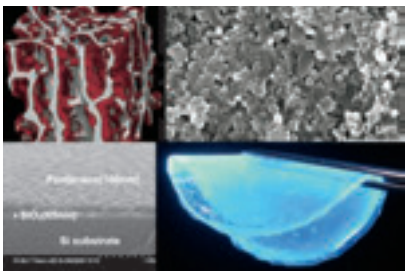
人間支援技術と社会実装を学ぶ

- **計測制御科目群**：制御工学，振動工学等
- **医用生体工学に関する科目群**：人体科学，人間工学等
- **医用生体工学の社会実装に関する科目群**

マテリアルデザインプログラム Material Design Program

究極のマテリアルを創るプロセスを学ぶ。

新素材やナノテクノロジー分野において，物質（マテリアル）の持つ様々な性質やそれらの工業的応用等について学び，マテリアルの性質を極限まで引き出すための技術を身に付けます。



プログラムの特色・教育目標

幅広い分野での「化学のものづくり」を学修

人間の暮らしを支える新素材や化成品をつくり出す「化学のものづくり」に関する学修を通じて，様々な用途に用いられるマテリアルをデザインできる斬新なアイデアを持つ人材育成を目指しています。その対象は，化学製品，微粒子，高分子，電子材料，構造材料，エネルギー環境材料，食品等，多岐にわたります。

教育内容

マテリアルが有する機能とそのモノづくり（＝プロセス）を学ぶ

マテリアルの性質とプロセスに関する科目

プラスチック成形加工	反応工学
分離工学	微粒子工学等

計測制御システムデザインプログラム Measurement & Control System Design Program

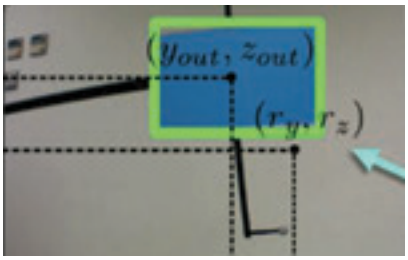
様々な計測制御システムの設計を学ぶ。

計測制御の原理や応用に関する知識を有し，それらを種々の装置と組み合わせたシステムを設計し，工業的応用や研究開発に取り組む能力を持つ人材を育成します。

プログラムの特色・教育目標

システムをデザインできる応用力の養成

人間や機械，システムの状態を高感度，高精度に計測し，それらを制御するシステムをデザインできる応用力，開発力を持つ人材育成を目指しています。また，近年急速に進展する情報ネットワークを組み込んだ新たなシステムの構築や最適化を学びます。



教育内容

計測の原理や理論を学ぶ科目群
電気電子計測，アルゴリズム等

- システム構築・設計を学ぶ科目群
  信号処理やシステム制御・最適化等
- システム構築・設計の応用や情報ネットワークに関する科目群

ヒューマン・エコシステムプログラム Human Eco-System Program

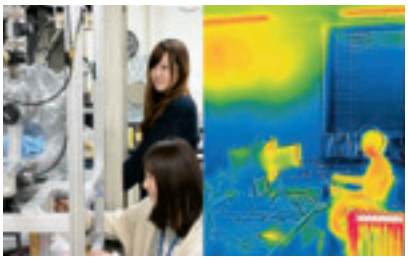
未来社会を支えるエコシステムを学ぶ。

人間や生物の機能，エネルギー，環境，安全等を学び，人間や環境にやさしいモノづくり，システムづくりを実現する多面的な視野と総合的な思考力を育みます。

プログラムの特色・教育目標

環境問題とモノづくりの両立

人間の機能や生活の向上，環境の保全に関する知識を身に付けるために，環境やエネルギー問題とモノづくりの両立を可能とする学問を学びます。モノづくりを学ぶ科目群，人間と生物と物質の機能を学ぶ科目群，エネルギーと環境と安全を学ぶ科目群で構成します。



教育内容

人や環境にやさしいモノづくり，
システムづくりを学ぶ

- 人間（ヒューマン）に関する科目
  人間工学，生体計測，バイオテクノロジー等
- エコシステムに関する科目
  電気化学，物質循環工学，エネルギー変換工学等

ナノセンシングプログラム Nano-sensing Program

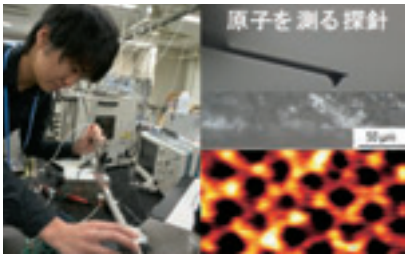
人間や技術を支える最先端のセンシング技術を学ぶ。

超スマート社会を実現するための「センサ工学」及び「ナノ計測技術」について学び，生体計測や材料計測等の最先端の知識を身に付けます。

プログラムの特色・教育目標

新しい計測技術を提供できる人材育成

生体の認識や装置に組み込まれるセンサ等，センサ技術は我々の生活や先端技術に不可欠なテクノロジーです。本プログラムでは，センサ工学やナノ計測技術等の学習を通じて，高感度，高精度の新しい計測技術を提供できる人材育成を目指しています。その対象は，機械の制御システムの開発，生体バイオ計測，材料計測等，幅広い分野に及びます。



教育内容

計測技術やナノテクノロジーに関連するスペクトロスコピー（分光分析）	マイクロスコピー（顕微鏡分析）
計測標準	センサ工学

Student's Voice ▶ p.63



最先端の電気電子技術(EET)と情報通信技術(ICT)で未来を拓く！

電子情報通信学類

School of Electrical, Information and Communication Engineering

■ 電気電子コース　■ 情報通信コース

IoT, 人工知能, サイバーセキュリティ, 通信, 省・新エネルギー, 高機能電子・光デバイス等の新たな技術により社会構造が大きく変革しています。それに伴い, 電気電子技術(EET)と情報通信技術(ICT)の重要性が増しています。ナノスケールから宇宙までをカバーする最先端EETとICTを駆使して高度に情報化された未来社会を創造できる人材を育成します。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程】
電子情報通信学専攻
【博士後期課程】
電子情報科学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
融合科学共同専攻・
ナノ生命科学専攻
【博士後期課程】
ナノ生命科学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.93, 94参照)

電子情報通信学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

電子情報通信学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は２年次後期，上限定員有り）

１年		２年 前期（Q1，Q2）		２年 後期（Q3，Q4）			３年	４年
３学類共通		電子情報通信学類						
共通教育科目	導入科目 大学・社会生活論 データサイエンス基礎 地域概論 GS科目 GS言語科目 TOEIC準備コース EAPコース 基礎科目 微分積分学 線形代数学 物理学 化学	共通教育科目	基礎科目 物理学実験 化学実験	専門教育科目	共通	Cプログラミング演習 情報理論 計算機システム 複素解析 確率・統計	情報通信方式，電磁波工学， 信号処理，集積回路工学， ディジタル通信，無線通信システム， 数値シミュレーション	卒業研究
		専門教育科目	学域GS言語科目 理工系英語 専門基礎科目 フーリエ解析 ベクトル解析 複素解析 専門科目 計算機リテラシー アルゴリズムとデータ構造 Cプログラミング序論 電気回路 電気磁気学 論理回路 情報ネットワーク 電子情報通信工学序論		電気電子コース	電気電子工学実験第Ⅰ 電気回路 電子回路 電気磁気学 半導体工学 電気エネルギー変換工学 システム制御基礎	電気電子工学実験第２，第３， 電子回路，電気エネルギー伝送工学， 電気機器学，量子力学，電子デバイス， 電気電子計測，システム制御，伝送回路， 光エレクトロニクス，パワーエレクトロニクス， 高電圧プラズマ工学，電気電子材料， 熱・統計力学，電気エネルギー発生工学， 自動設計・製図，工学における倫理と法	
専門教育科目	学域GS科目 アントレプレナーシップ論 先端テクノロジー概論 アカデミックスキル プレゼン・ディベート論 専門基礎科目 微分方程式及び演習				情報通信コース	情報通信工学実験第Ⅰ 情報基礎 形式言語論とオートマトン 電気・電子回路 電気磁気学	情報通信工学実験第２，第３， 自主課題研究，オペレーティングシステム， オブジェクト指向プログラミング， システム最適化，情報セキュリティ， 先端情報通信技術論，機械学習， データベース論，画像情報処理， 情報解析の数理 工学における倫理と法（４年）	

理念・教育目標

新分野開拓に挑戦する技術者を養成

電気電子技術（EET）と情報通信技術（ICT）に基づき，高度に情報化された未来社会に貢献することを理念とし，新分野開拓に挑戦する電気・電子・情報・通信の技術者を養成することを目指しています。そのために，基礎知識の修得とそれを応用する能力，実験・実習をとおして実践的に分析・理解する能力，最新のツールを効果的に利用する能力，課題を提案し遂行する能力，成果を的確に記述・説明する能力，共同作業を進める協調性と指導力を育てます。

特徴

ますます高まる人材需要，高い進学率

IoT，人工知能，サイバーセキュリティ，省・新エネルギー，高機能電子・光デバイス等の新たな技術により産業活動，社会構造が大きく変革しています。それに伴い，EETとICTの重要性がこれまで以上に増しています。このため，就職の求人倍率は極めて高く，電子情報通信のみならず，自動車，機械，化学，建築・土木分野等の産業界全般にわたって人材需要は高まっている分野です。変化の激しい技術進歩に対し，博士前期課程への約７割という高い進学率も特徴です。

こんな学生の入学を期待します

- エネルギー，エレクトロニクス，情報通信に関する技術を身に付けて国内外の幅広い分野で活躍したい人
- 科学実験やコンピュータに関心があり，電気電子・情報通信分野の未来の課題を見つけて創意工夫したい人
- 物理学や数学の考え方に基づき先進的な技術・システムを開発することや，さらに，化学を融合した革新的なモノ作りにチャレンジしたい人

学類共通科目

■ Cプログラミング演習，情報理論，情報通信方式，電磁波工学，ディジタル通信，無線通信システム，集積回路工学，信号処理　等

主な取得可能資格

高等学校教諭一種免許状（工業）
電気主任技術者
第一級陸上無線技術士（試験科目の一部免除）
第一級陸上特殊無線技士（予定）
第二級海上特殊無線技士（予定）
電気通信主任技術者（試験科目の一部免除）

大学院進学（当該学類卒業者の77％）

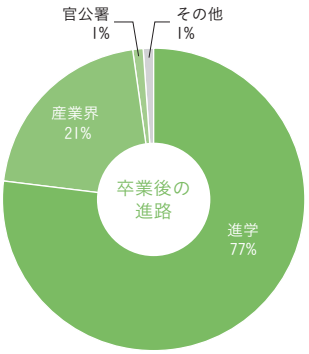
金沢大学大学院
京都大学大学院
九州大学大学院
東京工業大学大学院
名古屋大学大学院
東京大学大学院

主な就職先／学士課程

石川コンピュータ・センター，EIZO，エヌ・ティ・ティ・データ，小松村田製作所，セイコーエプソン，東芝テック，富士通Ｊａｐａｎ，北陸電力，楽天グループ，小松ウォール工業，柿本商会，OKIソフトウェア，三谷産業，本田技研工業，三菱電機エンジニアリング，地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

アイシン，IHI，EIZO，NTTドコモ，オムロン，カプコン，キャノン，京セラ，小松製作所，サンディスク，澁谷工業，島津製作所，スズキ，ソニー，ソフトバンク，テルモ，デンソー，トヨタ自動車，パナソニック，PFU，富士通，富士電機，北陸電力，本田技研工業，三菱電機，ヤフー，楽天グループ，国家公務員　等

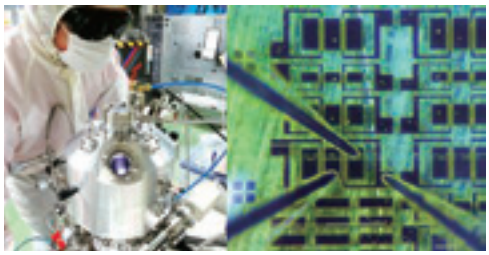


※グラフの「％（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100％」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は2021年度卒業者実績
※「主な就職先」は2019年度～2021年度卒業者実績

電気電子コース Course in Electrical and Electronic Engineering

超スマート社会に挑戦する 電気電子技術フロントランナーの育成。

持続可能な高度ICT社会を発展させているのは，電気エネルギー，エレクトロニクス，通信技術です。最先端の電気電子技術を駆使して社会に貢献し，IoTサービスとシステムを結ぶ超スマート社会に挑戦する技術開発フロントランナーの育成を目指しています。



コースの理念・教育目標

ICT・エネルギー・環境問題に挑む

高度ICT社会を発展・維持していくには，省・新エネルギー技術，高機能・高集積電子素子技術の開発が不可欠です。本コースは，それら電気電子技術開発のフロントランナーとして高度ICT社会へ貢献することを理念とし，国内外で意欲的に活躍する電気電子技術者の人材育成を目標としています。数学・物理的な思考能力を重視し，基礎科目から専門応用科目まで系統的に修得します。実験・実習科目により，先端技術開発に挑戦できる応用力・創造性・協調性・技術・研究コミュニケーション能力を鍛えます。電気電子工学の環境・社会への大きな貢献力を認識し，国際的視野や倫理観も培っていきます。

教育内容

専門基礎科目　電気回路，電子回路，電気磁気学

↓

最先端の科目　社会発展に貢献できる知識を修得

電気エネルギー，電子デバイス・半導体工学，集積回路，信号処理，情報通信等

↓

課題の発見・把握と問題点の理解・解決能力を養成

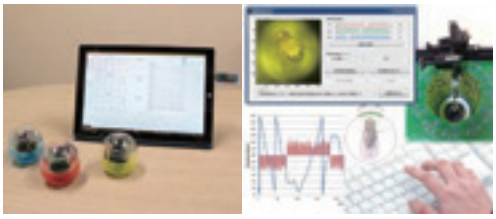
ハードウェア電気電子実験
　高電圧実験，ディジタル回路，半導体デバイス動作試験等
ソフトウェア演習　コンピュータを用いたプログラミング等

1年間の卒業研究

情報通信コース Course in Information and Communication Engineering

高度情報化社会で活躍する 次世代のエキスパートの育成。

あらゆるモノをインターネットに接続して制御するIoTは，第４次産業革命と呼ばれる産業構造と生活環境の大きな変革をもたらしています。その根幹であるICTを担う技術者，研究者となるための専門知識と実践力を身に付けた人材を育成します。



コースの理念・教育目標

IoT，人工知能・ビックデータ，セキュリティの技術修得

情報通信分野の専門家として社会に貢献することを理念とし，当該分野に必要な幅広い知識と技術を身に付けた技術者，研究者，データサイエンティストを養成します。情報通信工学に関する高度な専門知識を修得し，ネットワーク，ビッグデータ，人工知能，セキュリティ等に関する技術を身に付け，これらを総括的に活用することができる人材育成を目標としています。

教育内容

専門科目	情報科学，通信，メディア処理
実験科目	実践力養成
自主課題研究・卒業研究	問題発見・解決能力養成
コンピュータを用いた実習	プログラミング技術， 集積回路設計技術，情報通信技術
学外技術体験実習	企業へのインターンシップ 3 年次

Student's Voice



電子情報通信学類

髙林 裕太

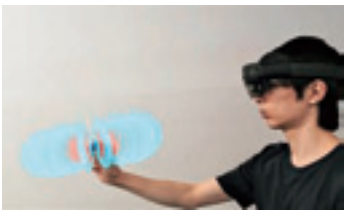
情報化社会の「これまで」と「これから」を学べる場所

電子情報通信学類は，昨今急速に重要度を増してきた電気電子・情報通信技術について，体系的に学ぶことができる学類です。私は情報工学に興味を持っていましたが，情報系に限らず幅広い工学知識に触れたいと思い，理工3学類一括入試のある金沢大学に入学しました。この学類では，IoT機器を用いたAI実習をはじめとするバラエティ豊かな講義を受けることができ，情報化社会を支える技術を楽しく学ぶことができます。

学類最新NEWS

教育DXに貢献する地球電磁環境の描画システム

教育分野におけるデジタル技術の活用（教育DX）は，目で見えない，または，人体に危険な物理現象に対し，疑似体験などを通じて理解向上への貢献が期待されています。MI溝手啓太さんらは，地球周辺の電磁場や放射線を対象に，目の前でその物理運動をホログラムでアニメーション表示するシステムを開発し，電子情報通信学会北陸支部より，学生優秀論文発表賞を受賞しました。



地球周辺の電磁環境をマルチユーザーで共有できるヘッドマウントディスプレイシステム



地球科学から社会基盤整備まで—
環境と共生する未来をつくる
科学者・技術者・教育者を育てる。

地球社会基盤学類

School of Geosciences and Civil Engineering

■ 地球惑星科学コース　■ 土木防災コース　■ 環境都市コース

地球・惑星の未知なる世界を探求し，人々の豊かな生活と安全・安心な都市・地域づくりを目指します。地球と生命の46億年の歴史，私たちを取り巻く環境や自然災害，日常生活を支えるインフラストラクチャー（社会基盤施設）を対象に，理学と工学の両面から地球惑星科学や土木・都市工学に関わる総合的・実践的な教育・研究を行います。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程】
地球基盤学専攻

【博士後期課程】
環境デザイン学専攻
自然システム学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

（p.93参照）

地球社会基盤学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

地球社会基盤学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は２年次後期，上限定員有り）

１年	２年	３年	４年
共通教育科目 導入科目 大学生活を軌道に乗せる科目（全学生がノートPC必携です。e-ラーニング授業も充実しています。） GS言語科目 TOEIC等の外部検定試験に必要な英語力の向上を目指します。 GS科目 大学が定めた６つのスタンダードを育むための科目です。電子化した共通テキストに基づき，アクティブラーニングの手法を用いた授業を受講します。 学域GS科目 インフラストラクチャー概論，地球の科学　等 専門基礎科目 学域共通：情報処理系科目 学類共通：地質学，測量学，数学 コース配属前に，専門分野の基礎をしっかり固めます。これらの履修が将来のコース選択の際の判断材料になるでしょう。	コース配属（２年次後期：志望調査を行います。）	各コースの専門科目を学びます。 地球惑星物理学，地球惑星物質学，基礎岩石学，基礎環境変動学，M鉱物・結晶学演習，岩石学実験，古生物学実験，地球惑星データ解析，流体力学，構造力学，環境基礎工学，環境反応工学，計画数理，施工・維持管理計画基礎，計画プロセス，地域計画基礎，応用物理学，建築学概論　等 主な専門基礎科目・専門科目 【地球惑星科学コース】 層位・古生物学，鉱物学，岩石学，地球学野外調査法，地球学巡検，岩石学実験，地球物質分析実験　等 【土木防災・環境都市コース】 水理学，構造力学，建設材料学，土質力学，応用振動学，水環境工学，都市計画，交通計画，建築計画　等 学年が進むにつれて，より専門性の強い応用系科目の比重が大きくなっていきます。	研究室・ゼミ配属（４年次：志望調査を行います。）	課題研究・卒業研究 ・配属された研究室での研究活動が中心の生活を送ります。研究課題は指導教員と相談のうえ決定します。 ・大学院進学を見据え，継続性のある課題に取り組む学生も多いです。 ・学士（理学もしくは工学）の学位取得に向けて研究を進めます。 ・研究室独自の行事，イベント等もあり，厳しくも楽しい最も大学生らしい生活を送ります。

「地球社会基盤学類」には３つのコースがあり，２年次後期にいずれかのコースに進みます。実験や演習に重点を置き，日本語だけでなく英語でのプレゼンテーション能力を育む教育も行います。建築については副専攻として学ぶことができます。

理念・教育目標

地球科学やまちづくりの課題を追求

本学類は工学系と理学系が融合してできた新しい学類で，地球をとりまく自然現象を多角的に解明すること，そして魅力ある安心，快適な環境・まちづくりの実現を目指しています。そのため，「地球惑星科学コース」「土木防災コース」「環境都市コース」の３コースを設置し，総合的に教育します。そして，地球科学や地域まちづくりの課題を追求する研究者，その成果を人々の豊かな生活に応用できるエンジニア，さらにこれらの知識の普及に貢献できる教育者を育成します。

特徴

多面的，学際的な学びを提供

生きている惑星「地球」の探求を通じて，多様な視野を持つ科学的能力を育みます。電子顕微鏡サイズから宇宙，秒単位から数十億年の時間スケールまで，無限の広がりを持つ時空間を理解し，過去・現在の環境変化から地球の未来を予測できる多層的視野を持ったスケールの大きな人材を輩出します。理論・実験・現場体験を通じて，住民が安心して暮らせる持続可能な社会の構築に，社会基盤施設というものづくりをとおして貢献します。都市の創造と発展のあるべき姿を，環境との共生をキーワードにして多面的，学際的に学ぶことができます。

こんな学生の入学を期待します

- 自然現象に対する科学探求心のある人
- 実験・野外調査や，ものづくり・創意工夫に興味のある人
- 地域や世界の自然災害や防災・減災に関心のある人
- 地球環境科学や土木都市工学の専門家，研究者や教育者になりたい人
- 地球惑星・環境・都市の課題に対し，科学技術を通じた社会貢献がしたい人

学類共通科目

■ 基礎地質学，測量学，微分方程式，ベクトル解析，フーリエ解析，複素解析
（将来のコース選択を問わず必要な知識をしっかり学びます。）

主な取得可能資格

地球惑星科学コース
中学校教諭・高等学校教諭一種免許状（理科）

土木防災・環境都市コース
技術士補，測量士補，高等学校教諭一種免許状（工業），２級建築士・１級建築士の受験資格

大学院進学（当該学類卒業者の49%）

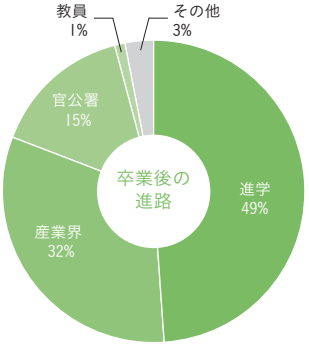
金沢大学大学院，京都大学大学院，信州大学大学院，千葉大学大学院，北海道大学大学院

主な就職先／学士課程

大林組，奥村組，オリエンタルコンサルタンツ，鹿島建設，熊谷組，大成建設，大日本コンサルタント，竹中工務店，東北電力，中日本高速道路，NIPPO，日本海コンサルタント，北海道電力，三谷産業，国家・地方公務員　等

主な就職先／博士前期課程

EIZO，NTTドコモ，大林組，オリエンタルコンサルタンツ，建設技術研究所，首都高速道路，大成建設，大成ロテック，大日本コンサルタント，竹中工務店，TIS，デンソー，東海旅客鉄道，東洋建設，戸田建設，凸版印刷，中日本高速道路，西日本電信電話，西日本旅客鉄道，日本海コンサルタント，日本工営，日本航空，日本精機，日本電気，パシフィックコンサルタンツ，阪神高速道路，東日本旅客鉄道，富士通，北陸電力，本田技研工業，YKK AP，地方公務員　等



※グラフの「%（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は旧環境デザイン学類及び自然システム学類地球学コースを含む2021年度卒業者実績
※「主な就職先／学士課程」は旧環境デザイン学類及び自然システム学類地球学コースを含む2019年度～2021年度卒業者実績
※「主な就職先／博士前期課程」は旧自然科学研究科環境デザイン学専攻の2019年度～2021年度修了者実績

地球惑星科学コース Course in Earth and Planetary Science

地球に生まれて，地球を知らずに生きていくのはもったいない。

電子顕微鏡サイズから宇宙まで。秒単位から数十億年の時間スケール。私たちが対象とする世界は無限の広がりを持っています。過去・現在の環境変化から未来の地球の姿を予測し，多層的な視野で生きている惑星「地球」を総合的に理解できる人材を育成します。



火星探査機キュリオシティの“自撮り写真”(NASA提供)。地球惑星科学コースでは地球深部から宇宙まで研究領域を拡大しています。

コースの理念・教育目標

多様な見方の科学的能力の育成

「地球惑星科学」で用いる多様な時空間スケールで考える能力は，いかなる分野でも重要な資質です。惑星ー人ー生命が密接に関連する地球惑星環境を科学的に評価し，理解するための知識と手法を学修します。

地球を科学的視野で捉えるための教育

自然現象を客観的に理解し，科学的視野で見ることのできる人材の育成のために，①地球環境に関わる現象を多様な時空間スケールで捉える能力，②地球上の様々な現象について情報を収集，解析する能力を育成し，③地球と環境に関する幅広い知識を修得します。

教育内容

実験・実習・野外調査を重視した幅広いカリキュラム

1年次	共通教育科目，学類共通科目
2年次	専門基礎科目(基礎地質学等)， 実験科目(岩石学実験等)
3年次	専門性を磨く 講義(層位・古生物学)， 実験科目(地球物質分析実験等)， 野外調査(地球学野外調査法等)
4年次	課題解決能力と総合的な英語能力を養う 地球惑星科学課題研究， 地球惑星科学文献演習

自然現象に対して多様な時間的・空間的視野で理解する能力
地球惑星科学の幅広い知識と多様な実験・分析・調査方法

土木防災コース Course in Civil Engineering and Disaster Prevention

理論・実験・現場体験を通じて，住民が安心して暮らせる社会基盤づくりを目指す。

便利で豊か，かつ自然災害にも強い住民が安心して暮らせる持続可能な社会の構築を，社会基盤施設というものづくりをとおして，多様な観点から実践していける人材の育成を目指します。



コースの理念・教育目標

持続可能な社会基盤を支えるための幅広い教育

安心かつ豊かな社会生活を営むうえで，その根幹となるのが社会基盤施設です。その構築に必要不可欠な工学知識と技術を，理系の視点に捉われることなく多様な観点から修得します。

安全で快適な社会基盤づくりに活躍できる人材の育成

しっかりとした知識に裏付けられた深い洞察力をもって，俯瞰的に問題を捉え，そこに暮らす人々の安全を縁の下の力持ちとなって支えようとする強い意志を持った人材の育成を目指します。

教育内容

1年次〜2年次前期 高校での教育内容を高度化しながら工学へ 基礎科目(理工学域共通)，数学・物理学・化学・地学・情報処理学(地球社会基盤学類共通)	4年次
2年次後期〜3年次 社会基盤施設の設計や防災の多角的な判断力養成 高度な専門科目　土木工学，防災工学	卒業研究

環境都市コース Course in Environmental and Urban Engineering

住みよい都市づくりにて出会う様々な問題を，交通と環境の視点から解決していく専門家を育てる。

都市の創造と発展のあるべき姿を環境との共生をキーワードにして多面的，学際的に学びます。



コースの理念・教育目標

多面的・分野横断的な文理融合教育

都市の創造を社会基盤の造営だけでなく，そこに暮らす人々の社会生活の営みや活動，それにともなう環境負荷の視点から考えていきます。

知識と実践を通じて幅広く環境を捉えることのできる人材の育成

都市の問題，環境の問題を経済学や地理学等，文系的な内容を含めて学び，都市と環境のエキスパートを育成します。

教育内容

1年次〜2年次前期 高校での教育内容を高度化しながら工学へ 基礎科目(理工学域共通)，数学・物理学・化学・地学・情報処理学(地球社会基盤学類共通)	4年次
2年次後期〜3年次 都市の形成，発展，衰退等 住民のモビリティ，環境負荷 地域の事情に応じたまちづくりのありかた	卒業研究

Student's Voice



地球社会基盤学類

菅原 千織

幅広い視野で
地球惑星を理解する

私は理系一括入試で入学し，1年次に地学を受講して地球内部や岩石に興味を持ったため，地球惑星科学コースがある地球社会基盤学類を選びました。岩石や古生物，環境など，様々な分野の基礎科目から開講されるため，高校で地学を取っていなくても地球惑星科学の基礎を身につけることができます。また講義だけでなく，野外調査や，鉱物鑑定などの実習もあるため，座学で習得した知識を活用して試行錯誤することでより理解を深めることができます。



生命理工学類

佐々木 彩良

生物のことを幅広く
多様な視点から学ぶ学類

生命理工学類では，生物のミクロな現象からマクロな現象まで幅広い視点の生命現象について日々勉強しています。また，生命理工学類は3つのコースに分かれており自分の興味分野をより，専門的に学ぶことが出来ます。先生方の専門分野も多様で，自分の興味分野が決まっていなくても，具体的に学びたい分野をきっと見つけることができると思います。生物が好きな人，生命科学に興味がある人は生命理工学類で一緒に学んでみませんか？

学類最新NEWS

地球社会基盤学類

能登半島の金鉱山の形成過程を解明

能登半島の金鉱山である富来鉱山には金や銀が濃集した鉱脈があります。今回，鉱物科学研究室の濵田麻希助教らの研究で，鉱山には金銀鉱物以外にも，ビスマス，鉛，亜鉛，銅，鉄を含む多様な鉱物が存在していることを明らかにしました。さらに，鉱山はおよそ1700万年前にできたこと，その形成には日本列島が大陸から分裂する際の大きな地殻変動が関わっているということが明らかになりました。

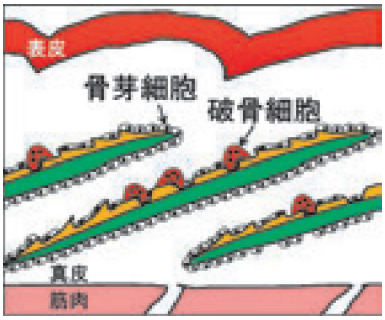


富来鉱山東郷三番坑内での調査写真を背景に採取した岩石を持つ
濵田麻希助教

生命理工学類

宇宙で骨量低下を抑制する
メラトニンの作用をウロコを用いて証明

宇宙空間では，骨を壊す細胞「破骨細胞」が活性化し骨が弱くなります。鈴木信雄教授は，他の国内研究機関と共同で，魚類のウロコをヒトの骨モデルとして，概日リズム調節ホルモン「メラトニン」が骨吸収を抑制することを実証しました。今後，メラトニンが宇宙飛行士の骨量低下の予防・治療薬として活用されることが期待されます。



骨を作る骨芽細胞と骨を壊す破骨細胞が共存する
魚類のウロコの模式図



生命の原理を究め，生物の機能を利用する科学技術を学ぶ。

生命理工学類

School of Biological Science and Technology

■ 生物科学コース　■ 海洋生物資源コース　■ バイオ工学コース

微生物から大型動物に至るまで，私たちの周りは生命に満ち溢れています。ヒトを含めたこれらの生物は，DNA配列という共通のコード形式を持ちながら，長い進化の過程で多種多様な体つきと生活様式を獲得し，次の世代へと命のバトンをつないでいます。生命理工学類では，生きた個体や細胞にふれながら生物学の面白さを体験する実物教育をとおして，分子レベルから群れのレベルに至るまでのあらゆる生命の神秘を解き明かし，その原理を応用して人間社会に役立つ技術開発を行う人を育てます。

大学院との接続

自然科学研究科
【博士前期課程・博士後期課程】
生命理工学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
融合科学共同専攻・
ナノ生命科学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.93, 94参照)

生命理工学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

生命理工学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は２年次後期，上限定員有り）

	１年	２年	３年	４年
共通教育科目	GS科目，GS言語科目，基礎科目等を含む100科目以上の共通教育科目から，１年次で38単位以上を修得します。			
専門教育科目	学域GS科目（選択必修） 生物科学概論 専門基礎科目（選択） 生命理工学概論 １年次前期から２年次前期までは，３コースとも同じ科目を学びます。	専門基礎科目（選択／選択必修） 生理学，遺伝学，海洋生物学，資源生物学，細胞学，システム生物学，生物学基礎実習，生物学実習，組織形態学実験，生化学実験，生態学実験，有機化学，バイオ工学基礎，分子細胞生物学，バイオデータベース演習，バイオプロダクション，バイオ工学基礎実験　等 ２年次後期からは，コースごとに専門教育科目を学びます。	専門科目（選択／選択必修） 分子生物学，微生物学，植物生理学，遺伝学実験，発生学実験，細胞学実験，生物科学演習，海洋生物資源演習，遺伝子工学，ゲノム科学，バイオリファイナリー，バイオ工学実験，バイオインフォマティクス，バイオテクノロジー等 ３年次後期には，研究室選択のための科目も学びます。	専門科目（必修） 生物科学課題演習 生物科学課題研究 海洋生物資源課題演習 海洋生物資源課題研究 バイオ工学課題演習 バイオ工学課題研究 ４年次前期から研究室に所属し，卒業研究を行います。

理念・教育目標

生命探究の近未来を切り拓く

理工学域における生命関連の分野を結集することにより，生命の探究と利用において革新的な進展をもたらし，近未来社会を切り拓く人材を育成することを目指します。具体的には，生命を統合的なシステムとして理解することを目指す生物科学コース，海洋圏と陸圏を対象に，生命・環境・資源に関わる問題の解決を目指す海洋生物資源コース，微生物をはじめとする各種生物の産業応用と技術開発を目指すバイオ工学コースの３コースを選択できます。また，現代生命科学の解析に必須であるビッグデータ解析技術やシミュレーション等の方法論を学類全体で学べるよう配慮しています。

特徴

いきもの関係なら何でもOK!―理論・実験・情報処理

対象生物は微生物から植物，昆虫，魚，マウス，ヒト等，様々で，研究テーマも細胞と生理，発生と遺伝，神経と行動，生物の多様性と進化，生態と保全，海洋と資源，微生物による発酵やバイオエタノール生成等，バラエティに富んでいます。

生命現象を体系的に理解するためには，理論的知識の獲得，実験による実証，正確な観察により得られたデータの的確な評価が必須です。生命理工学類では，これらすべてを密接に関連付けて，総合的に教育します。

こんな学生の入学を期待します

- 生物学や化学が好きで，実験や野外調査等にも興味があり，学修意欲のある人
- 生物の未知のしくみや生態，資源生物の育成，環境保全，生物機能を利用したものづくりに興味がある人
- 生命科学の分野で，研究者，技術者及び教育者の道に進みたい人

学類共通科目

■ 生命理工学概論，生物学基礎実習，バイオ工学基礎，生物多様性と進化，生化学，生理学，遺伝子と情報，遺伝学，基礎生態学，海洋生物学，発生生物学，バイオ統計学演習，バイオプロダクション，有機化学　等

主な取得可能資格

生物科学コース・海洋生物資源コース

中学校教諭一種免許状（理科），高等学校教諭一種免許状（理科）

バイオ工学コース

甲種危険物取扱者［総務省］（受験資格取得もしくは一部試験科目免除）

大学院進学（当該学類卒業者の68%）

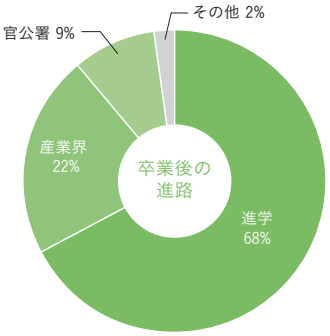
金沢大学大学院，京都大学大学院，大阪大学大学院，筑波大学大学院，北海道大学大学院

主な就職先／学士課程

NTTドコモ，エバラ食品，金沢村田製作所，資生堂，ジャパンメディック，セーレン，倉庫精練，武田薬品工業，中部電力，東亜薬品，日本製鉄，東日本旅客鉄道，富士通，三谷商事，丸紅，国家・地方公務員　等

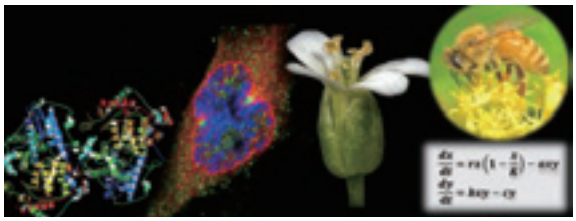
主な就職先／博士前期課程

アークレイ，出光興産，エーザイ，カネカ，国際航業，小松マテーレ，JXTGエネルギー，資生堂，澁谷工業，信越化学工業，積水化学工業，セーレン，中部国際空港，東亞合成，東亜薬品，東レ，東和薬品，日華化学，日医工，ニチレイフーズ，日清製粉，日本ガイシ，ノリタケカンパニーリミテド，パナソニック，マルハニチロ，三谷産業，三井化学，三菱ガス化学，三菱ケミカル，三菱重工業，村田製作所，山崎製パン，陽進堂，ライオン，地方公務員，国家公務員　等



※グラフの「%（パーセント）」表記は，小数第一位を四捨五入しているため，合計値が「100%」にならない場合があります。
※「大学院進学」及び「卒業後の進路」は旧自然システム学類（地球学コースを除く）を含む2021年度卒業者実績
※「主な就職先／学士課程」は旧自然システム学類（地球学コースを除く）を含む2019年度～2021年度卒業者実績
※「主な就職先／博士前期課程」は旧自然科学研究科自然システム学専攻の2019年度～2021年度修了者実績

生物科学コース Course in Biological Science



生物にふれる「実物教育」をとおして生命の原理を探求する。

生物科学コースでは分子や細胞から個体までを対象とし，生命を統合的なシステムとして理解することを目指します。生きた細胞や個体にふれる実物教育をとおして，生命現象の作働原理を探究する人材を育成します。

コースの理念・教育目標

生命システムの作働原理と生命倫理を学ぶ

現代の生物科学は，ゲノム情報の獲得を極めて容易にした上に，ゲノムを標的とする任意の遺伝子操作さえ可能としています。さらに，膨大なデータを扱いうる最先端情報科学との融合により，遺伝学的方法論の自由度が歴史上最も高い時代を迎え，その技術をヒトへ適用することも視野に入っています。生命現象の正しい理解なしに現代の我々の生活が成立することはありません。生物科学コースでは，分子・細胞・個体レベル全般にわたる生命現象の作働原理を学ぶと同時に，クローン生物やゲノム・生殖・再生医療に伴う生命倫理の問題を正面から議論し，客観的に判断できる人材の育成を目標としています。

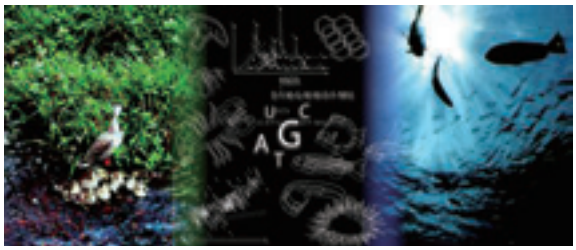
教育内容

生きた動植物・微生物，細胞・生体分子を扱う実験・実習

↓

生命現象に潜む本質的原理と生物の多様性を生み出したダイナミクスの理解

海洋生物資源コース Course in Aquatic Biology and Environmental Science



海洋と陸水圏に潜む自然の理を探求し，その活用法を拓く。

海洋生物資源コースでは，海洋とそれに繋がる陸水圏で見られる命の営みを分子，細胞，個体，集団，生態系レベルで捉え，各要素の成り立ちや連関，環境に応じた動的変化を学びます。幅広い内容の講義・実験・実習で生命環境科学の次世代の担い手を育成します。

コースの理念・教育目標

生命・環境・資源の問題に向き合う

我々の社会は，人間の健康問題から安全な食糧資源の確保そして環境保全に至るまで，実に様々な問題に直面しています。これらの問題に向き合うには，自然界の仕組みを多次元の要因に分け，その連関を解き明かす分析法と思考法を身に付ける必要があります。本コースでは，日進月歩で状況が変わる生命・環境・資源の問題に向き合い，新しい解決法を提示することができる人材を育成することを目指しています。

教育内容

高度な専門科目

生態学，保全生物学，海洋生物学，資源生物学，発生生物学，分子細胞生物学　等

実験・実習・野外調査

能登（能登海洋水産センター）と角間の両キャンパスでの卒業研究

↓

生命現象・生命環境科学の多角的理解

バイオ工学コース Course in Bioengineering



生物の機能を利用したものづくりを実現する。

バイオ工学コースでは，生物の仕組みや機能における分子レベルでの知識や考え方を工学の立場からとらえて，実用価値の高いものづくり開発に活かし，社会の幅広い分野で活躍できる人材を育成します。

コースの理念・教育目標

生物学と工学の融合

生物学と工学を融合する新しい学問領域の創造を目指し，工学的な技術を生命活動の解析等に積極的に導入します。ナノレベルの解析，遺伝子操作，バイオインフォマティクス等の手法を駆使して，生物の有する優れた機能を工学的観点から活用します。さらに，生物生産プロセスに積極的に化学工学の概念・手法を導入することにより，生産性に富んだバイオ工学を創造していくことも理念としています。

教育内容

バイオ工学によるものづくり

物質生産プロセスに化学工学の概念・手法を活用

バイオインフォマティクス

膨大な生命情報をコンピュータで解析

↓

化学工学的知識を基盤とした生物工学の幅広い知識を修得

Student's Voice ▶ p.74

医薬保健学域

College of Medical, Pharmaceutical and Health Sciences

医療人にとって大切なすべてを,
日々,身に付けていきます。

医薬保健学域は，個別で行われることが多い医学・医療系の教育を相互に連携して実施することで，有為なメディカルスタッフを育成し，生活の質（QOL）を重視した患者本位の全人的医療の発展への貢献を目指す学域です。医学類，薬学類，医薬科学類，保健学類の４学類からなり，保健学類はさらに看護学，診療放射線技術学，検査技術科学，理学療法学，作業療法学の５専攻に分かれています。学域共通科目や医療現場を体験する早期医療体験を通して医療人としての自覚を高め，さらに学類（専攻）ごとの専門科目により高度の専門性を修得し，最先端の知識と技術，豊かな人間性と高い倫理観を備えた医・薬・保健の専門職業人を育てます。



学類最新NEWS

医学類

日本医学教育評価機構による医学教育分野別評価適合認定

医学類は，令和３年度に日本医学教育評価機構（JACME）による医学教育分野別評価（国際認証）を受審し，令和４年10月1日付で医学教育評価基準に適合しているとの認定を受けました。これからも，教育環境やカリキュラムの点検と改革を行い，教育成果の検証も継続的に行い，医学教育の更なる充実を図っていきます。



認定証（認定期間 2022年10月1日～2029年9月30日）

医薬科学類

Ⅰ期生が「生命医科学コース」と「創薬科学コース」に配属

医と薬が組み，世界をリードする研究者の養成を掲げて設置された本学類。
令和３年度入学のⅠ期生が，Ⅰ年間にわたる医薬共通の基礎科目を修得し，各コースに配属されました。それぞれのコースでは深い専門性を身に付け，次代の先進医療や画期的新薬開発等のイノベーションにつながる先端的な医薬科学研究者を目指します。


医薬科学基礎科目を受講するⅠ期生（２コースに分かれての講義風景）

薬学類

新しいカリキュラムによる早期のキャリア形成・研究マインドを醸成中！

令和３年度から入学定員を65名に増やし，新しいカリキュラムがスタートしました。新カリキュラムの２年生は，薬の専門科目以外にも，研究マインドや国際性を醸成する多様な科目の習得を開始。さらに，実習科目や研究室配属も従来より早期に開始することで，課題研究活動を通して問題発見・解決能力を身に付けた薬学高度専門人を目指しています。


薬学類２年生の実習風景

保健学類

対面での開催ー卒業研究発表会

コロナ禍では３回目となる令和４年度の卒業研究発表会，看護学専攻では対面開催を再開しました。研究は４年次の春に始まり，授業の合間を縫って進められ，各々が思いを胸に人と社会に資する研究と向き合います。発表会はその集大成。スクリーンの傍らにはデスクライトで淡く照らされた発表者の姿，その声には積み重ねた努力と気持ちが込められ会場に響きました。静けさとは対極に，会場は臨場感に包まれていました。


卒業研究を発表する看護学専攻４年生

Student's Voice



医学類 石崎 明珠

充実した学びの場，人として成長ができる場

私は，将来海外で医療を行いたいと考えており，国際人材の育成に力を入れている金沢大学を選びました。金沢大学は学生の自由度が高い大学だと思います。入学当初は，医学部はとても忙しいイメージがありましたが，課題や勉強に追われて自分の時間がなくなるということはなく，全ての学生が課外活動，アルバイト，遊びなど充実した生活を送ることができます。私自身も，課外活動に積極的に取り組むことができ，医学系に限らず将来のために必要なスキルを学び，視野を広げることができました。志の高い仲間たちと出会えることも魅力です。



医薬科学類 大西 侑亮

幅広い知識を併せ持った研究者を目指して

昔から免疫について興味があったので，従来の薬学部という枠組みにとらわれず，医学と薬学の両方を学べる医薬科学類を選びました。Ⅰ学年の定員が18人と，少人数の学類なので，先生方との距離もかなり近く，学生間の交流も盛んです。私たちが通う角間・宝町キャンパスは，どちらものどかな環境にあり，最適な学修環境や高度な研究環境が整っています。研究者養成に特化したカリキュラムが組まれているので，恵まれた環境で自分の興味を追求したい方はぜひ医薬科学類で学びませんか。



薬学類 堂前 いのり

博士（薬学）の学位と薬剤師資格を併せ持つ次代を担う人材育成

金沢大学の薬学類は研究に力を入れています。令和３年からスタートした新しい薬学類では研究室配属時期がこれまでより早くなり，学生はより研究に力を注ぐようになりました。博士課程への進学を積極的にサポートしており，博士の学位を取得した次代のリーダーとなる薬剤師の育成を目指しています。実務実習では病院と薬局を２つずつ経験することができ，それぞれの施設を比較し，役割を知ることで臨床現場の理解を深めることもできます。



保健学類 福永 佳奈

様々な医療の専門が集まる学類

私は様々な医療の専門が集まり，自分の携わりたい領域の専門性を高められる保健学類に進学しました。金沢大学の保健学類には５つの専攻があり，大学での講義や臨床実習といった多様な学びの場を通して，専門的な医療の知識や技術を学ぶことができます。各専攻には病院や研究の分野で日々ご活躍されている先生方がいるので，講義や研究室を通して自分の知見を広げる機会も多いです。様々な医療の専門が集まるこの保健学類で，皆さんも医療人を目指してみませんか。

最先端の知識と技術，
そして何よりも人間とのふれあいを通じて，
人間性豊かで社会に貢献できる医師，
医学者を育てる。



医学類

School of Medicine

「医学類」の理念は，「人間性を重視し，かつ高度で総合的な能力を有する医療人・医学者の育成を図ることにより，世界の医療，健康，福祉及び医学研究に貢献する」ことです。そのために６年間の教育・実習を通じて「幅広い教養，豊かな感性と人間性への深い洞察力を持ち，コミュニケーション能力及び国際性を備え，患者中心の全人的医療ができる医師と医学者」を育てることを目標としています。

医師国家試験合格率

令和４年度新卒者 90.2%　令和３年度新卒者 91.0%　令和２年度新卒者 91.6%

大学院との接続

医薬保健学総合研究科
【医学博士課程】
医学専攻

先進予防医学研究科
【博士課程】
先進予防医学共同専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.94参照)

医学類の詳細はWebサイトをチェック

医学類の６年間のカリキュラム概要

	1年	2年	3年		
	MRTプログラム（医学研究特設プログラム）				
共通教育科目	大学・社会生活論， 地域概論，データサイエンス基礎， GS科目，GS言語科目，基礎科目　等	プロフェッショナリズム，社会科学・行動科学，医学英語，生命情報科学		基礎研究室配属	臨床医学基礎
専門科目	医学入門，早期医療体験，医薬保健学基礎 【基礎医学】生化学	【基礎医学】 解剖学・組織学，生理学，生化学，病理学，遺伝学，薬理学， ウイルス・細菌・寄生虫学，衛生・公衆衛生・国際保健学，法医学　等			

4年	5年	6年						
MRTプログラム（医学研究特設プログラム）								
臨床医学基礎（手技・講義）	Pre-CC OSCE及びCBT	必修臨床実習（附属病院に加え，教育提携医療機関を含む）	選択臨床実習	Post-CC OSCE	総括講義	統合臨床試験Ⅰ	統合臨床試験Ⅱ	医師国家試験

臨床研修医

理念・教育目標

医療人としての人格を涵養する

人間性を重視し，かつ高度で総合的な能力を有する医療人・医学者の育成を図ることにより，世界の医療，健康，福祉及び医学研究に貢献する。

特徴的な科目

問題解決力と研究の面白さを体得する

基礎研究室配属（３年次第３クォーター）

学生が少人数に分かれて基礎系講座等に所属し，教員の指導の下，特定の研究課題について自主的に問題解決型学習を行います。

臨床実習（４年次第４クォーター～６年次第２クォーター）

医学教育分野別評価基準（国際認証）を満たす72週の診療参加型臨床実習です。40週のコア・ローテーションと18週のサブスペシャリティ・ローテーションからなる「必修臨床実習」と国内・海外の医療機関・施設を学生が自由選択する14週の「選択臨床実習」を行います。

MRT（Medical Research Training）プログラム

本プログラムは医学類の正課教育と並行して，希望する学生は，授業の空き時間や夕方以降，休業期間を利用してゼミナールや論文講読会及び各研究室で行われている研究に参加するものです。学生の段階から医学研究の大切さや面白さを理解し，将来，研究のできる医師になることを期待しています。

こんな学生の入学を期待します

・医師，研究心を持った医療人を目指す人
・地域医療に貢献する医師を目指す人
・国際的に活躍できる医学研究者，医学教育者を目指す人
・医療行政の分野で活躍したい人
・医学医療の分野で国際貢献したい人
・医学医療のビジネス領域で活躍したい人

教育内容

医学教育モデル・コア・カリキュラムに対応した基本的な医学教育の内容を効率よく教育します。加えて，「生命の神秘との出会い，そして人とのふれあい，思いやりから学ぶ」ことができるよう，次のような自主自学を中心とする実践教育を多く取り入れています。

- 初期に医療現場を体験する「早期医療体験」
- 基礎研究を体験できる基礎研究室配属
- 少人数による「チュートリアル教育」
- 臨床前教育の充実
- 「診療参加型臨床実習」の充実

主な取得可能資格

学位：学士（医学）

医師国家試験受験資格

卒業後の進路

国内外で活躍する医師・医学研究者／医療行政官／医薬・医療機器・バイオ技術関連企業　等


講義


４年次を対象としたPre-CC OSCE（客観的臨床試験）


Student Doctor 認定証授与式（４年次）


臨床実習

Student's Voice ▶ p.79



健康や医療に関わる諸問題の解決に挑戦する多様な「薬(くすり)専門人」を養成。

薬学類

School of Pharmacy

「薬学類」は，人類が抱える健康や医療に関わる諸課題の解決に挑戦し，持続可能社会の実現に貢献する，薬剤師資格を有した多様な「薬(くすり)専門人」を養成することを目標とします。従来から実績ある，医療現場でリーダーとなる「主導的薬剤師」の養成に加え，次代の薬学教育・研究を担う，博士の学位と薬剤師資格を持つ「大学教員・薬学研究者」や，薬学の基礎から臨床までを熟知した上でプラスαの専門性を身に付けた様々な「薬学プロ人材」(製薬企業の創薬研究者，医薬品承認審査・安全管理者，保健政策プランナー等)など，多様な「薬(くすり)専門人」の養成を強化・充実させます。

薬剤師国家試験合格率

令和4年度新卒者 85.7%　令和3年度新卒者 94.1%　令和2年度新卒者 100%

大学院との接続

医薬保健学総合研究科
【薬学博士課程】
薬学専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.94参照)

薬学類の詳細はWebサイトをチェック

薬学類の６年間のカリキュラム概要

	1年	2年	3年
共通教育科目	大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論, GS科目, GS言語科目, 基礎科目　等	分子細胞生物学, 衛生薬学, 物理化学, 薬理学, 生命・医療倫理, 生薬学, 薬剤学, 無機薬化学, 生体防御学, 微生物学　等 各種演習科目・実習科目	臨床薬物代謝化学, 薬物治療学, 細胞生物学, 生命工学, 製剤学, 臨床検査学, 天然物化学, 薬事関係法規, 薬局薬学, 医療統計学, 調剤学総論, 臨床医学入門, 臨床栄養学　等 配属研究室の課題研究
専門科目	医薬保健学基礎Ⅰ・Ⅱ, アカデミックスキル, プレゼン・ディベート論, 生体の構造, 生体の機能, 生命科学入門, 有機化学, 分析化学　等		

4年		5年	6年	
医療薬学関連科目, 課題研究	CBT 及び OSCE※1	薬局実習 病院実習 課題研究	課題研究	薬剤師 国家試験

※1　CBT: Computer-Based Testing; OSCE: Objective Structured Clinical Examination　薬局・病院実習前に必要とされる知識・技能・態度を評価する試験

理念・教育目標

薬の専門人として健康や医療に関わる諸課題の解決に挑戦

「大学教員・薬学研究者」「薬学プロ人材」「主導的薬剤師」を養成

「薬学類」では,「健康や医療に関わる諸課題の解決に挑戦する多様な「薬(くすり)専門人」の養成」を理念とし, 以下の３つの教育目標を掲げています。第一に, 次代の薬学教育・研究を担う人材の枯渇が懸念される中, 博士(薬学)の学位と薬剤師資格の両方を持つ「大学教員・薬学研究者」の養成は本学の使命と考えています。第二に, 超高齢化, 超過疎化, 情報通信技術革新, 国際化等, 社会の急速な変化に対応しながら, 人類の健康増進や疾病予防・治療に貢献できる, 薬剤師資格を持つ多様な「薬学プロ人材」を養成します。第三に, 薬学の知識のみならず多角的な知識・経験に基づいて物事を俯瞰でき, 問題解決能力を身に付けた「主導的薬剤師」を養成します。

特徴

様々な選抜方法で基礎学力, 意欲, 特色のある学生を受け入れ, 多様な薬(くすり)専門人を養成

入試は, 一般選抜, 薬学類・高大院接続入試, 理系一括入試など特色ある異なった選抜を行い, 65名を募集します。「薬学類・高大院接続入試」の入学者は, 特別プログラムや奨学金等のサポートを受けながら大学院博士課程まで一貫的教育を受けることができ, 次代の薬学教育・研究を担う大学教員・薬学研究者を目指します。一般選抜の入学者は, 早期から研究マインドを醸成するとともに, キャリア形成の意識を高め, 自分の将来像をじっくり定めていきます。一方, 理系一括入試の入学者は, ２年次に本学類へ移行してすぐに研究室ローテーションや研究活動をスタートさせ, 長期的に課題研究に取り組む特別カリキュラムで主に薬学研究者を目指します。

こんな学生の入学を期待します

- 十分な基礎学力を備えている人
- 超高齢社会の健康や医療に関する諸課題に挑戦し, 持続可能社会の実現に貢献したい人
- 次代の薬学教育・研究を担う大学教員・薬学研究者, 薬剤師資格を持った上で他の専門性も身に付けた薬学プロ人材, 医療現場でリーダーとなる主導的薬剤師等を目指す人

教育内容

入学後２年間は徹底的に基礎を固めるとともに, キャリア形成の意識や社会的課題の解決に果敢に挑む研究マインドを醸成します。３年Q2からは研究室に所属して研究活動をスタートさせながら, 並行して多様な分野のキャリアパス科目を選択することができます。

1～2年次:
・共通教育科目, 学域GS科目及び薬学の基礎, 専門科目
・キャリアパス形成科目, 研究マインド醸成科目, 英語科目

3年次:薬学のアドバンスト専門科目

4年次:医療薬学系の専門科目
➡　薬学共用試験(CBT, OSCE)

5年次:実務実習(薬局・病院)

6年次:課題研究の仕上げ

課題研究

主な取得可能資格

これまでの薬学類
学位:学士(薬学)
薬剤師国家試験受験資格ほか医薬品の総括製造販売責任者, 医薬品製造管理者, 医薬品の卸売販売業の管理薬剤師, 麻薬診療施設の麻薬管理者, 麻薬取締官, 毒物劇物取扱責任者, 医薬部外品及び化粧品の総括製造販売責任者, 医薬部外品・化粧品・医療機器の責任技術者, 薬事監査員, 向精神薬取扱責任者, 食品衛生監視員, 食品衛生管理者

卒業後の進路

これまでの薬学類
薬学系の大学院進学, 病院薬剤部・調剤薬局等の薬剤師, 製薬企業(アステラス製薬, 小野薬品工業, 塩野義製薬, 富士フィルム富山化学, 持田製薬　等), 日本メナード化粧品, ライオン, 薬事行政(医薬品医療機器総合機構等)　等


薬学実習室での実習


生物系研究室での研究

Student's Voice ▶ p.79



2つのコースで，次代の先進医療や画期的新薬開発に寄与するイノベイティブな生命医科学研究者，創薬科学研究者を養成。

医薬科学類

School of Medical and Pharmaceutical Sciences

■ 生命医科学コース　■ 創薬科学コース

「医薬科学類」では，次代の先進医療や画期的新薬開発等のイノベーションにつながる先端的な医薬科学研究を世界レベルで展開できる高度な研究基盤力を備えた研究者人材を養成します。「生命医科学コース」と「創薬科学コース」の２つのコースを設け，どちらも医薬共通の基礎から各コースの深い専門性へとシームレスに学ぶ機会を提供します。

大学院との接続

医薬保健学総合研究科
【博士前期・後期課程】

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

(p.94参照)

医薬科学類・コースの詳細はWebサイトをチェック

医薬科学類の４年間のカリキュラム概要（コース配属は２年次，各コース９名）

	１年		２年	３年	４年
共通教育科目	専門教育科目				
大学・社会生活論 データサイエンス基礎 地域概論 GS科目 GS言語科目 基礎科目等	学域GS科目 医薬保健学基礎Ⅰ・Ⅱ 医薬科学 イノベーション概論 アカデミックスキル プレゼン・ディベート論	専門基礎科目 基礎人体解剖学 基礎人体構造学 基礎人体機能学 基礎分子細胞生物学 基礎生物化学 物理有機化学 基礎医薬化学 基礎有機反応学 基礎医薬合成学 基礎分析化学	生命医科学コース	〈必修科目〉 人体解剖学Ⅰ，組織学Ⅰ，神経解剖学Ⅰ，発生学Ⅰ，器官生理学Ⅰ，神経生理学Ⅰ，生化学Ⅰ・Ⅱ，薬理学Ⅰ，動物実験と再生医学，遺伝学Ⅰ，ウイルス感染学，細菌感染学Ⅰ，寄生虫学，免疫学，法医学Ⅰ，脳神経医学 〈選択科目〉 生命医科学海外・国内AL実習等	〈必修科目〉 分子細胞病理学Ⅰ，人体病理学Ⅰ，衛生学Ⅰ，公衆衛生学Ⅰ，ゲノム解析演習 〈選択科目〉 臨床法医学特論，国際保健学等	課題研究科目 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
				学域GS科目 医薬科学基礎実習	課題研究科目 医薬科学研究Ⅰ，医薬科学演習Ⅰ	
			創薬科学コース	学域GS言語科目 医薬科学英語Ⅰ，医薬科学英語Ⅱ		
				〈必修科目〉 生物化学Ⅰ・Ⅱ，衛生薬学Ⅰ・Ⅱ，生体防御学，微生物学，薬品作用学Ⅰ・Ⅱ，物理化学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，分析化学，応用有機化学Ⅰ・Ⅱ，薬剤学Ⅰ，応用有機化学演習Ⅰ・Ⅱ 〈選択科目〉 生命・医療倫理，生薬学，無機薬化学，創薬科学海外AL実習等	〈必修科目〉 薬剤学Ⅱ，臨床薬物代謝化学，薬物治療学Ⅰ 〈選択科目〉 薬物治療学Ⅱ，生命工学Ⅰ・Ⅱ，製剤学，毒性学等	
		専門共通科目 医薬科学研究者入門	国際医薬科学Ⅰ 医薬科学研究者養成Ⅰ	国際医薬科学Ⅱ 医薬科学研究者養成Ⅱ 医薬科学特別演習	医薬科学試問	
			医薬科学基礎ローテーション実習	医薬科学先端領域特論		

※２年次からコースに分かれ，それぞれの専門教育科目を学びます。

理念・教育目標

先端的な医薬科学研究を世界レベルで展開できる高度な研究者人材を養成

「医薬科学類」において，「生命医科学コース」では薬学の基礎的知識も身に付けた生命医科学研究者，「創薬科学コース」では医学の基礎的知識も身に付けた創薬科学研究者の養成を目指し，大学院博士後期課程まで進学した後に，次代の先進医療や画期的新薬開発等のイノベーションにつながる先端的な医薬科学研究を世界レベルで展開できる高度な研究基盤力を備えた研究者となる人材を養成します。

特徴

少数精鋭の濃密な医薬科学教育を提供

医薬科学類では，「医薬共通の基礎から各コースの深い専門性へとシームレスに学ぶ機会を提供する」というカリキュラムポリシーに沿って，早い段階から研究マインド・倫理観や国際性を育みながら，医薬双方の基礎知識を身に付ける共通のプログラムを構築し，２年次から各コースに分かれた後は，各コースの専門性を深化させる階層的な教育プログラムへと移行するのが特徴です。18名という少ない定員を活かした少数精鋭の濃密な医薬科学教育を提供します。

生命医科学コース

本コースでは，解剖学，組織学，生理学，病理学，生化学，遺伝学，免疫学，細菌学，衛生学，薬理学，神経科学等，多岐にわたる学問分野を学ぶことができ，その上で自分の専門性を定め，基礎医学・生命医科学に関わる課題研究に早期から取り組みます。

創薬科学コース

本コースでは，有機化学，生命科学，物理化学，分析化学，衛生化学，生薬学，薬理学，薬物動態学等，多岐にわたる学問分野を学ぶことができ，その上で自分の専門性を定め，基礎薬学・創薬科学に関わる課題研究に早期から取り組みます。

Student's Voice ▶ p.79

こんな学生の入学を期待します

- 十分な基礎学力を備えている人
- 基礎医学及び基礎薬学を広く学び，生命医科学や創薬科学の発展に興味を持つ研究心旺盛な人
- 将来，次代の先進医療や画期的新薬開発等のイノベーションにつながる研究成果を挙げて社会に貢献したい人

教育内容

医薬共通の基礎から各コースの深い専門性へとシームレスに学び，研究室配属後は先端的な課題研究に取り組みます。

1. 医学と薬学にまたがる専門基礎科目（１年次）	2. 早期から段階的に研究マインド・倫理観や国際性を醸成する専門共通科目（１～４年次）
3. コース分け後に各々の専門性を高める各コース専門科目（２～３年次）	4. 研究室配属後のマンツーマン指導と両コース合同の課題研究発表会（３～４年次）

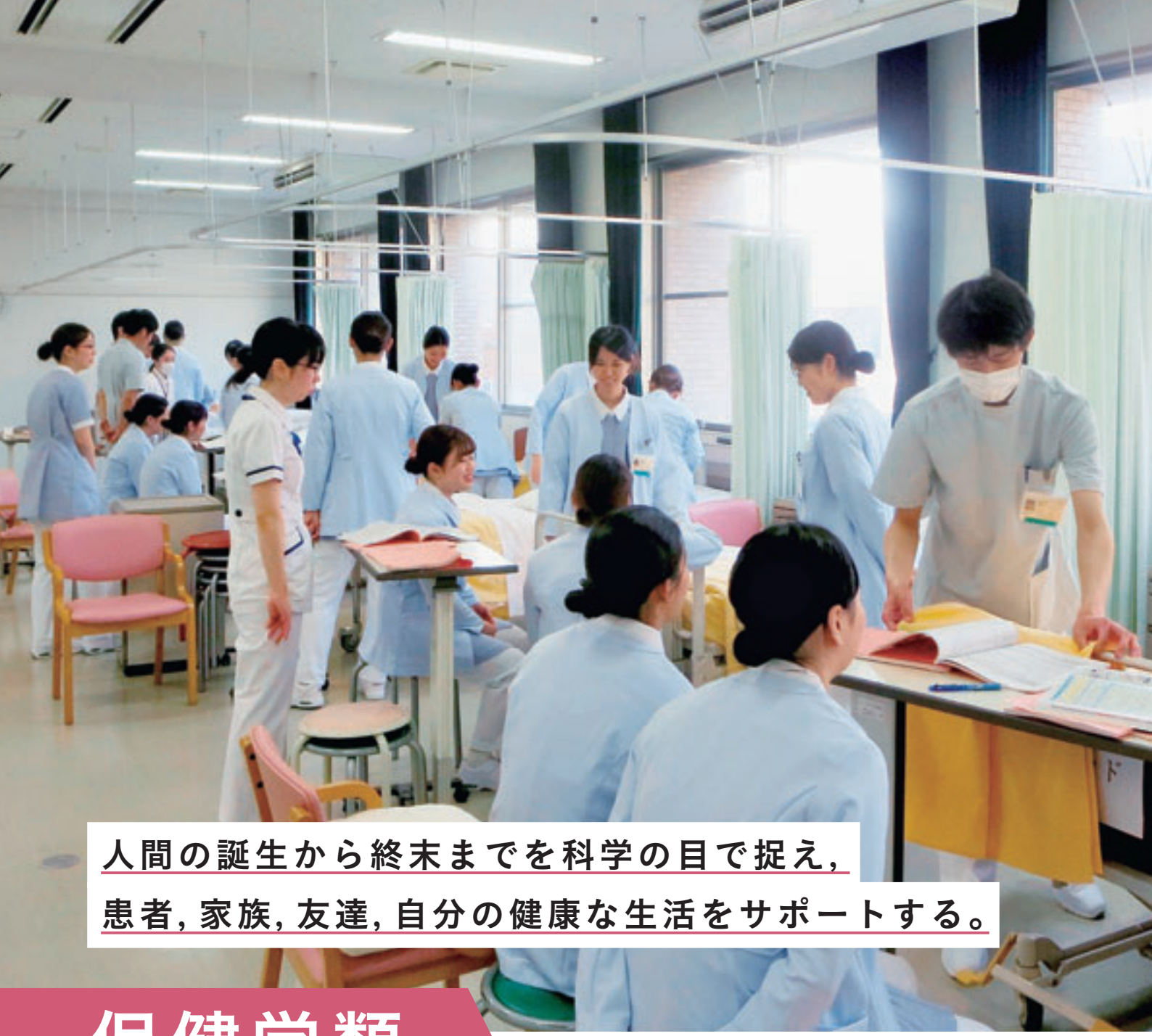
主な取得可能資格

- **生命医科学コース**
  学位：学士（生命医科学）
- **創薬科学コース**
  学位：学士（創薬科学）

毒物劇物取扱責任者，医薬部外品及び化粧品の総括製造販売責任者，医薬部外品・化粧品・医療機器の責任技術者，医療機器の総括製造販売責任者，食品衛生管理者

卒業後の進路

博士前期・後期課程への進学を経て，学術研究機関や製薬，医療系の企業の研究者を想定



人間の誕生から終末までを科学の目で捉え，
患者，家族，友達，自分の健康な生活をサポートする。

保健学類

School of Health Sciences

保健学は，人間としての尊厳を維持し，健康で幸福な生活の実現に貢献することを目指す学問です。「保健学類」では保健学の基礎技術・知識を学び，人類の保健・医療・福祉の発展を支える「保健学のプロ」（卒業時に国家試験受験資格を取得）を育成します。保健・医療・福祉の科学的知識と理論，技術の修得をとおして，医療業界の変化にも対応し課題に応えられる優秀な人材を育成します。また，保健学の研究者・教育者の育成という社会の要請に応えるため大学院進学にも橋渡ししています。

各種国家試験合格率

看護師	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	98.8%	令和2年度新卒者	100%	
保健師	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	100%	令和2年度新卒者	100%	
診療放射線技師	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	97.5%	令和2年度新卒者	86.5%	
臨床検査技師	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	100%	令和2年度新卒者	100%	
理学療法士	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	94.4%	令和2年度新卒者	95.2%	
作業療法士	令和4年度新卒者	100%	令和3年度新卒者	100%	令和2年度新卒者	94.4%	

大学院との接続

医薬保健学総合研究科
【博士前期課程・博士後期課程】
保健学専攻

新学術創成研究科
【博士前期課程】
融合科学共同専攻

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

（p.94参照）

保健学類・専攻の詳細はWebサイトをチェック

保健学類の４年間のカリキュラム概要

	1年	2年
共通教育科目	GS科目, GS言語科目, 大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論, 基礎科目等, 金沢大学<グローバル>スタンダードに基づいた授業科目を履修する。	人間・社会・自然科学分野に関する科目や 言語科目を履修する。
専門教育科目	生体の構造, 生体の機能等の専門基礎科目で 人間の心身の健康や疾患について学ぶ。	各専攻の教育内容に応じて少人数グループでの 実験・演習・実習も含めた専門科目を履修し, 各分野での基礎知識及び技術を履修する。

	3年	4年
共通教育科目 専門教育科目	学んだ知識を現場に活かすためのトレーニングとして, 実践的な内容を含んだ科目を中心に履修する。 学内演習で技術を修得したあと, 一部専攻では各医療機関や関連病院で実習を行う。 また, 後半からは卒業研究に向けた科目も履修する。	現場での実習を重ね, 学んだ知識・技術を十分に活かす臨床能力を養う。 また, 将来の発展の基礎づくりとして学生ごとにテーマを設定し, 各教員の指導のもと卒業研究を行う。 得られた研究成果は論文にまとめ, 研究発表会にて発表を行う。

理念・教育目標

人間性豊かな医療技術者を育てる

高度専門医療人と保健学の研究者・教育者を育成します。
1)各専攻において, 将来医療の発展に貢献できる優秀な医療技術者を育てる。
2)教育者, 研究者, 高度専門医療人を育てるための大学院進学に橋渡しする。
社会人としての幅広い教養, 豊かな人間性, 医療人としての倫理・使命感を養う。

特徴的な科目

医療界の変化に対応できる知識・理論・技能を修得

地域概論(専攻共通)

市内の４つの病院見学を行い, その前後に「医療の役割と機能」についてグループディスカッションを行う。

看護学原論演習(看護)

看護学の理解を深め, 自己の看護観を形成するために, 調査・発表・討議をとおして看護倫理, 看護職の専門性等を学ぶ。

X線CT技術学・情報学(放射線)

X線CTの原理や線量評価及び画像処理技術を知識として修得し, 臨床CT画像の解釈法を学ぶ。

遺伝子診断学(検査)

遺伝子の異常によっておこる疾患について, 遺伝子診断の方法, 遺伝子異常による蛋白質機能変化の解析, 遺伝子治療について学ぶ。また, 遺伝子を扱う際の倫理についても学ぶ。

理学療法学セミナー(理学)

3, 4年次が合同で, 模擬的に患者さんへの対応を学ぶ。

生活適応能力学(作業)

脳・身体機能の総合的能力と道具・制度等の環境を利用・活用し, 生活能力回復法を学ぶ。

こんな学生の入学を期待します

- 健康, 人体の構造と機能, 尊厳, 生活及び環境に興味・関心を持っている人
- 医療をとおして誰かの, そして社会の役に立ちたいと思っている人
- 新しい技術や知識を創り出し, リーダーとして活躍したい夢を持っている人

教育内容

高度な保健医療人養成を目指し, 講義や演習, 実習を連結しています。

1年次:導入科目で医療の基礎を学ぶ。	2年次:前期/共通教育科目, 後期/専門基礎科目を主に履修。
3年次:専門基礎科目で学んだ知識・技術を臨地(床)実習にて実践。	4年次:臨地(床)実習に加え卒業研究に取り組み, 大学院への入門科目と併せて生涯教育への意識づけを行う。

主な取得可能資格

学位:

看護学専攻:学士(看護学)
その他の専攻:学士(保健学)

国家試験受験資格:

看護学専攻:看護師, 保健師
診療放射線技術学専攻:診療放射線技師
検査技術科学専攻:臨床検査技師
理学療法学専攻:理学療法士
作業療法学専攻:作業療法士

卒業後の進路

医療機関, 地方公務員, 大学院進学(金沢大学大学院, 京都大学大学院, 九州大学大学院, 鳥取大学大学院, 東京医科歯科大学大学院　等)　等


診療撮影技術学(診療放射線技術学専攻)


血清・免疫検査学実習(検査技術科学専攻)


理学療法学セミナー(理学療法学専攻)


臨床セミナー(作業療法学専攻)

Student's Voice ▶ p.79

看護学専攻 Department of Nursing

一人ひとりの健やかさと尊厳を支援し，
社会のケアニーズに応える看護の専門知識と技術を学ぶ。



看護学は，人の誕生から死の看取りまでの長い過程に関わり，病気の回復や障害の克服また疾病予防から健康の増進まで，幅広い分野で支援する学問です。人は社会的／人的環境の中で生活しており，環境への適応をうながすことも重要です。看護学専攻では病気や障害を持つ人への看護ケアを行う看護師，地域の人々の健康や生活支援に関わる保健師を養成します。人が生きることの意味の理解や尊厳を守ること，中核となる人間の健康に関わる知識と技術を体系的に学ぶなかで，医療職としての高い倫理観，専門職としての使命感，医療チームの一員としての責任感を養い，社会が求める健康・保健ニーズに応えられる人材を育てます。

コースの理念・教育目標

看護の実践者と看護学の研究者の育成

人間の尊厳を守ることを基盤に創造的に看護を実践し，社会における看護の役割を果たし，時代の要請に応えて看護学の新たな知識を創造し，技術を開発していくことができる人材育成を理念とします。

資格取得を柱とした統合的な健康・看護教育

看護学の特徴を理解し，優れた看護の提供及び新しい看護技術の探究・研究開発ができる人材を育てます。他の専攻あるいは学問分野とも協働して統合的な健康の捉え方やチーム医療を推進しながら，より専門性を深めることを教育目標としています。

教育内容

8つの分野が連携

基礎看護学	成人看護学
老年・リハビリテーション看護学	精神看護学
母性看護学	小児看護学
在宅看護学	公衆衛生看護学

「学びの問い」を持ちながら，グループで共に学びあう

診療放射線技術学専攻 Department of Radiological Technology

放射線診断や治療に役立つ実践的な知識と技術を修得し，
最先端の技能を持つ人間性豊かな技術者を育てる。



本専攻が開発した世界初の全姿勢MRI装置による実験・実習

診療放射線技術学専攻では，医学，薬学，理工学，放射線に関連した基礎教育をもとに，放射線診断や治療に役立つ教育・研究を通じて，高度な専門知識と技術を修得し，最先端の医療知識と技術を身に付けた人間性豊かな放射線技術者を育成します。臨床施設と同レベルの充実した先進医療機器（ディジタルX線装置，マルチスライスX線CT装置，全姿勢MRI装置，超音波診断装置，三次元画像処理装置等）を備えた恵まれた環境を有し，基礎から臨床にわたる実践的な教育・研究を専門性の高い教員がサポートします。また診療放射線技師国家試験合格率は非常に高く，就職率も100%です。

コースの理念・教育目標

先進的な医療技術を支える放射線医療の担い手の養成

診療放射線技師は，現在の医療において重要な位置を占めている画像診断・放射線医療の担い手であり，将来にわたり現場で必要不可欠な存在です。そのため，放射線，磁気や超音波を使用した医療機器の原理や特性，情報処理技術，各種の医療画像形成法，人体の形態，機能，医薬品に対する生物学的特性等，広範囲に学びます。

人間性豊かな技術者養成

基礎から臨床まで幅広い教育を行い，高度な医療や放射線機器の進歩に対応できる能力を養います。また，絶えず最新の知識を吸収して実践するための努力を惜しまない人間性豊かな人材育成を目指します。

教育内容

1年次
金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）に基づいた講義や，人体構造・機能や疾病等の基礎知識を修得

2・3年次
理工学や画像情報の理論及び画像解析・処理等検査に必要な知識の修得
臨床で活きる画像診断，核医学や放射線治療の技術の養成

4年次
臨床実習や卒業研究をとおして医療人としての資質や人間性豊かな人材を育成

検査技術科学専攻 Department of Laboratory Sciences

体のSOSに耳を澄まし，その声を迅速かつ正確にデータへ変換。現代の医療を支え，未来の医療を牽引。

健康の維持，病気の早期発見，適切な治療のためには，私たちの体から発信される小さな異常のささやきを迅速に捉えるアンテナと，それを正確な検査結果へと変換する処理能力が必要です。検査技術科学専攻では，病気の原因を徹底的に調べ，早期に治療が開始できるよう，また治療効果を正確に判定するための，専門知識と技術を学びます。さらに日々進歩する医療技術の先陣に立って，世界の検査技術をリードする研究活動を幅広く行います。研究者，開発者のみならず，今後の臨床検査技師にとって不可欠な，高い専門性，深い洞察力，独創性を養います。



コースの理念・教育目標

臨床検査技師としての知識・技術の体系的な修得

生命科学の進歩により，臨床医学は急速に発展・変化しており，新しい医療を実践するための要として，臨床検査技師が果たす役割は極めて重要かつ不可欠なものとなっています。当専攻では，臨床検査技師としての基礎知識を学び，多様な技術を体系的に修得することを教育目標としています。絶えず進歩している技術を取り入れ続けるための基礎体力をつけることも，重要な課題となります。検査に関する知識や技術を学ぶ意欲を持ち，研究を通じて新しい成果を生み出す喜びを知ることも，大きな目標です。

教育内容

臨床検査に関わる**広範な基礎的，臨床的知識**の学修

将来の検査技術の進歩や変化に対応するための能力養成

世界の検査技術をリードし，未来の検査技術の基盤となるような研究教育

実際の臨床検査に関する様々な手技の修得

血液細胞の顕微鏡検査，酵素・電解質等の生化学的検査，がんや感染症診断のための病理学的検査や分子生物学的検査，心電図・超音波検査等の生理学的検査など

理学療法学専攻 Department of Physical Therapy

リハビリテーションの中核を担い，人に寄り添い，時代を導く，理学療法のスペシャリストを育成。

リハビリテーションは，人がいきいきと生活することを目指す「人間らしさを求める医療」です。そのなかで，病気や障害を持つ人の運動機能回復や生活機能改善に重要な役割を担うのが「理学療法士」です。理学療法の専門技術である運動療法と物理療法の基礎理論と技術を学ぶとともに，病院や施設での実習を通じて，チーム医療に貢献できる理学療法のスペシャリストを育成します。金沢大学の理学療法学専攻は，大学教育課程として全国に先駆けて理学療法学科が設置された伝統校の一つであり，先輩たちは広く国内外で活躍しています。



コースの理念・教育目標

人間の尊厳を守る理学療法士の育成

身体に障害を持つ人をサポートするための専門的な知識・技術を習得すると同時に，医の倫理を理解し，人の気持ちに寄り添い，思いやりのある理学療法士の育成を目指します。

理学療法士のリーダーを育てる教育

今後も大きく変化する医療，社会の要請に応えられる理学療法士の育成が教育目標です。また，科学的思考能力を保持し，理学療法士のリーダー的人材となる臨床の専門家，研究者の育成を目指します。

教育内容

共通教育科目
幅広い知識や教養，倫理感の修得　生命の偉大さ，人間の尊厳の学修

＋

専門基礎科目
基礎医学（解剖学，生理学，運動学等）
臨床医学（疾患の病態や治療）
病院や施設の見学，理学療法士の業務見学

＋

専門科目
多種多様な疾患による障害の治療（技術学運動療法学，物理療法学，日常生活活動学，機能診断学等）
理学療法の実践とチーム医療（模擬講義，臨床実習）

作業療法学専攻 Department of Occupational Therapy

作業療法はできる能力を活かし，生活の喜びを回復する医療。
人間の尊厳を重視する専門家を育成。



病気やけがを高度先進医療で治療しても，不幸にして障害が残ることがあります。作業療法学は，環境に適応して健康な生活を送るため対象者の能力回復や福祉機器・環境等の活用と調整によって，生活の自立及び尊厳の回復をなすための実践技術を研究する学問です。作業療法学専攻では，作業療法学の基礎理論と技術について学び，医療・福祉・地域等の実習を通じて作業療法のスペシャリストを育成します。また，臨床・教育・研究のリーダーとして社会に貢献する人材育成を目指します。

コースの理念・教育目標

質の高い生活を支える作業療法士の育成

作業療法の「作業」とは，日常生活の様々な行為（食事・更衣・就労・余暇等）を意味します。本専攻では，障害を持っても，新たに活用できる能力を引き出し，再び社会参加する能力・自立の回復に有効な作業療法を研究しています。また脳機能，脳活動の発現形態としての動作・活動，統合的能力としての生活活動の自立法と健康維持法の研究も進めています。

作業療法学の発展をリードする人材の育成

作業療法並びに関連する知識と技術を修得し続ける専門職として，医療に貢献できる人材を育成します。

教育内容

1・2年次　共通教育科目

人体の構造・機能・病態，疾病，損傷に対する医学的知識
隣接分野との関係理解
リハビリテーション，作業療法の専門知識・技術

3年次

作業療法の評価とプログラム立案技術（学内及び関連病院・施設にて）

4年次前期

作業療法の専門技術修得（関連病院・施設での総合臨床実習）

➡

4年次後期

卒業研究

宝町・鶴間キャンパス



保健学類正門



医学類・医薬科学類



保健学類３号館



医学図書館　エントランス





養護教諭特別別科

Undergraduate Training Course for School Nurses

文部科学大臣より指定された，
教育職員免許法規定の養護教諭養成機関。

看護師免許取得又は取得見込の者を対象とし，修得した看護学を基盤に，養護教諭免許状の取得に必要な「共通教育科目」及び「養護及び教職に関する科目」等の科目を履修します。「養護及び教育職に関する科目」では，教育現場に直結させた，実践的な演習を教授内容とした科目を開講しています。また，教育の本質に関する講義とともに，附属学校等での養護実習，健康診断演習，保健室ボランティア等，学校現場での演習を重視しています。教員陣は学校教育学類の専任教員と学外の養護教育に携わる専門家により組織しています。

アドミッション・ポリシー

1. 教育職員としての養護教諭の仕事へ関心や理解があり，将来養護教諭として地域の教育に貢献しようとする人を求めています。
2. 発達過程にある子どもの心身の健康課題を学ぶことにより，その課題解決のための実践力を身に付けようと努力する人を求めています。
3. 専門性を十分習得できる基本的な学力を持ち，１年間の修業期間中，学修・実習・演習に強い意欲を持つ人を求めています。

修業年限　１年

入学者は，看護師免許証取得の上，本科を修了した場合，養護教諭一種免許状が取得できます。

養護教諭特別別科の詳細はWebサイトをチェック

Student's Voice

養護教諭特別別科

福田　愛美

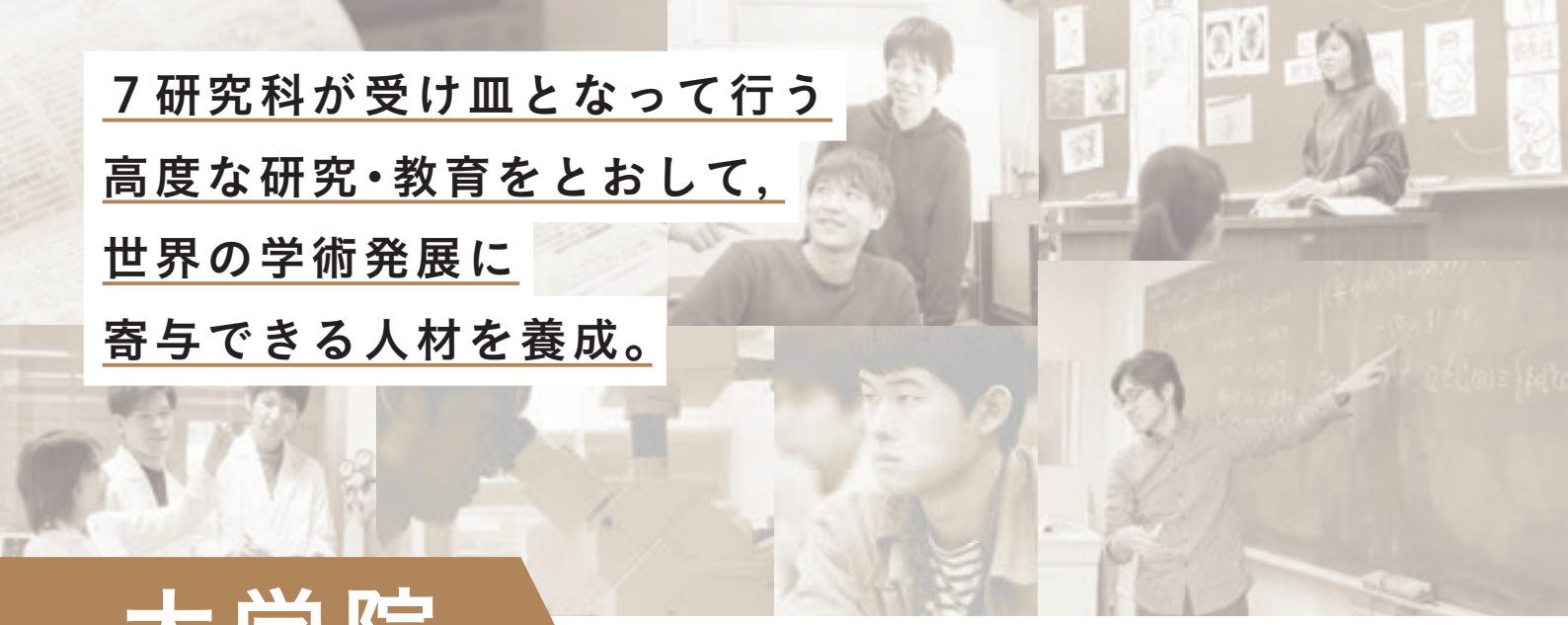
同じ志の人が
集まるため、一緒に
高め合えるところが
魅力です



看護師を経験してから養護教諭を目指すことを決めたときに，金沢大学の教育現場を経験した先生方の講義を受けられるところに惹かれ受験しました。実践を通して学ぶことや様々な人の意見を聞いて学べるため，考え方が広がります。１年間のコースなので毎日忙しいですが，同じ目標に向かって頑張る仲間がいるため，充実した日々を過ごしています。そんな金沢大学で養護教諭を目指してみませんか。







7研究科が受け皿となって行う
高度な研究・教育をとおして,
世界の学術発展に
寄与できる人材を養成。

大学院 Graduate School

さらなる理想に向かい, 学問を深く探究する ── 「大学で学んだ専門分野をもっと深めたい」「研究者を目指したい」という学問探究への意欲あふれる学生や「法曹を目指したい」という学生には, 大学院への道が開かれています。金沢大学の大学院は7研究科(修士・博士, 法科大学院及び教職大学院)を設置し, より高度な研究や教員, 法曹の養成を行っています。

人間社会環境研究科

入学定員　博士前期 53名　博士後期 12名

人文学・経済学等を発展的に融合させた研究を進めます

人間とそれをとりまく社会文化環境の動態について, 従来の人文学・経済学等の手法を発展的に融合させた枠組みから教育・研究を行います。この領域における国際水準の教育研究拠点として, 現代的課題に対応できる独創性豊かな高度専門人材を養成することを目指しています。5年の博士課程とし, 前期2年の博士前期課程と後期3年の博士後期課程に区分し, 前者に人文学, 経済学, 地域創造学, 国際学の4専攻を, 後者に人間社会環境学のI専攻を設置して学生を受け入れています。

博士前期

●人文学専攻

人間行動, 社会現象, 言語, 歴史等の人間に関わる様々な問題に創造的かつ柔軟に取り組む能力を育成するために, 複合的領域に関する研究を主に行う「学際総合型プログラム」と, 特定専門領域に関する研究を主に行う「専門深化型プログラム」,国家資格である公認心理師を養成する「公認心理師養成プログラム」の3種類のプログラムが用意されています。

●経済学専攻

地域社会や国際社会が抱える問題について, 経済学や経営学の理論・手法等を用いながら, 分析を行い, あるいは問題解決に向けての具体策を提示していくことを目的とする専攻です。

●地域創造学専攻

人と人, 人と社会, 人と環境が調和・共生した地域の創造が求められる現代社会において, 地域特性に応じて個別的な解決を導く専門的・学際的な「地域創造力」を備えた高度専門職業人及び研究者を養成します。

●国際学専攻

社会のグローバル化が進む中で, 実践的な外国語運用能力を有し, 国際社会の諸問題や異文化への強い関心と専門知識を備えて国際社会で活躍できる人材, 日本語による豊かなコミュニケーション能力をもち, 日本語・日本文化とその教授法に関する専門知識を備えて国際社会で活躍できる日本語教師等の人材を養成します。

博士後期

●人間社会環境学専攻

世界に誇れる様々な先端的研究を行っています

理学及び工学の基礎及び応用に係る自然科学系分野において，設立理念の「独立性」，「総合性」，「学際性」及び「地域性」に基づき，既存の学問領域の区分を越えた横断的な新しい学問分野の教育・研究を実践しています。５年の博士課程とし，前期２年の課程（博士前期課程）及び後期３年の課程（博士後期課程）に区分していますが，５年一貫の教育を可能とするカリキュラムを編成しています。
令和４年度から，博士前期課程を，学士課程である理工学域（７学類）に対応する数物科学専攻，物質化学専攻，機械科学専攻，フロンティア工学専攻，電子情報通信学専攻，地球社会基盤学専攻及び生命理工学専攻に改組しました。また，「イノベータ型博士人材」を養成する５年一貫型のサステナブル理工学プログラムも新設しました（詳細は下記を参照）。

博士前期

●数物科学専攻

数学，物理学及び計算科学の三つのコースを用意し，自然科学の基礎的な諸問題を本質的なレベルで理論的又は実験的に解明することができる能力を養います。多様な現象の解決能力を備えた職業人や教育界で活躍出来る幅広い人材を養成します。

●物質化学専攻

化学を基盤とする研究者・技術者・教育者となるために必要な，より高度な化学の専門知識や研究手法および学際性を身につけ，グローバル化する社会や地域社会を積極的にリードできる課題探究能力，自己表現力，コミュニケーション能力を備えた人材を養成するために，分野横断的，高度専門的階層化カリキュラムを設計しています。

●機械科学専攻

機械工学分野における専門性を深化させるとともに，学際的な課題や技術革新に対応できる専門知識と俯瞰力・総合化力を醸成し，高い倫理観と国際性のもと，未来を見据えた機械科学の探求によって人類社会の持続的発展に貢献できる専門性の高い技術者を育成します。

●フロンティア工学専攻

工学の各分野における専門性を深化させるとともに，これらを融合して未来社会で必要とされる課題やイノベーションに対応できる専門知識と俯瞰力・総合化力を醸成し，高い倫理観と国際性のもと，人類社会の持続的発展に貢献できる技術者・研究者を育成します。

●電子情報通信学専攻

創造力豊かで，新分野開拓にも意欲を持ち，自立心と統率力，国際性を備えた，電気電子工学，情報通信工学分野の研究者や技術者の育成を目指します。また，最新の情報技術からグローバルなエネルギー対策や環境問題まで，専門性に加えて総合的・学際的な課題に取り組むことができる人材を育成します。

●地球社会基盤学専攻

明確な倫理観と論理的思考のもと，地球惑星科学・環境科学や環境工学，土木工学，防災工学，都市工学に関わる俯瞰的で幅広い基礎知識と特化した専門知識を有し，地域からグローバルまでさまざまな局面において，社会をリードする研究者・技術者・教育者を養成します。

●生命理工学専攻

豊かで持続可能な自然環境ならびに自然と調和のとれた人間社会を実現するため，生命と生命現象の謎に挑戦する生命科学，海洋及び陸水圏の様々な生物種を対象として生理・生態を学び食料生産へと繋げる海洋生物資源科学と，生物学を工学的発想で人間社会に適用するバイオ工学の各分野で，研究に必要な専門知識と実践的スキル，国際社会で活躍できるプレゼンテーション・コミュニケーション能力，柔軟な課題設定・解決能力とプラン実践能力を身につけ，豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成します。

博士後期

●数物科学専攻　●物質化学専攻　●機械科学専攻
●電子情報科学専攻　●環境デザイン学専攻　●自然システム学専攻

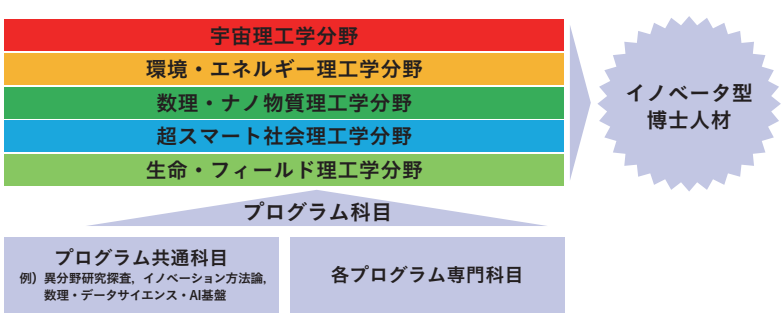
Information

サステナブル理工学プログラム（令和４年度設置）

全専攻に跨がる分野横断教育として，博士課程５年一貫型の新規プログラム設置

多様な学問分野に立脚し専門領域を横断する新しい領域を学ぶことで，持続可能で安全・安心な社会の発展に貢献し，国際社会で幅広く活躍できるイノベータ型博士人材を養成する５年一貫型のサステナブル理工学プログラムを設置しました。右図に示す先進的な５つの分野を用意しており，意欲のある学生であれば，所属する専攻に関わらず履修可能なプログラムとしています。

詳細は
Webサイトをチェック



医薬保健学総合研究科

入学定員　修士 15名　博士 68名　博士前期 108名　博士後期 36名

最先端の研究で，未来の医療を切り拓きます

医学，薬学及び保健学の教育，研究及び診療をとおして，世界への情報発信，地域貢献，並びに優秀な高度医療人，研究者及び専門的職業人を養成することを目的としています。

●医科学専攻

生命科学，基礎医学および臨床医学を体系的・集中的に学ぶとともに，指導教員の研究指導のもとで医学に関連する実験科学を学びます。医学分野での研究者並びに医療・産業分野の専門的な職業人として活躍しうる医学的資質を身に付けた人材を養成することを目的としています。

●医学専攻

脳，がん，循環器疾患，環境医学を中心とした研究分野において教育研究の拠点となり，世界をリードする研究者および高度専門職業人を養成することにより，国民と国際社会の要請に応えることを理念としています。

●創薬科学専攻

創薬科学分野の基礎から応用に関する幅広い知識と研究能力を兼ね備え，国際的視野を有する人材の養成を目的としています。特に，医薬品をはじめとする種々の生理活性物質を化学的，物理学的又は生物学的側面からとらえた教育・基礎研究を通して，創薬を含む生命科学全般に貢献できる優れた人材の育成を目指します。

●薬学専攻

薬学を中核に据えた医療系学問分野における最先端の知識，医療人としての実践的な研究能力，および高い倫理観と国際的視野の醸成を目的とします。薬学・医学・保健学という三つの医療系学問分野が横断的に連携した本研究科に特有の学際的環境の中で，基礎薬学から医療薬学にわたる幅広い分野での教育を通して，高い専門性を有する薬学教育・薬学研究のリーダー，自然科学の素養と学術的に優れた研究能力を兼ね備えた医療人を養成します。

●保健学専攻

看護科学，医療科学，リハビリテーション科学の基盤的研究を究めるとともに，保健学の総合的研究および学際的研究を推進し，21世紀の保健学を先導する知の創成と新しい学問領域の形成を行います。これらを通じて，豊かで幅広い学識と高度な問題解決型思考能力を有する指導的高度専門職業人，並びに高度な研究能力を持つ国際的研究者・教育者を育成し，保健学の発展と人類の健康と福祉の向上に寄与します。

先進予防医学研究科

入学定員　博士 12名

疾病の予防に特化した共同大学院

４年制の博士課程であり，千葉大学，金沢大学及び長崎大学の３大学によって編成する共同教育課程を実施しています。従来の衛生学・公衆衛生学分野を基盤とし，新たな方法論として，オミクス情報からマクロ環境情報まで個人や環境の特性を網羅的に分析・評価し，教育研究分野や医療分野等で，０次予防から３次予防までを包括した「個別化予防」を実践できる人材を育成することを目的としています。

●先進予防医学共同専攻

新学術創成研究科

入学定員　博士前期 20名　博士後期 20名

本学が誇る最先端の研究成果を活かした大学院教育を実践！

本学の強みを活かし，革新的かつ新しい学問分野・学問領域の創成につながる領域融合的な研究による成果を基盤に大学院教育を実践し，学際性・総合性・国際性を有する研究者や産業人等を育成することを目指した研究科です。北陸先端科学技術大学院大学と共同で異分野融合型教育を行い，科学技術イノベーション人材を養成する融合科学共同専攻と，世界最先端のナノ動態計測・制御を生命・物質科学分野に展開し，未踏ナノ領域を切り拓く研究人材を育成するため，ナノ計測学，超分子化学，生命科学，数理計算科学の４つの分野を学ぶナノ生命科学専攻の２つの専攻があります。両専攻とも，博士前期・後期課程の５年間をとおした体系的な教育プログラム編成を行っています。

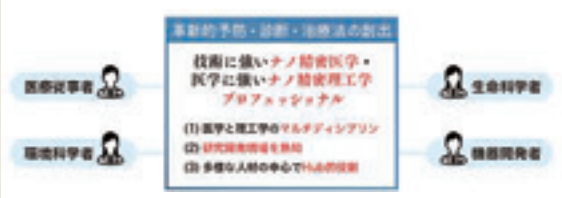
●融合科学共同専攻

●ナノ生命科学専攻

Information

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム(文部科学省 卓越大学院プログラム)

ナノ技術を活用できる健康課題解決人材の育成



人類社会の課題である「がん，生活習慣病，脳神経病，微小粒子に起因する疾患，ナノ材料に起因する疾患」の５つにターゲットを絞り，ナノレベルでの理解・制御による革新的予防・診断・治療法の創出を担う「技術に強いナノ精密医学プロフェッショナル・医学に強いナノ精密理工学プロフェッショナル」の育成を目的とした５年一貫型の博士課程（４年制博士課程を含む）学位プログラムです。カリキュラムは，ナノ科学における基礎を学びつつ俯瞰力と独創力を養う「プログラム基盤課程」と国際的視野と高度な専門性を養う「専門コース課程」から構成します。

法学研究科

入学定員　修士 8名　専門職学位 15名

地域に根ざし，国際感覚を備えた法の専門家を養成

大学院学生の進路（法曹，高度専門職業人，研究者）を意識した教育プログラムを実施しています。法学・政治学専攻では，法学・政治学領域における基礎的な学術研究能力及び専門的実務能力・国際感覚を備えた，独創性豊かな研究者及び高度専門職業人を養成しています。法務専攻では，地域に根ざした法曹教育の基本理念の下，適切かつ迅速な紛争解決を目指し事件を分野横断的に捉えることができ，紛争予防のための調整能力を備えた法曹を養成しています。

●法学・政治学専攻

●法務専攻（法科大学院）

教職実践研究科（教職大学院）

入学定員　専門職学位 15名

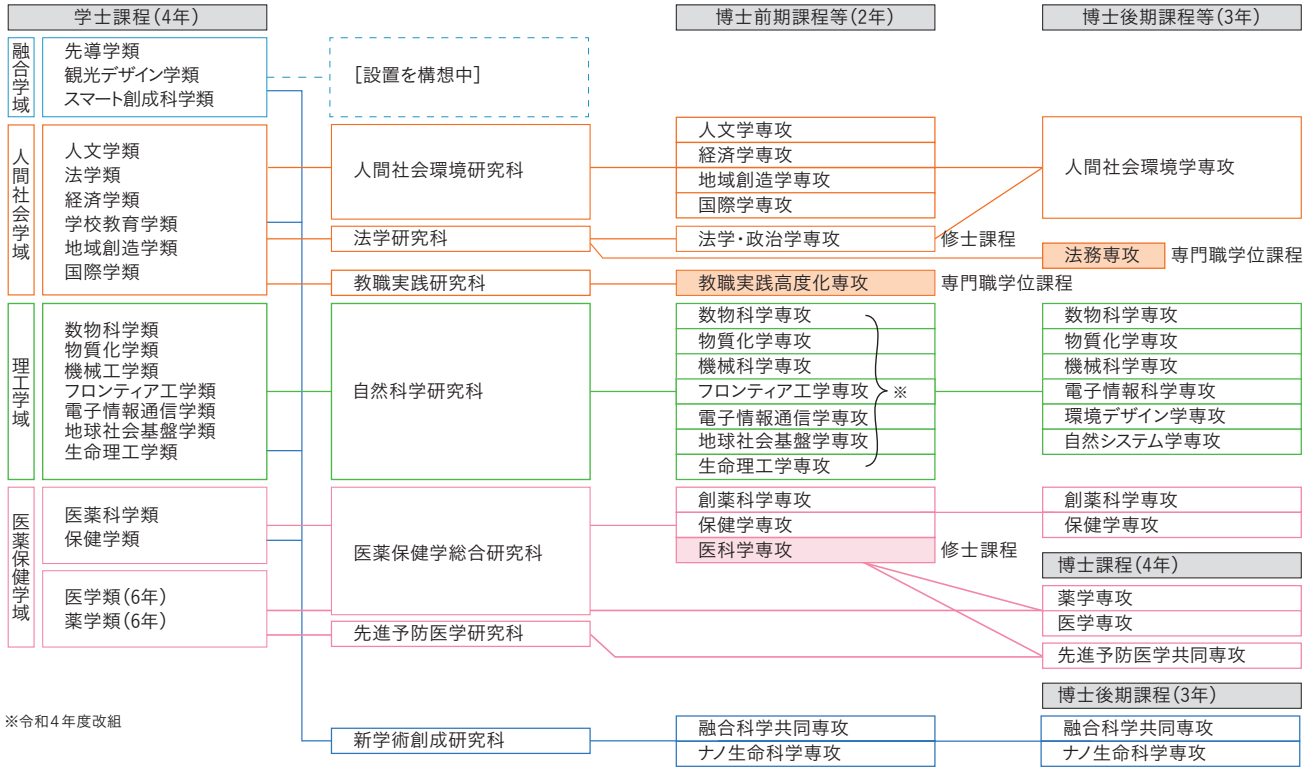
現代の教育が直面している課題に挑戦する教職実践知の創造

教員免許状取得学卒者，あるいは現職教員を対象として，高度専門職業人として実践的解決能力を備えた教員の養成を目的とし，石川県教育委員会との緊密な連携のもと運営しています。令和５年４月より，従来の２コース制を発展的に改編し，内容の多様性を総合する「探究教育」と，人の多様性を尊重する「共生教育」の２領域からのアプローチで，現代の教育課題に協働で取り組むことのできる，専門的知識と実践的指導力を有する高度専門職業人の養成を目指します。

●教職実践高度化専攻

金沢大学学士課程・大学院構成図

令和５年３月現在



※令和４年度改組

Information

博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト（HaKaSe⁺）

金沢大学では，将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う優秀な博士人材を育成・輩出するため，志高い博士・博士後期課程学生への支援を強化するとともに，本学学生の博士・博士後期課程への進学を後押ししています。本プロジェクト選抜学生には，奨励金・研究費の支給，入学料・授業料免除といった手厚い経済的支援に加え，研究力の向上やキャリア構築につながる支援を一体的に実施しています。

博士は　未来を　切り拓く。
HaKaSe⁺

大学院，HaKaSe⁺の詳細はWebサイトをチェック

大学院　HaKaSe⁺

※入学定員は令和４年度時点

大学院進学のすすめ

社会が求める高度専門人材に！
～学士から修士・博士・専門職学位へ～

学士課程卒業者の31％（理工学域では69％）が修士・博士前期課程等へ進学
博士前期課程修了者の11％が博士・博士後期課程へ進学

混迷する世界情勢の一方で，DXによる技術革新が生み出す社会構造の大変革。時代は大きな変革期にあります。終身雇用をはじめとする古い価値観は崩壊し，既存のステイタスにすがれば安心，という時代ではありません。
雇用は新卒一括採用からジョブ型に移行傾向にあり，高度専門人材がますます社会から求められていることから，本学では，大学院への進学を強く推奨し，多くの奨学金や学費減免制度を用意しているほか，進学検討時から修了まで伴走的にキャリア支援を行っています。
大学院では，未来の多様な課題発見・解決力やアカデミックな研究力のほか，研究発表等を通して，より高いコミュニケーション力，プレゼンテーション力，発想力も伸ばすことができ，修了者は国内外で中核的リーダーとして活躍しています。多様な専門が学べる研究科の中から，自分の夢への軌道を選んでみませんか。

■令和３年度修士・博士前期課程（２年制）修了者の主な進路先

研究科	専攻	進路先	授与学位
人間社会環境研究科	人文学	コマツ産機，国家公務員，博士後期課程進学　等	修士（文学，経済学，経営学，地域創造学，国際学又は学術）
	法学・政治学	博士後期課程進学　等	
	経済学	産業界就職　等	
	地域創造学	産業技術総合研究所，博士後期課程進学　等	
	国際学	インテック，金沢国際交流財団　等	
自然科学研究科	数物科学	EIZO，SCSK，NTTドコモ，新光電気工業，住友重機械工業，ソフトバンク，VAIO，北陸電力，マキタ，三菱電機，博士後期課程進学　等	修士（理学，工学又は学術）
	物質化学	ADEKA，京セラ，昭和電工，信越化学工業，住友理工，東亞合成，東ソー，パナソニック，北陸電力，YKK，地方公務員，博士後期課程進学　等	
	機械科学	IHI，アイシン，旭化成，キヤノン，神戸製鋼所，小松製作所，島津製作所，SUBARU，デンソー，東芝，トヨタ自動車，日産自動車，パナソニック，日立製作所，三菱自動車工業，YKK AP，博士後期課程進学　等	
	電子情報科学	IHI，NTTドコモ，カプコン，小松製作所，ソニー，デンソー，パナソニック，本田技研工業，ヤフー，楽天グループ，博士後期課程進学　等	
	環境デザイン学	大林組，竹中工務店，東海旅客鉄道，建設技術研究所，日本海コンサルタント，北陸電力，中部電力，NTTドコモ，西日本電信電話，本田技研工業，地方公務員，博士後期課程進学　等	
	自然システム学	小松マテーレ，積水化学工業，中部国際空港，東亜薬品，日医工，ニチレイフーズ，日清製粉，パナソニック，三菱ガス化学，村田製作所，山崎製パン，地方公務員，博士後期課程進学　等	
医薬保健学総合研究科	医科学	富士フイルム和光純薬，リードケミカル，博士後期課程進学　等	修士（医科学，創薬科学又は保健学）
	創薬科学	参天製薬，東亜薬品，三井化学，博士後期課程進学　等	
	保健学	シスメックス，医療機関，博士後期課程進学　等	
新学術創成研究科	融合科学	住友電装，三菱自動車工業，博士後期課程進学　等	修士（融合科学又はナノ科学）
	ナノ生命科学	日本化薬，浜松ホトニクス，博士後期課程進学　等	

■博士後期課程（３年制）・博士課程（４年制）・専門職学位課程（２・３年制）での授与学位

- 人間社会環境研究科：博士（社会環境学，文学，法学，政治学，経済学又は学術）
- 自然科学研究科：博士（理学，工学又は学術）
- 医薬保健学総合研究科：博士（医学，薬学，創薬科学，保健学又は学術）
- 先進予防医学研究科：博士（医学）
- 新学術創成研究科：博士（融合科学，理学，工学又はナノ科学）
- 法学研究科法務専攻：法務博士（専門職）
- 教職実践研究科：教職修士（専門職）

博士の学位取得への経済的支援

大学院の高度な学びを支える充実した支援
～トップレベルの環境で研究に専念できます～

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム
大学フェローシップ創設事業
次世代精鋭人材創発プロジェクト

ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム

本学が誇る世界一線級の研究者が集う，世界トップレベル研究拠点ナノ生命科学研究所（WPI-NanoLSI）の研究環境・実績と最先端のナノ解析技術を最大限に活用し，医学・理工学へと応用する術を修得することで，人類の健康基盤構築のためのイノベーションを起こす卓越した博士人材を育成します。

大学フェローシップ創設事業

将来の我が国の科学技術・イノベーション創出の鍵となり得る研究分野の重要な担い手となる博士研究人材を重点的に支援するプロジェクトです。本学では融合サイエンス，情報・AI，マテリアルの３つの研究分野で，研究意欲の高い優秀な博士課程・博士後期課程学生を選抜し，研究専念環境の充実に加え，研究力の向上と多様なキャリア構築につながる支援を行っています。

次世代精鋭人材創発プロジェクト

高い専門性と研究者に必須の素養を持ちつつ，分野の壁を突破力で乗り越え，未知の領域に果敢に挑戦し，新たな価値を創成しイノベーションを先頭に立ち率いる，次世代精鋭人材を育成するプロジェクトです。博士・博士後期課程における実践的かつ分野融合的・横断的な研究を志向し，イノベーションマインドの火を常に燃やし続ける，真に優秀な博士研究人材を支援します。

（令和5年度適用）

事業名称	対象研究科	課程	経済的支援の内容　いずれも支援期間は原則として標準修業年限内
ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム	自然科学研究科 医薬保健学総合研究科 先進予防医学研究科 新学術創成研究科	修士・博士前期課程 博士・博士後期課程	・奨励金　修士・博士前期課程　50,000円/月（原則） 博士・博士後期課程　180,000円/月（原則） ・研究費　400,000円（博士・博士後期課程） ・リサーチアシスタント給与（修士・博士前期課程，博士課程1年次のみ） ・研究旅費等支援 ・入学料全額免除 ・授業料全額免除
大学フェローシップ創設事業	自然科学研究科 医薬保健学総合研究科 先進予防医学研究科 新学術創成研究科	博士・博士後期課程	・奨励金　180,000円/月 ・研究費　400,000円 ・研究旅費等支援 ・入学料全額免除 ・授業料全額免除
次世代精鋭人材創発プロジェクト	全研究科 （専門職学位課程を除く）	博士・博士後期課程	・奨励金　180,000円/月 ・研究費　400,000円 ・研究旅費等支援 ・入学料全額免除 ・授業料全額免除

※我が国の科学技術・イノベーションの創出に向けた博士学生支援の一環として，国による機関支援を受けて実施している事業であり，事業期間の終了や制度変更により，支援内容に変更がある。

このほか，経済的な理由によって授業料の納付が困難な学生で，かつ学業成績優秀と認められる学生には，選考の上，授業料の全額，半額又は一部を免除する制度があります。
また，独自の奨学制度等を有する研究科もあります。

令和５(2023)年度 入学者選抜試験状況

全国から入学者が集まる総合大学

全体数

入学者 1,777人

入学志願者 4,035人

その他

入学者 10人

入学志願者 50人

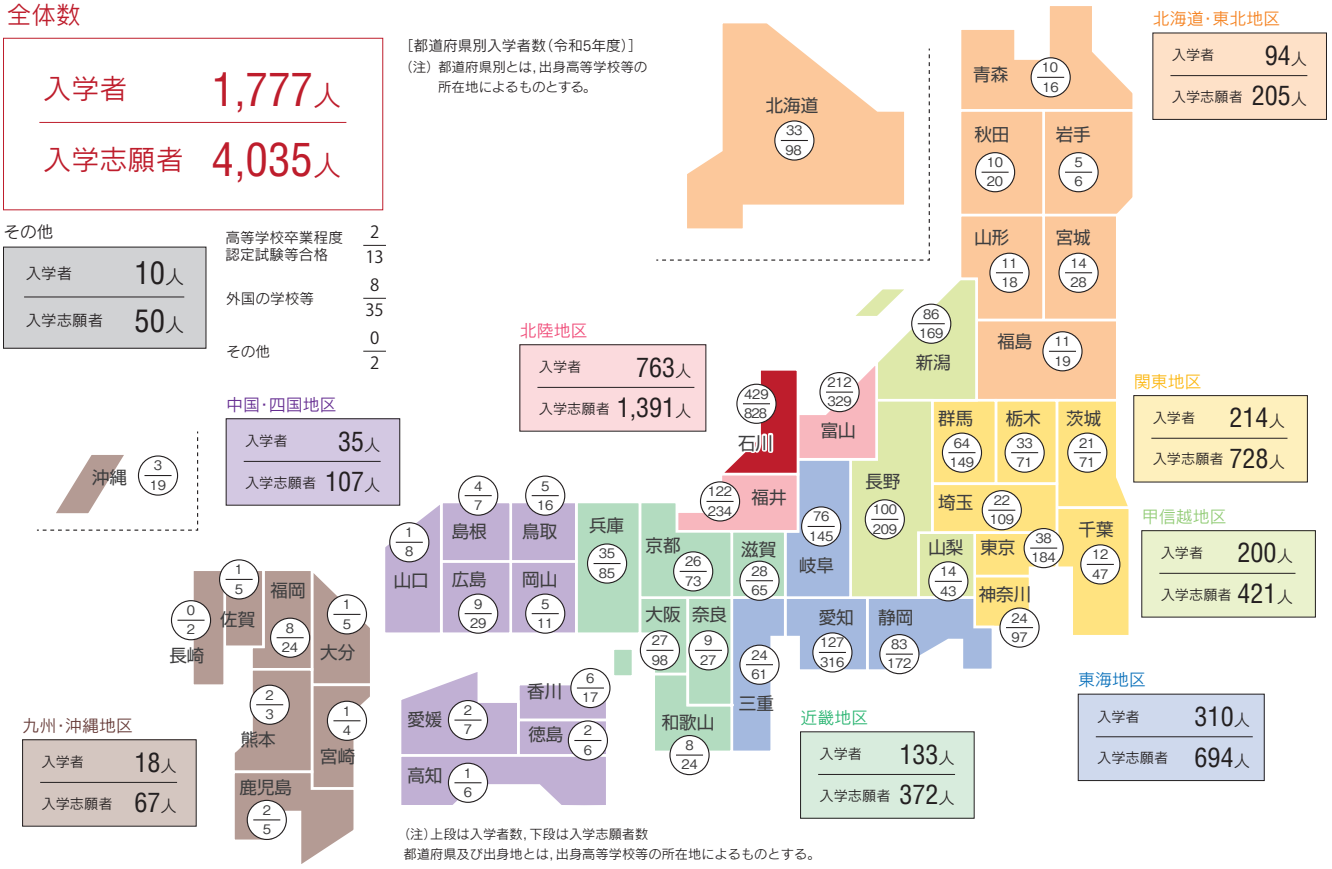
高等学校卒業程度認定試験等合格 2/13

外国の学校等 8/35

その他 0/2

［都道府県別入学者数(令和5年度)］

(注) 都道府県別とは，出身高等学校等の所在地によるものとする。



(注) 上段は入学者数，下段は入学志願者数
都道府県及び出身地とは，出身高等学校等の所在地によるものとする。

(人)

			一般選抜(前期)		特別選抜																					
					KUGS特別入試						超然特別入試				薬学類・高大院接続入試		在外留学生推薦入試		社会人選抜		帰国生徒選抜		国際バカロレア入試		私費外国人留学生入試	
					総合型選抜		学校推薦型選抜		英語総合選抜		A-lympiad選抜		超然文学選抜													
学域学類等			募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数
融合学域	先導学類	文系傾斜	20	36	6	4	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0	—	—	3	0	若干名	1	若干名	0	若干名	0	若干名	0
		理系傾斜	20	23																						
	観光・デザイン学類	文系傾斜	12	18	若干名	5	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0	若干名	0	若干名	1
		理系傾斜	6	12																						
	スマート創成科学類	文系傾斜	6	10	若干名	0	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0	—	—	若干名	0	若干名	1	若干名	0	若干名	0	若干名	0
		理系傾斜	12	26																						
人間社会学域	人文学類		120	242	5	21	—	—	—	—	若干名	0	若干名	3	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	4
	法学類		125	201	10	18	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	1
	経済学類		106	217	—	—	10	11	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	5	若干名	0	若干名	1
	学校教育学類	石川県教員希望枠	58	113	3	5	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0
		国語・社会科・英語教育専修			—	—	2	4																		
		数学・理科教育専修			—	—	1	4																		
		音楽教育専修			—	—	4	0																		
		美術教育専修			3	2	—	—																		
		保健体育専修			5	1	—	—																		
		家政教育専修			3	1	—	—																		
		特別支援教育専修			4	5	—	—																		
	地域創造学類		58	124	15	26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	1
	国際学類		51	91	20	32	—	—	—	—	若干名	0	若干名	1	—	—	—	—	—	—	若干名	1	若干名	0	若干名	0
理工学域	数物科学類		67	120	3	2	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	3
	物質化学類		68	126	3	3	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	1	若干名	1	若干名	2
	機械工学類		230	467	3	2	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	3	若干名	1	若干名	3
	フロンティア工学類				—	—	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—						
	電子情報通信学類				3	4	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—						
	地球社会基盤学類		76	124	3	5	5	2	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	1	若干名	0	若干名	1
	生命理工学類		45	80	5	4	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	1
医薬保健学域	医学類(6年制)		84	291	—	—	27*1	45*2	—	—	若干名	1	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	1	—	—	若干名	0
	薬学類(6年制)		53	180	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	若干名	2	若干名	0	若干名	0
	医薬科学類		18	43	—	—	—	—	—	—	若干名	0	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0
	保健学類	看護学専攻	64	139	—	—	14	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0
		診療放射線技術学専攻	36	116	—	—	3	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0
		検査技術科学専攻	32	63	—	—	6	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	1	若干名	0	若干名	0
		理学療法学専攻	20	79	—	—	5	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0
		作業療法学専攻			—	—	5	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	0	若干名	0	若干名	0
文系一括入試			70	275	—																					
理系一括入試			80	526																						
合計			1,537	3,742	94	140	82	99	—	0	—	1	—	4	10	10	3	0	—	2	—	15	—	2	—	18

*1 [内訳]一般枠 15，特別枠(石川県) 10，特別枠(富山県) 2　　*2 [内訳]一般枠 21，特別枠(石川県)23，特別枠(富山県) 1

学生生活

詳細はWebサイトをチェック

学費と奨学制度

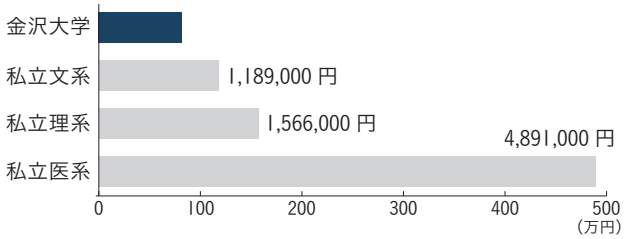
学費［本学は修学支援新制度の対象校］

初年度納付金　817,800円

（入学料 282,000円・授業料 535,800円（年額））

私立大学の平均と比べ，文系で約37万円，理系で約75万円，医系で約407万円の差があります。

私立大学との比較



※文部科学省「令和３年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員１人当たり）」より作成

※その他必要経費　学生教育研究災害傷害保険料及び学研災付帯賠償責任保険　４年制　4,660円／６年制　7,800円　※最低額

奨学金

本学が取り扱う奨学金には，日本学生支援機構奨学金，地方公共団体及び民間育英団体のものがあります。いずれも，主に学業成績が優秀で経済的理由により学資支弁の困難な学生を対象とし，選考の上，採用を決定します。

- **日本学生支援機構（貸与型奨学金）**
  第一種（無利子），第二種（有利子）があります。

第一種	自宅通学者	20,000円，30,000円又は45,000円
	自宅外通学者	20,000円，30,000円，40,000円又は51,000円
第二種		２～12万円の間で，１万円単位で金額を選択

※種別貸与月額（令和４年度）　貸与月額を選択できます。

- **修学支援新制度（給付型奨学金+授業料等減免）**
  住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生を対象に，給付型奨学金の支給及び授業料・入学料の減免を実施します。
- **地方公共団体及び民間奨学団体（貸与型，給付型あり）**
  30以上の団体が本学の学生に奨学金を貸与又は給付しています。

入学料・授業料免除

支援対象者の申請により，修学支援新制度に基づく減免を実施します。また，修学支援新制度の対象外である学生に対して，本学独自の授業料免除を実施しています。

生活費

通学形態（自宅通学か自宅外通学か）や仕送り額等により，生活費は学生ごとに大きく異なるのが実情です。参考までに１か月の平均的な生活費を掲載します。

自宅	収入	平均50,570円
	支出	平均48,950円
自宅外	収入	平均119,360円
	支出	平均118,270円
		（家賃相場（１K～１LDK）約45,000～55,000円）

※全国生協連「2021年学生生活実態調査」金沢大学生協データより作成

入学後の学生生活サポート体制

- **障がい学生支援【出願前相談も受け付けています】**
  「障がい学生支援室」を設置し，各学類や保健管理センターと連携しながら，身体・発達・精神に関する障がいを持つ学生からの要望に基づき，様々な支援を行います。例えば，ノートテイカーや，チューターの配置，授業担当教員への配慮事項の伝達，定期試験配慮依頼等を行っています。
- **なんでも相談室**
  学修（習）・履修，進路等の相談事に，教員・学生ボランティアが秘密厳守で対応し，助言します。
- **心理系カウンセラー**
  悩みや問題を抱える学生に，専任のカウンセラーがカウンセリングを行います。

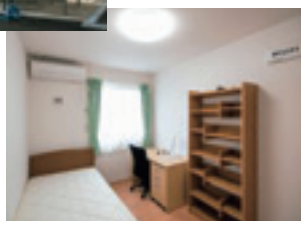
住居（学生寄宿舎）

- **学生留学生宿舎**
  国際交流を推進しグローバル人材を育成することを目的に，外国人留学生と日本人学生が一つのユニット（男女別）で生活するシェアハウス型の学生寄宿舎です。リビングダイニング，キッチン，シャワー等は共有，居室は個室（先魁９㎡，北溟10～11㎡）です。角間キャンパス内にあります。

	先魁（さきがけ）	北溟（ほくめい）
所在地	金沢市角間町	金沢市角間町
定員	104名 ※１ユニット８名	200名 ※１ユニット５名
月額利用料	30,230円	36,300円
入居期間	原則１年間	原則２年間



先魁 SAKIGAKE





北溟 HOKUMEI



CAMPUS LIFE

金沢大学は，学修サポートだけではなく，課外活動支援にも力を入れています。

課外活動



いろいろな趣味・嗜好を持った学生が全国から集まり，充実した支援の下で，お互いを高めあうことができます。

スポーツ系・文化系合わせて140以上の課外活動団体で約4,000人の学生が活動中！

団体名は令和５年３月現在

学務部公認スポーツ系（構成員全学対象）／計39団体

合気道部
アイスホッケー部
アーチェリー部
アスレチックトレーナー部
アメリカン・フットボール部
オリエンテーリングクラブ
空手道部
弓道部
剣道部
硬式テニス部
硬式野球部
小太刀護身道部
サッカー部
実戦空手部
自動車部
柔道部
準硬式野球部
少林寺拳法部
女子バスケットボール部
女子バレーボール部
水泳部
スキー部
ソフトテニス部
体操競技部
卓球部
男子バスケットボール部
男子バレーボール部
チアリーダー部
馬術部
バドミントン部
ハンドボール部
フォーミュラ研究会
ボート部
よさこいサークル彩
ヨット部
ライフル射撃部
ラグビーフットボール部
陸上競技部
ワンダーフォーゲル部

学務部公認文化系（構成員全学対象）／計36団体

アカペラサークルMeloMelo
囲碁部
映画研究会
合唱団
Kanazawa-BBS
クラシカル音楽研究会
考古学研究会
国際問題研究会
琴尺八部
子ども会サークル「つみき」
サイクリングクラブ
茶道部
児童クラブ「ひこうせん」
J・M・C（ジャグリング・マジック）
写真部
将棋部
書道部
新聞会
吹奏楽団
聖書研究会
竹糸会
鉄道愛好会
鳥人間コンテスト同好会
能登見守り寄り添い隊「灯」
ピアノの会
美術部
フィルハーモニー管弦楽団
文芸部
宝生会
麻雀会「百萬石」
漫画・アニメ・SF同好会（CASる）
マンドリンクラブ
M・J・S（モダンジャズソサエティ）
ユースホステルクラブ
らくだの会（演劇部）
Y・F・A（軽音部）

（他にも学域・学類公認課外活動団体等多数あり）

CAMPUS LIFE

先輩たちはこんな毎日を過ごしています。
自立したキャンパスライフで，実りある学生生活を送りましょう。

学生たちのある一日

キャンパスライフ



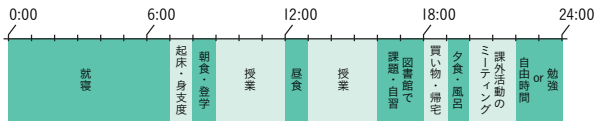
吉野 遥香さん
石川県出身

大学宿舎

留学生との暮らしは毎日が異文化交流！

２年次になってから宿舎に移り住んだのですが，毎日がとても充実しています。留学生とご飯を食べるときには，お互いの国の料理を作って，その国々の文化について話しながら一緒に食べるので，たくさんの国の文化を知ることができ，さらに日本の文化を伝えることもできるので，とっても楽しいです。また，英語で留学生と会話をすることで，日常的に英語に触れることができ，語学力もアップします。金沢大学には本当にいろいろな国から来た留学生がいるので，自分から積極的に関わりに行くことで，たくさんの留学生の友達ができ，大学生活がより彩り豊かに，充実したものになります！

1日のタイムスケジュール例



先輩にココを聞きたいQ&A

Q. 金沢の魅力とは？
A. 私は散歩やカフェ巡りが好きなので，よく友達と金沢のまちを散歩して，お気に入りのカフェ探しをしています。金沢にはたくさんの落ち着くカフェがあって，そこでリラックスしたり，時には大学の課題をしたりしています。ぜひみなさんもお気に入りのカフェを見つけてみてください！

Q. 大学生活で力を入れていることは？
A. 大学に入学したころから留学したいと考えており，留学に向けて，英語やフランス語などの語学勉強を頑張っています。寮に住んでいる留学生とたくさん外国語でコミュニケーションをとったり，留学生とペアになってお互いの文化を教え合うプログラムに参加したりして，‘楽しく’語学を学ぶことを心がけています。

1か月の生活費

収入	
仕送り	65,000円
合計	65,000円
支出	
家賃	22,000円
食費	20,000円
光熱費	10,000円
交際費	5,000円
その他	5,000円
合計	62,000円



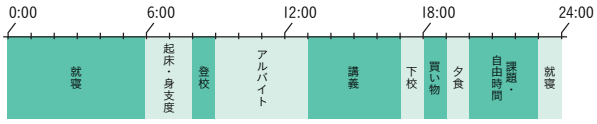
丸山 幸輔さん
新潟県出身

アパート

やりたいことを自由に選べる，金沢での大学生活

私は数物科学類に所属して数学を学んでいます。大学では講義を自由に選べるので，勉強が格段に楽しくなりました。また，サークル長としてカラオケや食事会などを企画したり，アルバイトに励んだりなど，プライベートも非常に充実しています。留学のプログラムもたくさんあり，いずれかに参加したいと思っています。大学生には取る講義やプライベート，留学に参加するかどうかまで様々な選択肢があります。その中で自分がやりたいと思ったものを選択することで，より充実した大学生活を送れると思います。

1日のタイムスケジュール例



先輩にココを聞きたいQ&A

Q. 県外出身者にとって金沢の魅力とは？
A. 金沢の魅力は，やっぱりご飯が美味しいところです。特に金沢では魚介が美味しく，スーパーに売っている魚一つをとってもレベルが違うように感じます。また，食事処もチェーンから高級店まで多くの種類があり，金沢に来てから食べたいと思ったものを提供している店がなかったことはありません。

Q. どんなアルバイトをしていますか？
A. 大学構内にある生協の購買でアルバイトをしています。大学内でのアルバイトなので通勤時間が浮き，別のことに時間を使える点が嬉しいです。また，授業の合間にシフトを入れることも出来るため，空いた時間の有効活用ができるのも魅力です。

1か月の生活費

収入	
仕送り	100,000円
アルバイト	20,000円
合計	120,000円
支出	
家賃	50,000円
食費	25,000円
光熱費	20,000円
交際費	10,000円
その他	5,000円
合計	110,000円



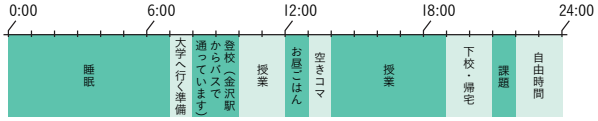
砂川 佳乃子さん
石川県出身

自宅

どんなことでも挑戦できる，刺激的な大学生活！

私は，授業はもちろん，学生団体での活動やインターンシップなど，幅広いジャンルの挑戦を日々続けています。授業では，１年次で取るべき初習言語科目の授業が特に楽しいです。私はドイツ語を学んでいるのですが，高校時代に習わなかった言語を知ると世界が広がるので，勉強していてやりがいを沢山感じます！２年次からの専門科目も楽しみです！また，課外活動に精を出せることも，大学生の醍醐味です。行動範囲が一気に広がるので，自分がやりたいことにどんどん挑戦していけるこの環境が，楽しくて大好きです！

1日のタイムスケジュール例



先輩にココを聞きたいQ&A

Q. 金沢のおすすめ，または話題のものは？
A. 主計町茶屋街を，ご存じですか？知名度は低いのですが，浅野川に面している閑静な茶屋街です。坂が２つあったり，ガス灯が残されていたりなど，歩くだけで当時の趣を感じられる素敵な場所なので，ぜひ「金沢らしさ」を体感しに行ってみてください！

Q. どんなアルバイトをしていますか？
A. 金沢大学の入試課がやっている「キャンパスツアー」の学生アシスタントをしています。全国から来る高校生に向けて，キャンパス内の案内を歩きながらしていますが，オープンキャンパスでは味わえない密の交流を毎回楽しんでいます。キャンパス内の新たな発見にも繋がるので，大学への愛情も深まります！

1か月の生活費

収入	
仕送り（小遣い）	15,000円
アルバイト	8,000円
合計	23,000円
支出	
食費	4,500円
交通費	13,700円
交際費	2,000円
その他	0円
合計	20,200円

金沢大学キャンパスマップ

緑あふれ，学修環境抜群の広大なキャンパス

すべての学生に豊かなキャンパスライフを送ってほしい。
金沢大学では，利用者本位で考案した施設やサービスを多数用意しています。
ここで紹介するのは，その中のほんの一部です。実際に体験して，その充実度を知ってください。

東京ドーム55個分の広さ!!
角間，宝町・鶴間など各キャンパスを合わせた総面積は257万㎡!

角間（かくま）キャンパス

国立大の単一キャンパスとしては全国屈指の広さ。融合・人間社会・理工・薬系の学生が学んでいます。同じキャンパス内で，他学類と学べるのは，キャンパスが点在する総合大学と比較して，大きな魅力のひとつです。



サッカー場，陸上競技場
「金沢大学スポーツ・地域活性化ドリームプロジェクト」の一環として再整備した屋外運動施設は，地域の子どもたちを対象としたスポーツ教室やイベント教室としても活用されている。

キャンパス間無料シャトルバス

協力企業により，角間キャンパスと宝町・鶴間キャンパスを結ぶ無料シャトルバスが運行している。



アカンサスインターフェイス（角間㉓，㉜）
北地区と中地区の間には「アカンサスインターフェイス」（全長136m），中地区と南地区の間には「南アカンサスインターフェイス」（全長97.6m）の2つの連絡橋があり，雨でも濡れずに移動できる。



角間の里山
昔から市民に身近な里山として親しまれてきた角丘陵地を「里山ゾーン」に指定。里山には多くの動植物が生息。青少年・地域住民に学習活動や自然体験等，様々なプログラムを提供する場としても活用されている。

図書館（角間⑰㊲，宝町⑰）
中央図書館，自然科学系図書館，医学図書館（宝町・鶴間キャンパス）の3館がある。合計蔵書数は約187万冊。蔵書には四高時代のもの等，歴史的資料や貴重なコレクションが含まれる。



フレスコ壁画の再現（角間⑬）
イタリアのサンタ・クローチェ教会大礼拝堂の壁画「聖十字架物語」のうち「聖十字架の発見と検証」を再現。実物と同じ大きさ（5m×7m）で，できる限り当時と同じ材料，技法が用いられている。人文学類では，考古学・文化資源学についても学べる。



ほん和かふぇ。（角間⑰）
中央図書館にある，会話を楽しみながら軽い飲食ができるライブラリー・カフェ。

宝町（たからまち）・鶴間（つるま）キャンパス

長い歴史を持つ医学のメッカ。医学・保健系の学生が学んでいます。

宝町地区
① 看護師宿舎
② MRI-CT 棟
③ 病棟 西病棟
④ 病棟 東病棟
⑤ 中央診療棟
⑥ 外来診療棟
⑦ 第Ⅰ立体駐車場（患者用）
⑧ 正面玄関
⑨ 第2立体駐車場（患者用）
⑩ アネックス棟
⑪ 医学類C棟
⑫ 医学部記念館
⑬ 十全講堂
⑭ 医学類A棟
⑮ 医学類B棟
⑯ 医学類病理標本庫
⑰ 医学図書館
⑱ 医学類D棟，子どものこころの発達研究センター 先進予防医学研究センター
⑲ 疾患モデル総合研究センター 研究基盤支援施設
⑳ 医学類E棟
㉑ 医学類解剖標本庫
㉒ 疾患モデル総合研究センター 実験動物研究施設
㉓ 疾患モデル総合研究センター アイソトープ総合研究施設
㉔ 医学類教育棟
㉕ 医学類旧書庫
㉖ 医学類G棟
㉗ 医学類F棟
㉘ 医学類福利施設（食堂，売店）
㉙ 課外活動施設
㉚ 立体駐車場
㉛ 先端医療開発センター

鶴間地区
❶ 保健学類Ⅰ号館
❷ 保健学類2号館
❸ 保健学類3号館
❹ 保健学類4号館
❺ 保健学類5号館
❻ 体育館
❼ 保健学類福利施設（食堂，売店）

① 北課外活動共用施設
② 資料館分館
③ プール
④ 教職総合支援センター
⑤ 人間社会 3 号館
⑥ 工作実習棟
⑦ 北福利施設(食堂)
⑧ 人間社会第 2 講義棟
⑨ 人間社会 4 号館
⑩ 体育館
⑪ 人間社会 2 号館
⑫ 人間社会第 I 講義棟
⑬ 人間社会 5 号館,
古代文明・文化資源学研究所
⑭ 人間社会 I 号館
⑮ 総合教育 2 号館
⑯ 総合教育講義棟
⑰ 中央図書館, 資料館
⑱ 総合教育 I 号館
⑲ エネルギーセンター
⑳ 大学会館
(食堂, 売店, 郵便局)
㉑ 標石
㉒ 東課外活動共用施設(サークル棟)
㉓ アカンサスインターフェイス
㉔ 疾患モデル総合研究センター,
アイソトープ理工系研究施設
㉕ 自然科学 5 号館
㉖ 極低温研究室
㉗ インキュベーション施設
㉘ 保健管理センター
㉙ 本部棟(学務部・キャリア支援室),
先端科学・社会共創推進機構
㉚ 中福利施設
㉛ 学術メディア創成センター
㉜ 南アカンサスインターフェイス
㉝ かくまちプラザ
㉞ 国際交流会館
㉟ 角間ゲストハウス,
スーパーグローバル ELP センター
㊱ 創立五十周年記念館「角間の里」
㊲ 自然科学系図書館
南福利施設(食堂, 売店),
YABU&CAFÉ 丹
㊳ 自然科学本館,
融合学域(融合系事務部)
㊴ 自然科学大講義棟
㊵ 自然科学 I 号館
ナノマテリアル研究所
㊶ 自然科学 2 号館,
高度モビリティ研究所
㊷ 自然科学 3 号館
㊸ 学生留学生宿舎
「先魁(さきがけ)」
「北溟(ほくめい)」
㊹ 技術支援センター
㊺ 設計製造技術研究所, ハードラボ 4
㊻ 環日本海域
環境研究センター
ハードラボ 3
㊼ ハードラボ 2
㊽ ベンチャー・ビジネス・
ラボラトリー
ハードラボ I
㊾ 薬品庫
㊿ 環境保全センター
(51) がん進展制御研究所
(52) ナノ生命科学研究所
(53) バイオマス・グリーン・
イノベーションセンター



食堂
(角間⑦⑳㊲, 宝町㉘, 鶴間⑦)

いつも多くの学生でにぎわう食堂。季節に合わせた期間限定メニューも楽しめる。夜 7 時まで営業している食堂もあり, 夕食にも活用できる。課外活動等, 仲間同士が集う場としても活用されている。



売り切れ御免! 焼きたてパン
(角間㊲)

南福利食堂「フレポ」で焼かれている, 街のパン屋さん顔負けのパン。購入できる店舗では焼き上がりの時間を待つ人がいるほどで, 売り切れ御免の大人気商品。



生協コンビニ
(角間⑳㊲, 宝町㉘, 鶴間⑦)

大学のコンビニとして教科書, 専門書からパソコン, 白衣, パン, 弁当, 飲み物さらには交通チケットなど幅広く提供している。



YABU&CAFÉ 丹(角間㊲)

ブータン産のそばを毎朝製粉・製麺するそば処と, 自家焙煎コーヒーにこだわったカフェ。



薬用植物園

薬学系学生教育の場であり, 世界各地の有用植物を栽培。また, 勉強会と観察会を定期的に開催し, 市民に開放している。

弓道場
馬場
温室
厩舎
植物園
サッカー場
実習農場
南テニスコート
至俵町・医王山
陸上競技場
駐輪場
E 駐車場
南地区
至田上本町
・太陽が丘
中地区
金沢大学
自然研前
バス停
H 駐車場
仮あ駐車場
仮い駐車場
角間川
南駐輪場
薬用植物園
→
L 駐車場
M 駐車場



アカデミック プロムナード(角間㊳)

自然科学本館にある学生たちの学修と憩いの場。授業の合間に休憩したり, 無線LANを使ってインターネットを利用したりできる。



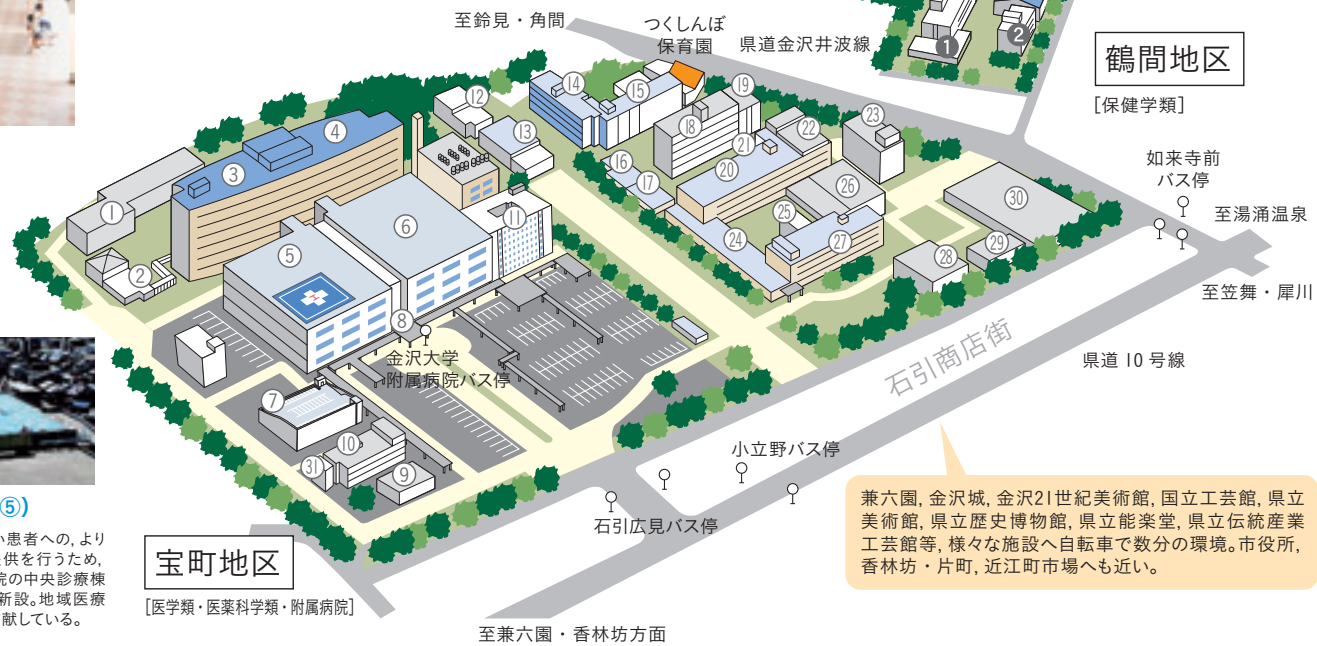
附属病院

高度の医療と技術を提供する特定機能病院。最高の医療を提供するとともに, 人間性ゆたかな優れた医療人の育成に努めている。



ヘリポート(宝町⑤)

重症度, 緊急度が高い患者への, より迅速な救命医療の提供を行うため, 平成31年春, 附属病院の中央診療棟屋上に, ヘリポートを新設。地域医療の「最後の砦」として貢献している。



兼六園, 金沢城, 金沢21世紀美術館, 国立工芸館, 県立美術館, 県立歴史博物館, 県立能楽堂, 県立伝統産業工芸館等, 様々な施設へ自転車で数分の環境。市役所, 香林坊・片町, 近江町市場へも近い。

程よい辛さが食欲をそそる



石2 JO-HOUSE 石引店（じょーはうす いしびき）

カレーと音楽を楽しめる有名店

半世紀にわたり学生や音楽好きに愛される有名店。名物ジャワ風カレーを中心とする料理はどれもおいしいと評判。不定期でライブイベント等も開催しています。

㊡金沢市石引2-7-10　☎076-222-5960
㊐11:30～14:00LO／17:30～22:00LO
㊡日曜,祝日は不定休

世界各地から豆を厳選

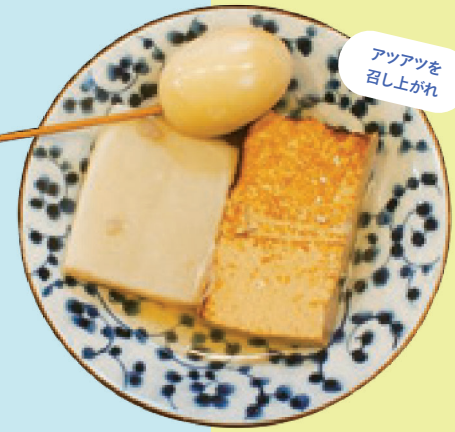


石1 NoAM by Chomsky Coffee & Library（のーむ ばい ちょむすきー）

ホッとひと息つける本格カフェ

自家焙煎にこだわったコーヒー＆ブックカフェ。厳選した豆で丁寧に淹れた1杯は,リーズナブルながらも味わい深いと評判。落ち着いたひとときを過ごせます。

㊡金沢市石引2-19-12 NoAM BLD.1F
㊐13:00～17:00　㊡月曜,木曜,日曜・祝日



アツアツを召し上がれ

石3 おでん 若葉

金沢を代表する老舗おでん店

1935年創業,「五木寛之も通った店」として人気も実力も金沢随一。3代で守り続けてきた煮干しベースのダシと,旨味が凝縮した素朴なタネはまさに絶品の味です。

㊡金沢市石引2-7-11　☎076-231-1876
㊐17:00～22:00　㊡月曜,火曜



味わいのあるオシャレな印刷

石4 石引パブリック（いしびき）

個性が光るリソグラフ印刷スタジオ

版画のような味わいのある仕上がりが特徴の「リソグラフ印刷」。個性的なフライヤーやショップカード, ZINEなど, ひと味違う印刷を少部数から受付けています。

㊡金沢市石引2-8-2　☎076-256-5692
㊐インスタグラム参照



焼きたてのジューシーな肉が五感を刺激する

石5 Meat ぴあ 賑（みーと にぎわい）

国産牛＆豚のやわらかステーキ

国産牛（豚）の肉を使用し丁寧に焼いたやわらかステーキを提供。ご飯・味噌汁はおかわり自由！とコスパも良好なので, お腹と財布も大満足です。

㊡金沢市石引2-6-4　☎080-9054-2501
㊐11:30～14:30／17:00～21:00
㊡不定休
※LOは閉店30分前

かわいい見た目にも注目！



石6 喫茶ウミネコパーラー

ちょっぴり贅沢かき氷専門店

口コミでファンが増えている人気店。旬の食材を使った自家製シロップ＆ふわふわ食感が特徴です。季節ごとにメニューが変わり,焼菓子やコーヒーも楽しめます。

㊡金沢市石引1-16-40　☎070-1262-7200
㊐インスタグラム参照　㊡不定休



ISHIBIKI

「石引エリア」はこんな街



江戸時代初期に金沢城の石垣を築くために,石を曳いた道筋であったことに由来。加賀藩との結びつきも強く近隣には寺院も多く点在。古き良き時代の面影を残したアーケードの商店街があります。

スーパー・ショップ　ガソリンスタンド　医療・介護施設
飲食店　美容院・理容室　郵便局
コンビニ　金融機関

Go to キャンパスマップ

金沢探索マップ 周辺GUIDE

キャンパス周辺にある2つのエリアをご紹介。グルメ・スイーツ・ホビーetc.
学生生活を応援してくれる素敵なお店がいっぱいです！
スーパー・ドラッグストア・病院等も充実しており,暮らしやすいエリアです。



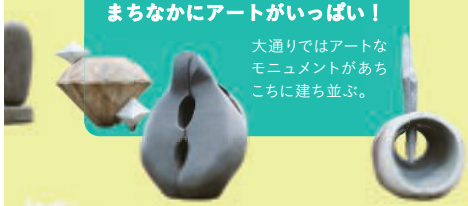
MORINOSATO

「もりの里エリア」はこんな街

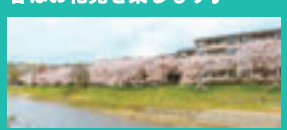
卯辰山と浅野川を望む自然豊かな地で,幹線道路(山側環状道路)に面した金沢大学の“門前町”。通りにはバラエティに富んだ衣食住の店舗や大手チェーン店が建ち並び,交通量も多い活気あふれる街です。

まちなかにアートがいっぱい！

大通りではアートなモニュメントがあちこちに建ち並ぶ。



春はお花見を楽しもう♪



もりの里の浅野川沿いでは,毎年美しい桜を見ることができる。

も1 御菓子処 美福（みふく）

手づくりのおいしさを届ける和菓子店

タレは注文後にかけてくれる



種類豊富な「どら焼き」や季節ごとのメニューが好評。なかでも名物は,もっちり食感の「みたらし団子」。繊細で美しい和菓子はお土産としても喜ばれています。

㊟金沢市旭町3-6-10　☎076-222-0329
㊡8:00～18:30　㊡元日のみ

も2 焼肉茶屋 暖庵（はるあん） 麺屋食堂 剛力

“ラーメン＆焼肉”の最強コラボ



1軒で2度ウマい！昼は自慢のラーメン,夜は+焼肉を提供。豚骨スープと黒毛和牛A4ランクにこだわり抜いた味は,価格・ボリュームともに満足できます。

㊟金沢市もりの里2-2　☎076-221-6631
㊡11:30～14:00／18:00～21:30
※土日祝は「焼肉ランチ」提供中　㊡火曜夜、水曜

も3 お好み焼 古川 もりの里店

学生応援メニューが大好評！

香ばしいソースが食欲をそそる



朝切りのキャベツと国産小麦粉を使ったお好み焼きは,伝承の味＆安定したおいしさ。鉄板焼等メニューも充実し,学生向けのお得な「メガ特盛」はおすすめです。

㊟金沢市もりの里1-205　☎076-263-7735
㊡11:00～15:00(LO14:30)／17:00～23:00(LO22:00)
㊡月曜(祝日の場合は営業)

も4 Boulangerie ぶーらんじぇりー Parikana ぱりかな

パリ仕込みの味に感動 人気のパン屋さん

種類もいろいろおいしいパンがズラリ



フランス・パリで修業を積んだオーナーが,丁寧に焼き上げるパンは大人気。おいしさと焼きたての香りに包まれた上質な時間と空間を体感できます。

㊟金沢市もりの里2-213 蛍の館1F
☎076-225-8625　㊡8:00～17:00
㊡火曜・水曜

も6 ゴーゴーカレー 金沢本店

早くてうまい！ 金沢カレーの代表格

みんな大好き、ロースカツカレー



濃厚なルーと手仕込みのカツは相性抜群。一皿においしさと元気がつまった渾身のカレーは全国にファンが拡大中！一度食べるとリピーターになること必至です。

㊟金沢市田上さくら2-108　☎076-262-5550
㊡10:55～22:55　㊡無休

も5 第7ギョーザの店

万人に愛される ギョーザ専門店

並んででも食べたい ホワイト餃子



1965年創業,学生やサラリーマンから絶大な支持を集める人気店。
カリカリの厚い皮とジューシーな餡が特徴で,テイクアウトもOKです。

㊟金沢市もりの里1-259　☎076-261-0825
㊡11:00～22:00　㊡水曜,ほか不定休

全国エリア



ACCESS

金沢駅から金沢大学までのアクセス

北陸鉄道バス

⟶ 角間キャンパス

<バス停：金沢大学自然研前,金沢大学中央又は金沢大学>まで

金沢駅兼六園口（東口）７番乗り場発

93 94 97 金沢大学行き（兼六園下経由）

⟶ 宝町・鶴間キャンパス（医学類・医薬科学類・保健学類）

<バス停：小立野>まで

金沢駅兼六園口（東口）６番乗り場発

11 東部車庫・金沢学院大学・石川県立図書館・金沢大学附属病院行き

12 北陸大学・湯涌温泉行き（小立野経由）

16 上辰巳・駒帰行き

金沢駅兼六園口（東口）７番乗り場発

13 湯谷原・医王山行き　14 太陽が丘ニュータウン行き（金商経由）

金沢駅港口（西口）５番乗り場発

10 東部車庫・金沢学院大学行き

多方面から金沢までのアクセス

【東京方面から】

飛行機利用　羽田→小松　１時間
※小松空港～金沢駅路線バスあり。

JR利用　東京→金沢
北陸新幹線　２時間28分

高速バス利用　新宿駅→金沢　７時間30分～
高速バス利用　東京駅→金沢　８時間15分～

【大阪/京都方面から】

JR利用　大阪→京都→金沢
特急サンダーバード　２時間30分

高速バス利用　京都→金沢　４時間
高速バス利用　大阪→金沢　４時間50分

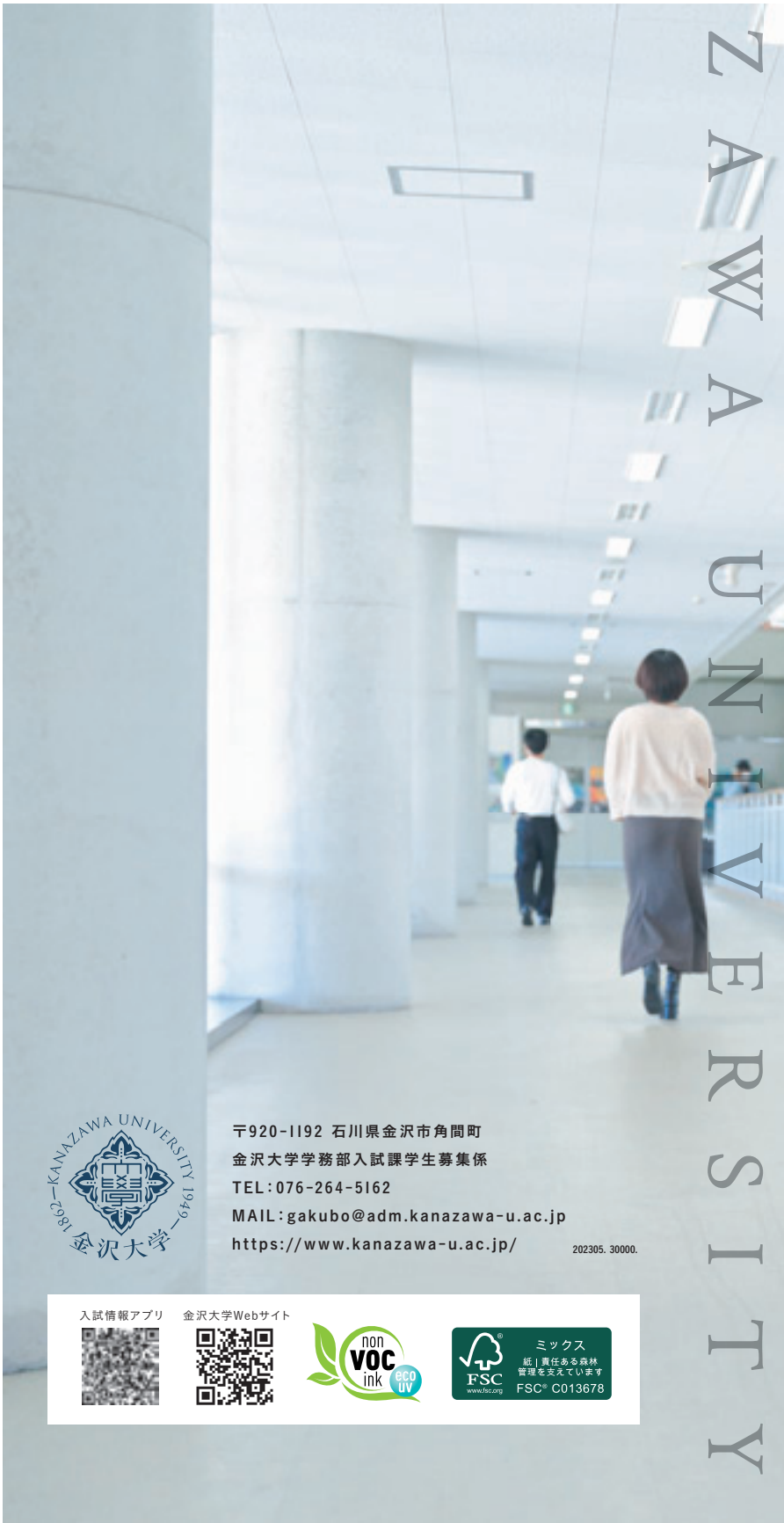
【名古屋方面から】

JR利用　名古屋→金沢
特急しらさぎ　３時間（一部新幹線で２時間30分）

高速バス利用　名古屋→金沢　４時間

※実際の利用時は,各交通会社で確認してください。

KANAZAWA UNIVERSITY



〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学学務部入試課学生募集係
TEL：076-264-5162
MAIL：gakubo@adm.kanazawa-u.ac.jp
https://www.kanazawa-u.ac.jp/

202305. 30000.

入試情報アプリ　金沢大学Webサイト

non VOC ink eco UV
FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C013678